

# Color MultiWriter 9200C

カラーレーザープリンター





808-895431-002-A 初版

#### 商標について

MultiWriter、PrintAgent、MOPYING、NMPSは日本電気株式会社の登録商標です。 Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 HP 7550は米国Hewlett-Packard Companyの商標です。 ESC/Pはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。 NetWare、IntranetWareは米国Novell, Inc.の登録商標です。 Macintosh、Mac OS、QuickDraw、QuickDraw GX、LocalTalk、TrueType、漢字Talkは米国Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国にお ける登録商標です。 AdobeおよびAcrobatはAdobe Systems Incorporated社(アドビシステムズ社)の商標です。 DocuWorksは富士ゼロックス株式会社の商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Windows 2000はMicrosoft Windows 2000 Professional operating systemおよびMicrosoft Windows 2000 Server operating systemの略で す。Windows 98はMicrosoft Windows 98 operating systemの略です。Windows 98 Second EditionはMicrosoft Windows 98 Second Edition operating systemの略です。Windows 95はMicrosoft Windows 95 operating systemの略です。Windows NT 4.0はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0の略です。

#### ご注意

- 1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 2. 本書の一部はアドビシステムズ社で著作権を所有しており、その許可の下に転載されています。
- 3. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 4. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- 5. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い 求めの販売店にご連絡ください。
- 6. プリンターの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウエアによってはサポートされない場合があります。
- 7. 運用した結果の影響については5項および6項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用いかんにかかわらず、法律に違反し、罰せられます。 関連法律 刑法 第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法 第1条、第2条 等

© NEC Corporation 2000

### 本書について

このマニュアルは、Color MultiWriter 9200Cの設定に関する情報や技術情報が記載されています。 操作パネルで設定する内容、印刷を行うためのソフトウエア「プリンタードライバー」の詳細、および印刷を効率的に行う機能 「PrintAgent」について説明しています。

また、ユーザーズマニュアルには載っていない「制御コード」や「技術情報」についても説明しています。必要に応じて、それぞれのページをご覧ください。

### 本文中で使用の記号について

このマニュアルでは、3種類の記号を使用しています。それぞれの記号の意味を次に示します。

記号	内容
<b>了</b> 重要	この注意事項および指示を守らないと、プリンターを含むコンピューターシステムに影響を与える障害が発生す るおそれがあることを示しています。
<b>レ</b> チェック	この注意事項および指示を守らないと、プリンターが正しく動作しない可能性があることを示しています。
2016 E216	プリンターを使用する際に知っておくと便利なことや参考になることを記載しています。

	本書について	3
	本文中で使用の記号について	3
	オンラインマニュアルの使い方	7
1	メニューモード	13
	メニューモードでの設定変更のしかた	
	メニューツリー	14
	メニューの詳細	21
	1. テストメニュー	21
	2. 印刷設定メニュー	21
	3. 用紙メニュー	
	4. 印字位置設定メニュー	
	5. 両面印刷メニュー	24
	6. 運用メニュー	
	7. フォントメニュー	
	8. NPDL設定メニュー	
	9. セントロ設定メニュー	
	10. LAN設定メニュー	
	11. 設定初期化メニュー	
	12. メモリースイッチメニュー	
	メモリースイッチの内容	
2	? プリンタードライバー	
	印刷の手順	
	印刷をする	
	[通常使うプリンタ]として設定する	
	プロパティダイアログボックス	45
	Windows 98/95の場合	45
	Windows 2000の場合	
	Windows NT 4.0の場合	71
	カラー印刷の調整	86
	カラー印刷の基礎知識	
	印刷モードについて	
	カラー調整	91
	プリセットメニューの設定内容	
3	PrintAgent	105
	ソフトウエアの起動	
	「PrintAgent」ツールバー	
	再印刷ボタン	
	設定ボタン	
	状態ボタン	
	ツールバー設定ボタン	

	PrintAgent リプリント2	
	スプールドキュメントシート	112
	ディスプレイパネル	113
	[オプション]	114
	プリンタステータスウィンドウ	115
	メニュー&ツールバー	116
	ドキュメントを制御する	116
	リプリント機能を使う	117
	プリンターの構成情報を見る	118
	通知形式を変更する	119
	ウォームアップを行う	121
	プリンターの電源をONする	121
	最新のステータスに更新する	123
	ヘルプを見る	124
	ステータス情報エリア	125
	プリンタステータスウィンドウ(PSW)の通知一覧	126
	システムメニュー	130
	PSWのプロパティ	130
	PrintAgentのプロパティ	131
	プリンタ管理ユーティリティ	136
	ツールバー	137
	メニュー	138
	[プリンタ]メニュー	138
	[表示]メニュー	139
	[ツール]メニュー	140
	[ヘルプ]メニュー	140
4	制御コード	141
	制御コード一覧	142
	テキストモード	142
	図形モード	144
	ESC/Pエミュレーションサポートコマンド	145
	機能拡張制御コード	146
	文字スタイル制御コード	147
	行桁制御印刷コード	150
	文字ロード	151
	バーコードの印刷	153
	面制御コード	156
	ページ制御コード	157
	領域指定イメージ	160
	座標指定単位設定	161
	文字セット制御コード	162
	カスタマーバーコードの印刷	163
	漢字コード表切り替えのための制御コード	172
	図形の描画コード	173
	プリンター単位指定	176
	塗りつぶしに関する設定	177
	楕円弧描画	178

	4	
1	٢.	2
	r	1
	•	-

	弓形描画	
	扇形描画	
	角丸矩形	
5	技術情報	
	使用できるコンピューターとプリンターケーブル	
	印刷範囲	
	定形用紙	
	標準印刷範囲	
	PC-PTOS環境(Ver.1.0以上)	
	印刷保証領域	
	定形外用紙	
	プリンターの設定について	
	余白について	
	印刷位置について	
	NPDLの初期状態	196
	インターフェース	198
	インターフェース信号の機能	198
	タイムチャート	
	コネクターピン配置	
	電気的特性	
	文字の種類	
	内蔵文字の種類	
	1バイト系文字	
	2バイト系文字	
	文字間隔	
	文字構成	
	1バイト系文字	
	2バイト系文字、グラフィック	
	テスト印刷のプリント結果	
	連続印刷	
	ステータス印刷	
	コンフィグレーションページ	
	文字コード表	210
	1バイト系コード表	210
	カタカナモード	
	ひらがなモード	210
	国別相違点	211
	2バイト系コード表	
	半角文字	
	全角文字	
	ディスプレイ表示一覧	

# オンラインマニュアルの使い方

このオンラインマニュアルは、目的のページを検索しやすいように、しおりやサムネール、リンクが設定してありま す。ここではしおりやサムネール、リンクの使い方、印刷方法などをAcrobat Reader 4.0.5Jを使用して簡単に説明しま す。Acrobat Readerの詳しい説明についてはヘルプメニューの[Readerオンラインガイド]をご覧ください。

### 目的のページを表示する

[しおり]、[サムネール]のナビゲーション機能やリンク機能を使って目的のページを表示します。

#### しおりを使う

しおりは目次のようなものです。しおりを表示させると全体の内容が一覧でき、そこから見たいページを選ぶこともできます。

⊁ Acrobat R	eader – [	olmcmw9	2.pdf]				
🔁 ファイル(E)	編集(E)	文書(D)	表示⊙	ウィント	~ന്⊛	Λ,	ルプ(日)
M 🖻 2	🗉   <u>)</u> 7	⊂, T <sub>Ω</sub>		► ►I	•	⋫	C C
しおり、サムネ							

- 1. [パレット表示]ボタンをクリックし、パレットを表示する。
- **2.** [しおり]タブをクリックし、しおりパレットを一番上に表示する。



3. [手のひら]ツールをクリックする。

表示させたいしおりを選びクリックする。
 しおりの上へ[手のひら]ツールを移動すると「指さし」の形に変わるので、その場所をクリックしてください。

選んだしおりのページが表示されます。

階層化された項目は、項目名の左側に[+]、[--]の記号が表示されま す。その下の階層は[+]を押すと表示し、[-]を押すと非表示になり ます。



#### サムネールを使う

サムネールはそのページの全体のイメージを小さく表示したものです。表示したいページを見つけ、クリックすることで目的のページを表示することができます。





- 1. [パレット表示]ボタンをクリックし、パレットを表示する。
- **2.** [サムネール]タブをクリックし、サムネールパレットを一番上に表示する。
- 3. [手のひら]ツールをクリックする。
- 表示させたいページのサムネールを選びダブルクリックする。
   サムネールの上へ[手のひら]ツールを移動すると「矢印」の形に変わるので、その場所をダブルクリックしてください。選んだページが表示されます。



#### リンクを使う

リンクはクリックすると、目的のページへジャンプする機能です。本マニュアルでは、目次ページや文章内の<u>青の下線</u> 文字にリンクの設定がしてあります。[手のひら]ツールを使ってリンクの設定先にジャンプすることができます。

1. [手のひら]ツールをクリックする。

#### 2. リンクのある場所をクリックする。

リンクのある場所へ[手のひら]ツールを移動すると「指さし」の形に変わるので、その場所をクリックしてください。

1 メニューモード	21
メニューの詳細	
1. テストメニュー	
次のテスト印刷を実行します。	
<ul> <li>ステータス印刷</li> <li>サンプル印刷</li> <li>連続印刷(テスト印刷)</li> <li>16進ダンプ印刷</li> <li>ネットワーク1印刷(コンフィグレーションページを印刷)</li> <li>ネットワーク2印刷(約付けまットロークオブション株美味、コンフィグレーションページを印刷)</li> </ul>	ガレーションページを印刷)
連続印刷(テスト印刷)は自動的に印刷を終了しません。[ストップ]スイッチを押した ら[リセット]スイッチを2回押してください。 プリント結果については[テスト印刷のプリント結果]をご覧ください。	あと、[シフト]スイッチを押しなが
Ļ	
<u>5</u> 技術情報	198
<ul> <li></li></ul>	198
5 技術情報 <b>テスト印刷のプリント結果例を示します。プリント結果はA4t</b> に縮小しました。	<u>198</u> ナイズの用紙に印刷したものを33%
5 技術情報 5 技術情報 <b> た スト印刷とステータス印刷のプリント結果例を示します。プリント結果はA4t</b> に縮小しました。	198 ナイズの用紙に印刷したものを33%

### 注釈を読む

メニューツリーの説明(14~19ページ)の注釈(<u>注1</u>)には「ノート」が添付されています。「ノート」とは付箋のようなものです。注釈(<u>注1</u>)をダブルクリックするとノートが開き、その記述に関する注釈を読むことができます。

- 1. [手のひら]ツールをクリックする。
- 2. 注釈(注1)のある場所をダブルクリックする。

ノートが開きます。



ノートを閉じるときは左上の━━をクリックしてください。

# オンラインマニュアルを印刷する

このオンラインマニュアルはA4の大きさで作成されています。ここではWindows 98の環境でColor MultiWriter 9200C を使ってオンラインマニュアルを両面で印刷する手順を説明します。

両面印刷ユニットを取り付けていない場合は、両面印刷できません。手順4は読み飛ばしてください。

[ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。

[印刷]ダイアログボックスが開きます。



**2.** [プロパティ]をクリックする。

[プリンタのプロパティ]ダイアログボック スが表示されます。

	? X
フリンダ名(M): INEC Color Multiwriter 92000 実験・ 通常使うついな、オンライン	
和類: NEC Color MultiWriter 9200C	□ □反転型 □ ○
接続先: LPT1: 説明:	↓ 用紙サイズに合わせる(E) ↓ ファイルへ出力(L)
	—————————————————————————————————————
<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	部数(2): 1 🚊
<ul> <li>○ ページ範囲(G)</li> <li>開始(F): 1</li> <li>▲ 終了(T): 208</li> <li>● 2019 たか、2019年コーム(C)</li> </ul>	11 22 33 「 部単位で
<ul> <li>PostScriptガジョンー</li> </ul>	
印刷方法(型): PostScript レベル2 ▼ ブリンタハーフトーンを使用(型)	■ 2/ディトフォントのダウンロード(型)
印刷 両方 💌	OK キャンセル

3. [用紙]タブをクリックする。

[用紙]シートが表示されます。

4. [両面]をクリックする。

NEC Color Mu	tiWriter 9200Cのプロパティ ? 🔀
メイン 用紙	プリンタの状態
用紙サイズ②	A4 (210x297mm)     「印刷レイアウト(R)」     「商面印刷」       「行き進」     「     「
印刷部数(C)	
印刷方向	
給紙方法 <sup>①</sup>	自動
排紙方法(①)	フェイスダウン ア
🔽 丁合印刷(	□ Da
南面渠迹	
	OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

- 5. [用紙サイズ]から[A4]を選択する。
- 6. 印刷部数を設定して[OK]をクリックする。

[印刷]ダイアログボックスに戻ります。



**7.** 印刷範囲を設定して[OK]をクリックする。

印刷を開始します。

	()
プリンター プリンタ名(11): NEC Color MultiWriter 92000	プロパティ(₽)
状態: 通常使うブリンタ:オンライン 種類: NEC Color MultiWriter 9200C 接続先: LPT1: 説明:	□ 反転(型) □ 画像として印刷 型 □ 用紙サイズに合わせる(E) □ ファイルへ出力(L)
<ul> <li>印刷範囲</li> <li>① 全 208ページ(A)</li> <li>○ 現在のページ(U)</li> <li>○ ページ範囲(G)</li> <li>開始(E):</li> <li>1</li> <li>終了(D):</li> <li>208</li> <li>○ 選択したページ/グラフィック(G)</li> </ul>	印刷部数 部数©: 1 <u></u> 1 <sup>23</sup> 1 <sup>23</sup> ▼ 部単位で 印刷©
- PostScriptオブション 印刷方法(型): PostScript レベル2 図 ブリンタハーフトーン対使用(型)	■ 25-(1・フォントのダウンロード(32)
印刷 両方 👤	

ユーザーズマニュアルのように両面でオンラインマニュアルが仕上がります。両面印刷ユニットを搭載していない場合 は、片面で印刷してください。



# メニューモードでの設定変更のしかた

メニューモードで変更した設定内容は電源をOFFにしても変わりません。ここではメニューモードでの設定のしかたを簡 単に説明します。

1. [印刷可]スイッチを押して、ディセレクト状態にする。

印刷可ランプが消灯します。

2. データランプが点灯していないことを確認する。

点灯している場合は[シフト]スイッチを押しながら[排出]スイッチを押して、プリンター内部に残っている印刷デー タを印刷してください。

3. [メニュー]スイッチを押す。

プリンターはメニューモードに入り、ディスプレイに"テストメニュー →"を表示します。

4. メニューモードの設定を変更する。

メニューモードの内容は次ページの「メニューツリー」を参照してください。

メニューモード中は次の5個のスイッチで項目の選択、設定の変更を行います。

[◀]、[▼]、[▶]、[▲]スイッチ: このスイッチを押すとその方向へ進むことを示しています。

[設定変更]スイッチ:押すたびにレベル3をひとつずつ表示し、その内容が自動的に選択されます。

5. [メニュー終了]スイッチを押して、メニューモードを終了する。

プリンターはセレクト状態になり、印刷可ランプが点灯し、ディスプレイは通常表示に戻ります。

「ホッパ	A 4	ポート
フツウシ		

メニューツリー

メニューモードを図式的に表したメニューツリーを示します。青の網かけ部分は出荷時の設定値です。「注」で示す補足的 な説明は20ページにあります。





(E)



(1)







- 注1 現在の用紙サイズがA4のときのみ表示されます。
- 注2 装着されているホッパーのみ表示されます。ホッパーが増設されていなければホッパー1を「ホッパ」と表示します。
- 注3 ホッパーが1段のときのみ表示されます。
- 注4 ホッパーが2段以上のときのみ表示されます。
- 注5 ホッパー2が装着されているときのみ表示されます。
- 注6 ホッパー3が装着されているときのみ表示されます。
- 注7 普通紙/再生紙以外が選択されている場合は、排紙方向の設定に関わらずフェイスアップで排紙されます。
- 注8 両面印刷装置が装着されているときのみ表示されます。
- 注9 201エミュレーションモード時のみ表示されます。
- 注10 136ケタモードが有効のときのみ表示されます。
- 注11 オプションのLANアダプターを接続しているときのみ表示されます。

# メニューの詳細

# 1. テストメニュー

次のテスト印刷を実行します。

- ステータス印刷
- サンプル印刷
- 連続印刷(テスト印刷)
- 16進ダンプ印刷
- ネットワーク1印刷(コンフィグレーションページを印刷)
- ネットワーク2印刷(外付けネットワークオプション装着時、コンフィグレーションページを印刷)

連続印刷(テスト印刷)は自動的に印刷を終了しません。[ストップ]スイッチを押したあと、[シフト]スイッチを押しなが ら[リセット]スイッチを2回押してください。 プリント結果については[テスト印刷のプリント結果]をご覧ください。

# 2. 印刷設定メニュー

1. コピー枚数

コピー枚数は"01"から"20"まで設定できます。 プリンターをリセットしたり、電源スイッチをOFFにしたりすると、設定はクリアされ"01"になります。アプリケー ションによっては、ソフトウエアからコピー枚数を設定するものがあります。この場合、ソフトウエアで設定した コピー枚数を優先します。

2. 黒トナー節約

黒トナー節約機能を使用するかどうかを選択します。(NPDLモード用)



トナー節約機能を使用するため、「クロトナーセツヤク」をONに設定すると、トナーの使用を節約することが できますが、細い線、濃度の薄い印刷、網かけ、グラデーションが不鮮明になることがあります。また、OCR フォントやバーコード印刷を行った場合には正常に読み取れない場合があります。本機能は試し印刷する場合 などにご使用ください。

3. SET

SET (Sharp Edge Technology)を使用するか、しないかを選択します。SETとは印刷画像のエッジ部分を滑らかに する技術です。

# 3. 用紙メニュー

#### 1. ホッパ初期設定

電源投入時およびリセット時に指定されるホッパーまたはトレーを選択します。 ホッパー2、3は増設ホッパー(オプション)が取り付けられている時のみ表示されます。

- ホッパー1
- ホッパー2
- ホッパー3
- トレー

#### 2. ホッパ1用紙種別

ホッパー1で使用する用紙の種類を設定します。 「普通紙」か「再生紙」を選択できます。

#### 3. ホッパ2用紙種別

ホッパー2で使用する用紙の種類を設定します。 「普通紙」か「再生紙」を選択できます。

#### 4. ホッパ3用紙種別

ホッパー3で使用する用紙の種類を設定します。 「普通紙」か「再生紙」を選択できます。

#### 5. トレー用紙種別

トレーで使用する用紙の種類を設定します。

- 普通紙
   はがき
   封筒
- 再生紙 はがき(裏) コート紙
- 厚紙 ラベル
- 厚紙(裏) OHP
- 6. 光沢設定

トレーに設定した用紙に対して光沢モードを設定します。ただし、光沢モードが有効になるのは「厚紙」、「ハガキ」、 「コート紙」だけです。

#### 7. トレー定形外用紙

トレーでの定形外用紙の使用を有効、または無効にします。添付されているWindowsドライバーを利用して印刷する場合は、設定する必要はありません。

#### 8. リレー給紙設定

リレー給紙機能を使用するかどうかを選択します。

指定している給紙先に用紙がなくなった場合に、他のホッパーかトレーに同じサイズ(「A4」など)の用紙があれば、 自動的に給紙先を切り替えて印刷を行う機能です。

リレー給紙が有効となるのは以下の条件をすべて満たしている場合です。

- 指定しているホッパーやトレーがリレー給紙機能を使用する設定になっている。
- 2つ以上のホッパーやトレーがリレー給紙機能を使用する設定になっている。
- リレー給紙機能を使用するホッパーやトレーの内、2つ以上に同じサイズの用紙をセットしている。

#### 9. 排紙方法設定

印刷面を下にして排紙(フェイスダウン)するか、印刷面を上にして排紙(フェイスアップ)するかを設定します。フェ イスダウンにした場合、用紙はスタッカーに、フェイスアップにした場合、用紙はフェイスアップトレイに排紙さ れます。



# 4. 印字位置設定メニュー

ホッパー、トレー、両面印刷時の表面、裏面の印刷位置を調整します。

メニューモードの「テスト印刷」で出力した「ステータス印刷」の結果を使い、外周の四角い罫線のトップマージン(TM) とレフトマージン(LM)を測定して調整します。

調整できる範囲は、「-3.9ミリ」~「+3.9ミリ」で、0.3ミリ単位で設定できます。

設定変更スイッチを押すと、0.3ミリずつ減り、「-3.9ミリ」を越えると「+3.9ミリ」になります。





この設定は、プリンターやオプションの状態、使用する用紙の種類によって発生する印刷位置の誤差を補正す るための機能です。この調整が正しく行われないとアプリケーションで余白の値が正確に指定できなくなった り、用紙端に近い部分の印刷が正常に行われなくなったりします。

この機能は、用紙送り方向に対する位置を調整するもので、用紙の向きや印刷方向を設定するものではありません。

また、用紙送り方向に対し、印刷領域が用紙をはみ出して設定するような設定はできません。用紙をはみ出す ような設定をした場合は、用紙端に印刷領域が入るところまでしか移動しません。

# 5. 両面印刷メニュー

このメニューは両面印刷に関する設定を行うもので、オプションの両面印刷ユニットが装着されているときのみ表示されます。

#### 1. 初期設定

電源投入時およびリセット時の印刷モードを両面印刷にするかしないかを選択します。

<sup>と</sup> 2. 綴じ代

綴じ代を付加する位置を設定します。

级下华	印刷方向			
	ポートレート	ランドスケープ		
ロング1	左綴じ			
ショート1				
ロング2	右綴じ			
ショート2	下綴じ 	左綴じ		

#### 3. 余白

綴じ代を付加する量を設定します。設定範囲は0~20mmで、1mm単位で設定できます。

4. クリップ

余白(とじしろ)を多く取りすぎると印刷データが用紙の印刷範囲を超えてしまう場合があります。この場合、印刷 範囲からはみ出したデータを次の行、または次のページに印刷するか、はみ出した分を消去してそのまま残りのペー ジを印刷するかを選択します。本機能は両面印刷時のみ有効です。「クリップ」をOFF にすると、はみ出した印刷デー タを次のページに引き続いて印刷します。それ以降の印刷データは1ページずつずれることになります。(アプリケー ションによってははみ出したデータを消去するものもあります)。「クリップ」をON にすると、はみ出した印刷デー タを消去して印刷を続けます。

● クリップON



● クリップOFF



# 6. 運用メニュー

#### 1. 節電機能

節電機能を使用するかしないか、節電機能に入るまでの時間を選択します。



プリンターの電源をONにしたまま一定時間、印刷を行わないとき、自動的に消費電力を30W以下の状態に節 約できる機能です。節電機能を使用しているときは、プリンターは印刷を開始する前にウォームアップを行う ことがあります。この場合、通常より印刷が始まるまでに時間がかかることがあります。 本プリンターでは、節電機能1と節電機能2の2つのモードがあります。節電機能2が有効になった場合に上記 のようになります。節電機能1は節電機能2と比較するとウォームアップに必要な時間が短くてすみますが、消 費電力は大きくなります。

#### 2. 自動排紙

自動排紙の有効/無効、および設定時間を選択します。 データを送り終わったのに印刷を開始しない状態が多く発生するソフトウエアを使用している場合は、このメニュー で設定時間を選択することをお勧めします。

# 7. フォントメニュー

フォントに関する設定は、プリンターが持っている文字に対してのみ有効です。詳細については「文字の種類」をご覧くだ さい。NPDLを使用したモノクロ印刷のみで有効です。添付されているWindowsドライバーを利用して印刷する場合、本 設定は印刷結果に反映されません。

#### 1. 1バイト系ゼロ

1バイトコード系の数字ゼロの字体(0またはØ)を選択します。 メモリースイッチ2-1でも選択できます。

#### 2. 2バイト系ゼロ

2バイトコード系の数字ゼロの字体(0またはØ)を選択します。

#### 3. ANK

ANK文字(アルファベット、数字、カタカナ)のフォントを選択します。

- 標準
- イタリック
- クーリエ
- ゴシック
- 4. 漢字

標準フォント(2バイト系文字)の書体を明朝体/ゴシック体から選択します。

#### 5. 文字セット

2バイト系の文字セットを選択します。

- JIS1978
- JIS1983
- JIS1990

#### 6. 国別

各国文字セットを選択します。 メモリースイッチ1-1~1-3でも選択できます。

- 日本
- アメリカ
- イギリス
- ドイツ
- スウェーデン

# 8. NPDL設定メニュー

1. A4ポートレート桁数

用紙がA4サイズ、ポートレート方向で使われるときの一行あたりの文字数をパイカ文字で78桁にするか80桁にする かを設定します。

<u>メモリースイッチ2-7</u>でも選択できます。

2. エミュレーション

ページプリンタモードか201PLエミュレーションモードかを選択します。 <u>メモリースイッチ2-2</u>でも選択できます。

- 3.136桁モード設定
  - 136桁モード
     136桁モードの有効・無効を選択します。
     メモリースイッチ3-7でも選択できます。
  - 用紙位置
     136桁モードが有効のとき、用紙位置を中央合わせにするか、左合わせにするかを選択します。メモリースイッ チ3-6でも選択できます。
    - ◇ 用紙位置中央合わせでは、A4サイズの用紙を使用した場合、136桁の仮想印刷範囲の30桁目から107桁目までが印刷されます。
    - ◇ 用紙位置左端合わせでは、136桁の仮想印刷範囲と印刷用紙の左端を合わせます。また、用紙位置調整に よって、下の図のように仮想印刷範囲を超えて用紙位置を設定することもできます。



微調整

136桁モードが有効のとき、用紙位置微調整の方向と量を1/10インチ単位で選択します。 メモリースイッチ3-1~3-5の組み合わせで選択することもできます。

# 9. セントロ設定メニュー

セントロニクスインターフェースの通信モードを設定します。本メニューでの通信モード名とパソコン側で一般的に呼 ばれているモード名は以下のように対応しています。コンピューターの設定と異なる場合、正しく印刷できない場合が あります。

活行工 」 ドタ	パソコン側での呼び方		
	PC98-NX(パラレルモード)	IBM PC/AT 100%互换機	
ECP	ECP	Extended Capabilities Port (ECP) Mode	
ニブル	双方向	Standard and Bidirectional	
なし(コンパチブル)	出力のみ	Mode	



通信モードを変更した場合には、電源を入れ直してください。電源再投入時に有効となります。

# 10. LAN設定メニュー

IPアドレス、サブネットマスクの設定ができます。 「オプション セッテイ」は、オプションのLANアダプターを装着時のみ設定できます。

# 11. 設定初期化メニュー

この機能を利用するとメニューモード内の設定(コピー枚数を除く)および操作パネルで設定したトレー用紙サイズをまとめて記憶させ、必要なときに呼び出すことができます。下記項目は実行後ただちにメニューモードを終了します。

- 初期化実行
- LAN初期化実行
- 初期化オール実行
- 呼び出し実行
- 記憶実行

設定初期化を実行すると、プリンターは初期設定に戻ります。設定呼び出しを実行すると、プリンター内部の不揮発メモリーで記憶されている内容を呼び出します(初期設定に戻すこともできます)。

設定記憶を実行すると、メニューモード内の各種機能設定と[トレー]スイッチで設定した用紙サイズをまとめて記憶します。一度記憶された内容は次に設定記憶を実行するまで変化しません。



「LAN設定」メニューで設定されたIPアドレス、サブネットマスクはLANボードまたはLANアダプターへ記憶されますので設定初期化実行しても設定された内容は初期化されません。IPアドレス、サブネットマスクを初期化する場合には、LAN初期化実行を行ってください。初期化オール実行を行うと初期化実行とLAN初期化実行を同時に行います。また、IPアドレス、サブネットマスクの情報は、記憶実行では記憶されません。

設定を記憶できるメニューモードの項目と初期設定は次のとおりです。

設定記憶/呼び出し可能な項目	初期設定			
印刷設定メニュー				
黒トナー節約	無効			
SET	ON			
用紙メニュー				
ホッパーの初期設定	ホッパー1			
ホッパー1の用紙種別	普通紙			
ホッパー2の用紙種別	普通紙			
ホッパー3の用紙種別	普通紙			
トレーの用紙種別	普通紙			
光沢設定	OFF			
トレーの定形外用紙設定	OFF			
リレー給紙設定	無効			
排出方向	無効			
印字位置設定メニュ	1 —			
ホッパー1微調整	0 (TM、LM)			
ホッパー2微調整	0 (TM, LM)			
ホッパー3微調整	0 (TM, LM)			
トレー微調整	0 (TM, LM)			
両面印刷時の表ページの微調整	0 (TM, LM)			
両面印刷時の裏ページの微調整	0 (TM, LM)			
両面印刷メニュ-	-			
両面印刷の初期設定	無効			
綴じ代	ロング1			
余白	0mm			
クリップ	ON			
運用メニュー				
節電機能1	有効			
節電機能1時間	10分			
節電機能2	有効			
節電機能2時間	30分			
自動排出	無効			
フォントメニュー				
1バイト系ゼロの書体	0			
2バイト系ゼロの書体	0			
ANKフォントの切り換え	標準			
漢字フォントの切り換え	明朝			
文字セットの切り換え	JIS1978			
国別文字の切り替え	日本			

### メニューモードの項目と初期設定(1/2)

X	ニュ		・ドの項目	と初期設定(2/2	)
---	----	--	-------	-----------	---

設定記憶/呼び出し可能な項目	初期設定				
NPDL設定メニュ	NPDL設定メニュー				
A4ポートレート桁数	78桁				
ディフォルトエミュレーション	201エミュレーションモード				
136桁モード設定	136桁モード: 無効 用紙位置: 左 微調整: 0				
セントロ設定ニュー					
動作双方向	ニブル				
メモリースイッチメニュー					
次ページの一覧表を参照してください。					

# 12. メモリースイッチメニュー

メニューモードの中で比較的変更頻度の低いものがここにまとめられています。メモリースイッチは1(ON)か0(OFF)を 選択することによって、以下の表に示されている項目を設定することができます。メモリースイッチは1-1から10-8まで あります(未使用のスイッチもあります)。

メモリースイッチで設定できる機能の中には、メニューモードで設定できるものもあります。このような場合は、どちら か一方で設定を変更すれば、もう一方の設定も連動して自動的に変更されます。以下の表で<赤字>は工場出荷時の設定 を示しています。詳細については、「メモリースイッチの内容」をご覧ください。

番号	機能	0 (OFF)	1 (ON)	メニューモー ドとの重複
1-1		  3つのスイッチの1/0の組	み合わせにより、5か国語	
1-2	各国文字の切り替え	の文字を切り替えます。		0
1-3				
1-4	(5	未使用)		—
1-5	DC1、DC3の有効/無効の切り替え	<有効>	無効	—
1-6	自動復帰改行の切り替え	<復帰改行>	復帰のみ	_
1-7	印刷指令の切り替え	<crのみ></crのみ>	CR+その他	_
1-8	CR機能の切り替え	<復帰のみ>	復帰改行	_
2-1	1バイトコード系のゼロの字形の切り替え	<0>	Ø	0
2-2	エミュレーションモードの切り替え	<201PLエミュレーション>	ページプリンタ (NPDL)	0
2-3	グラフィックモードの切り替え	<ネイティブモード>	コピーモード	_
2-6	7ビット/8ビットデータの切り替え	<8ビット>	7ビット	_
2-7	A4ポートレート印刷桁数の切り替え	<78桁>	80桁	0
2-8	B4→A4縮小時の縮小率の切り替え	<4/5倍>	2/3倍	_
3-1				
3-2	レフトマージン量の設定	4つのスイッチの1/0の組  から15/10インチまでの範	み合わせにより、0インチ 囲で設定します。(1/10イ	0
3-3	(136桁モード)	ンチ単位)   <すべて0(0インチ)>		0
3-4				
3-5	用紙位置微調整方向の設定(136桁モード)	<左>	右	0
3-6	用紙位置の設定(136桁モード)	<左端合わせ>	中央合わせ	0
3-7	136桁モードの有効/無効の切り替え	<無効>	有効	0
3-8	ブザー機能の有効/無効の切り替え	<有効>	<無効>	_

#### メニューモードで設定できるメモリースイッチの内容(1/2)

番号	機能	0 (OFF)	1 (ON)	メニューモー ドとの重複
4-3	ESC c1での登録データを初期化する/しない の切り替え	<初期化する>	初期化しない	_
4-4	FFコードのみで白紙を出力する/しない の切り替え	<出力する>	出力しない	_
4-5	ランドスケープ方向の切り替え	<反時計回り>	時計回り	_
5-1	同期コード	<無効>	有効	_
6-1	SETを使用する/しないの切り替え	<使用する>	使用しない	_
6-2	FBオーバー時の動作	<エラー表示して停 止>	解像度を落として印刷	_
6-7	節電機能1、2を使用する/しないの切り替え	<使用する>	使用しない	0
7-1	データストローブのデータラッチタイミング	<前縁ラッチ>	後縁ラッチ	_
7-2	データストローブのデータラッチタイミング	<前縁ラッチ>	後縁ラッチ	_
7-4	ホッパー2 に装着した増設ホッパーの種類*	増設ホッパ250	<増設ホッパ500>	_
7-5	ホッパー3に装着した増設ホッパーの種類*	増設ホッパ250	<増設ホッパ500>	_
7-7	FS fコマンドでの指定用紙サイズなしを 表示する/しないの切り替え	<表示する>	表示しない	_
7-8	FS fコマンドでの自動縮小をする/しない の切り替え	<自動縮小する>	自動縮小しない	_
8-1 8-2	ビジィアクノリッジ(BUSY-ACK)のタイミン グ(増設ネットワークボードインターフェース)	2つのス <u>イッ</u> チの1/0の組 BUSY-ACKのタイミン <タイミングA (8-1:0	み合わせで、 グを切り替えます。 、 <mark>8-2:0</mark> )>	_
8-3 8-4	アクノリッジ(ACK)の幅の切り替え (増設ネットワークボードインターフェース)	<u>2つの</u> スイッチの1/0の組み合わせで、 ACKの幅を切り替えます。 <1μs(8-3:0、8-4:0)>		_
8-5 8-6	ビジィアクノリッジ(BUSY-ACK)のタイミン グ(背面セントロニクスインターフェース)	2つのス <u>イッ</u> チの1/0の組み合わせで、 BUSY-ACKのタイミングを切り替えます。 <タイミングA (8-5:0、8-6:0) >		_
8-7 8-8	アクノリッジ(ACK)の幅の切り替え (背面セントロニクスインターフェース)	<u>2つのスイッチの1/0の組</u> ACKの幅を切り替えます <1 µs(8-7:0、8-8:0	み合わせで、 。 )) >	_
9-1	同期コードの無効/有効の切り替え (増設ネットワークボードインターフェース)	<無効>	有効	_
9-2	同期コードの無効/有効の切り替え (背面セントロニクスインターフェース)	<無効>	有効	
9-7	(未使用)			_
10-1 ~10-5	(未)	使用)		_

### メニューモードで設定できるメモリースイッチの内容(2/2)

\* 本装置で増設可能なホッパーは、「増設ホッパ(500)」のみです。本設定は必ず「1(ON)」を選択してください。

1-5

# メモリースイッチの内容

# 1-1~1-3 各国文字の切り替え

3つのメモリースイッチの組み合わせにより各国文字を切り替えます。

国別文字セット	1-1	1-2	1-3
<日本>	<0>	<0>	<0>
アメリカ	0	1	0
イギリス	1	1	0
ドイツ	0	0	1
スウェーデン	1	0	1

● 表中の<<u>赤文字</u>>は工場設定を表します。

● 表以外の組み合わせは、すべてスウェーデン文字となります。国別の文字については「国別相違点」をご覧ください。

# 1-4 グレースケールの網点の切り替え

グレースケールのパターンを示します。どちらに設定してもグレースケールの網点は変わりません。

### DC1、DC3の有効/無効の切り替え

DC1およびDC3を有効にするか、無効にするかを切り替えます。 201PLエミュレーション(メモリースイッチ2-2=0)時に有効です。

# 1-6 自動復帰改行の切り替え

バッファフル印刷を行うとき、復帰のみか、復帰改行かを切り替えます。

# 1-7 印刷指令の切り替え

印刷指令をCRのみ有効にするか、CR、LF、VT、FF、US、ESC a、ESC bを有効にするかを切り替えます。

# **1-8** CR機能の切り替え

印刷指令コードCRを受信したとき、復帰のみか、復帰改行かを切り替えます。

### 2-1 1バイトコード系の数字ゼロの字体の切り替え

1バイト(8ビット)コード系の数字ゼロを「0」と印刷するか、「Ø」と印刷するかを切り替えます。

### 2-2 エミュレーションモードの切り替え

エミュレーションモードを201PLエミュレーションにするか、ページプリンター(NPDL)にするかを切り替 えます。

# 2-3 グラフィックモードの切り替え

横ドット数をネイティブモードにするか、コピーモードにするかを切り替えます。コピーモードにすると、 横ドット数がネイティブモードのときの1/2になります。 201PLエミュレーション(メモリースイッチ2-2=0)時に有効です。

# 2-6 7ビット/8ビットデータの切り替え

インタフェースのデータが7ビット有効か、8ビット有効かを切り替えます。 201PLエミュレーション(メモリースイッチ2-2=0)時に有効です。 ページプリンター(メモリースイッチ2-2=1)時は8ビット有効に固定されます。

### 2-7 A4ポートレート印刷桁数の切り替え

用紙がA4サイズ、ポートレート方向で使われるときの一行あたりの文字数をパイカ文字で78桁にするか80 桁にするかを設定します。

### 2-8 B4→A4縮小の縮小率の切り替え

操作パネルの縮小スイッチまたは制御コード(FSf)を使ってB4→A4縮小モードを指定したときに、縮小率 を2/3にするか、4/5にするかを切り替えます。

## 3-1~3-4 レフトマージン量の設定

印刷開始位置の調整を行います。

エミュレーションモードがページプリンター(<u>メモリースイッチ2-2=1</u>)の時には、レフトマージン量の設定 になります。

レフトマージン量とは用紙の最左端印刷位置から第一印刷位置までの距離です。

レフトマージン量は4つのメモリースイッチの組み合わせにより16通りに設定できます。組み合わせについては次の表をご覧ください。

エミュレーションモードが201PLエミュレーション(メモリースイッチ2-2=0)で136桁モード(メモリース イッチ3-7=1)の時には、用紙位置の調整量の設定になります。印刷位置がずれた場合の用紙位置調整に使 用します。

用紙位置調整量は4つのメモリースイッチの組み合わせにより16通りに設定できます。組み合わせについて は次ページの表をご覧ください。

レフトマージン量/ 用紙位置微調整量	3-1	3-2	3-3	3-4
<0インチ>	<0>	<0>	<0>	<0>
1/10インチ	1	0	0	0
2/10インチ	0	1	0	0
3/10インチ	1	1	0	0
4/10インチ	0	0	1	0
5/10インチ	1	0	1	0
6/10インチ	0	1	1	0
7/10インチ	1	1	1	0
8/10インチ	0	0	0	1
9/10インチ	1	0	0	1
1インチ	0	1	0	1
11/10インチ	1	1	0	1
12/10インチ	0	0	1	1
13/10インチ	1	0	1	1
14/10インチ	0	1	1	1
15/10インチ	1	1	1	1

<赤文字>は工場設定を示します。

# 3-5 用紙位置微調整方向の設定(136桁モード)

136桁モードで用紙位置調整を右方向にするか、左方向にするかを切り替えます。 136桁モード(メモリースイッチ3-7=1)で、201PLエミュレーション(メモリースイッチ2-2=0)時に有効で す。

# 3-6 用紙位置の設定(136桁モード)

136桁モードで用紙位置を中央合わせにするか、左端合わせにするかを切り替えます。 136桁モード(メモリースイッチ3-7=1)時に有効で、201PLエミュレーション(メモリースイッチ2-2=0)時に 有効です。



## 7 136桁モードの有効/無効の切り替え

136桁モードを有効にするか、無効にするかを切り替えます。 201PLエミュレーション(<u>メモリースイッチ2-2=0</u>)時に有効です。

# 3-8 ブザー機能の有効/無効の切り替え

ブザーを鳴らすか、鳴らさないかを切り替えます。

### 4-3 ESC c1での登録データを初期化する/しないの切り替え

制御コードESC c1での登録データの初期化をするか、しないかを切り替えます。 ESC c1で初期化をしない(<u>メモリースイッチ4-3=1</u>)ときは、ESC c8と同じ機能になります。

### 4-4 FFコードのみで白紙を出力する/しないの切り替え

FFコードのみで白紙を出力するか、しないかを切り替えます。 白紙を出力しない(メモリースイッチ4-4=1)ときは、ESC a、ESC bと同じ機能になります。

# **4-5** ランドスケープ方向の切り替え

ランドスケープ印刷とポートレート印刷を行ったときのスタッカー上での積み重なり方を切り替えます。


# ■ 同期コードの有効/無効の切り替え

同期コードを有効とするか無効とするかを切り替えます。 PC-PTOS環境で使用する場合は、このスイッチを1(同期コード有効)にする必要があります。

G 重要

本メモリースイッチを変更した場合は、プリンターの電源の再投入を行ってください。



本メモリースイッチが0(同期コード無効)の場合でも<u>メモリースイッチ9-1、9-2</u>が1(各インター フェースに対する同期コード有効)であれば、<u>メモリースイッチ9-1、9-2</u>の機能が有効になりま す。

# 6-1 SETを使用する/しないの切り替え

SETを使用するか、しないかを切り替えます。

# 6-2 メモリーオーバー時の動作指定

メモリーオーバーが起きた場合の動作を指定します。

0(OFF)にすると、メモリーオーバーが起きたときアラームを表示して印刷を停止します。[印刷可]スイッチを押せば解像度を落として印刷を再開することができます。 1(ON)にすると、アラームを表示せずに解像度を落として印刷が継続されます。

本設定は、NPDLコマンドのみに有効です。添付のWindowsドライバーから印刷する場合には、解像度を下 げて印刷することはできません。

# 6-7 節電機能を使用する/しないの切り替え

節電機能を使用するか、しないかを切り替えます。

7-1

# データストローブ信号のデータラッチタイミング

前面のセントロニクスインターフェースポートのデータストローブ信号のデータラッチタイミングを前縁 か後縁にするかを切り替えます。

# 7-2 データストローブ信号のデータラッチタイミング

背面のセントロニクスインターフェースポートのデータストローブ信号のデータラッチタイミングを前縁 か後縁にするかを切り替えます。

7-1、または7-2を前縁ラッチに指定した場合は、高速にデータを受信することができます。ただし、接続 するコンピューターによっては、うまく受信できない場合があります。その場合には、後縁ラッチに切り 替えて使用してください。



# ホッパー2に装着した増設ホッパーの種類

増設ホッパ(250)、または増設ホッパ(500)のどちらがホッパー2に装着されているかを設定します。本装 置では、必ず「増設ホッパ(500)」を選択してください。



## ホッパー3に装着した増設ホッパーの種類

増設ホッパ(250)、または増設ホッパ(500)のどちらがホッパー3に装着されているかを設定します。本装置では、必ず「増設ホッパ(500)」を選択してください。

# -7 FS fコマンドでの指定サイズなしを表示する/しないの切り替え

FS fコマンドにおいて指定用紙サイズがないとき、用紙補給表示をするか、表示しないでコマンドを無効にするかを設定します。

# 7-8 FS fコマンドでの自動縮小をする/しないの切り替え

FS fコマンドにおいて指定用紙サイズがないとき、縮小印刷が可能ならば自動縮小をするか、しないかを 切り替えます。

# 8-1、8-2 ビジィアクノリッジ(BUSY-ACK)のタイミング

2つのメモリースイッチの組み合わせにより、前面のセントロニクスインターフェースのBUSY-ACKのタ イミングを切り替えます。

ACKのタイミング	8-1	8-2
<タイミングA>	<off></off>	<off></off>
タイミングB	ON	OFF
タイミングC	OFF	ON
タイミングA	ON	ON

<赤文字>は工場設定を示します。



# 8-3、8-4 アクノリッジ(ACK)の幅の切り替え

2つのメモリースイッチの組み合わせにより、前面のセントロニクスインターフェースのACKの幅を切り替 えます。

ACK の幅	8-3	8-4
4 µ s	ON	OFF
<1 µ s>	<off></off>	<off></off>
2 µ s	OFF	ON
10 <i>µ</i> s	ON	ON

<赤文字>は工場設定を示します。

ACKの幅を短く設定すると、高速にデータを受信することができます。ただし、接続されたコンピューター によっては、うまく受信できない場合があります。その場合は、ACKの幅を長くして使用してください。

# 8-5、8-6 ビジィアクノリッジ(BUSY-ACK)のタイミング

2つのメモリースイッチの組み合わせにより、背面のセントロニクスインターフェースのBUSY-ACKのタ イミングを切り替えます。

ACKのタイミング	8-5	8-6
<タイミングA>	<off></off>	<off></off>
タイミングB	ON	OFF
タイミングC	OFF	ON
タイミングA	ON	ON

<赤文字>は工場設定を示します。



# 8-7、8-8 アクノリッジ(ACK)の幅の切り替え

2つのメモリースイッチの組み合わせにより、背面のセントロニクスインターフェースのACKの幅を切り替 えます。

ACKの幅	8-7	8-8
4 <i>µ</i> s	ON	OFF
<1 µs>	<off></off>	<off></off>
2 µ s	OFF	ON
10 <i>µ</i> s	ON	ON

<赤文字>は工場設定を示します。

ACKの幅を短く設定すると、高速にデータを受信することができます。ただし、接続されたコンピューター によっては、うまく受信できない場合があります。その場合は、ACKの幅を長くして使用してください。

# 9-1、9-2 同期コードの無効/有効の切り替え

前面のセントロニクスインターフェースの同期コードを無効とするか有効とするかを切り替えます。PC-PTOS環境で使用する場合は、このスイッチを1(同期コード有効)にする必要があります。



本スイッチを変更した場合は、プリンターの電源の再投入を行ってください。

本メモリースイッチは、メモリースイッチ5-1が0(同期コード無効)の場合でも有効となります。

プリンタードライバーはColor MultiWriter 9200Cで印刷を行うためのソフトウエアです。この章では一般的な印刷の手順 と印刷の詳細を設定するためのプロパティダイアログボックスの概要を各OSに分けて説明します。

# 印刷の手順

ここでは、一般的な印刷手順を説明します。お使いになるアプリケーションによってはメニュー構成など多少異なる場合 があります。詳細はアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

ここでは、Windows 98/95に添付されている日本語ワードプロセッサー「ワードパッド」を例にとって説明します(Windows 2000、Windows NT 4.0の場合は、多少画面の表示が異なります)。任意のワードパッド文書を表示させて次の手順を確認してください。

# 印刷をする

1. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。

[印刷]ダイアログボックスが開きます。

🗒 ドキュメント - ワードパッド		
ファイル(E) 編集(E) 表示(V)	挿入① 書式()	<u>2) ヘルプ(H)</u>
新規作成(1) 開く(0) 上書き(存存(5) 名前を付けて(保存( <u>A</u> )	Ctrl+N Ctrl+O Ctrl+S	B     ∠     U     20       10
ED刷(P) 印刷ブレビュー(V) ページ設定(U)	Ctrl+P	
<u>1</u> C:¥My Documents¥連絡事項 <u>2</u> C:¥My Documents¥報告書 <u>3</u> C:¥My Documents¥会議議事 <u>4</u> C:¥My Documents¥回覧	ā ī録	
送信( <u>D</u> )		

2. 使用する[プリンタ名:]として[NEC Color MultiWriter 9200C]が選択されていることを確認する。

もし選択されていなければ選択し直します。

選択方法については[[通常使うプリンタ]として設定する」を参照してください。

印刷	<u>?</u> ×	
プリンタ プリンタ名(W) [NEC Color MultiWriter 9200C 状態: 通常使うプリンタ:オンライン 種類: NEC Color MultiWriter 9200C 場所: LPT1: コメント:	フロパティ(P)_ 「ファイルへ出力(L)	アプリケーションによっては ここで選択できます。
<ul> <li>印刷範囲</li> <li>● すべて(A)</li> <li>● ページ指定(Q)</li> <li>1 ページから(E)</li> <li>ページまで(T)</li> <li>● 選択した部分(G)</li> </ul>	印刷部数 部数 (2): 1 <u>1</u> 1 2 3 「部単位で印刷(Q)	
	OK キャンセル	

3. 印刷範囲、部数を指定し、[OK]をクリックする。

印刷が開始されます。用紙サイズなど、さらに詳しい設定をしたい場合は[プロパティ]をクリックし、設定変更してから[OK]をクリックします。

設定方法の詳細については「プロパティダイアログボックス」を参照してください。



# [通常使うプリンタ]として設定する

印刷をするために、あらかじめColor MultiWriter 9200Cを「通常使うプリンタ」として選択しておく方法を説明します。

1. [プリンタ]フォルダーを開く。

[NEC Color MultiWriter 9200C]アイコンが[プリンタ]フォルダー内に表示されます。(表示されない場合はプリン タードライバーがインストールされていません。ユーザーズマニュアルをご覧になり、プリンタードライバーをイ ンストールしてください。)



**2.** [NEC Color MultiWriter 9200C]アイコンを右クリックする。

メニューが表示されます。



3. メニューの[通常使うプリンタに設定]をクリックする。

すでに設定されている場合はチェックマークが表示されています。

17929							
ファイル(E) 編集(E)	表示⊙	移動(G)	お気に2	(ŋ( <u>A</u> ) /	シルプ(田)		A
← → → , 戻る 進む ,	È LA	いう		国期的付け	≦ご) 元(ご戻す)	~ 削除	
Pドレス(D) 🞯 フリンタ							•
ア°リンタ NEC Color MultiWriter 9200C	NEC Mult	> 開く(Q) →時停止 ✓ 通常使う	:(A) グリンタに訳	定(F)			
F#1X7F:0		印刷ドキ: 共有(出)	ュメントの自	小新(G)	V		
		ショートカ: 削除( <u>D</u> ) 名前の変	ットの作成 更( <u>M</u> )	( <u>S</u> )			
」選択されたプリンタを通	常使うプリン	プロパティ	(R)				

# プロパティダイアログボックス

Color MultiWriter 9200Cでは[プロパティダイアログボックス]と呼ばれる画面を使って印刷の詳細な設定を行います。こ こではプロパティダイアログボックスの開き方とダイアログボックスの設定の概要を各OSに分けて説明します。

# Windows 98/95の場合

Windows 98/95では、印刷の詳細設定はプロパティダイアログボックスで行います。このプロパティダイアログボックス は次のようなプロパティシートで構成されています。

NEC Color MultiWriter 9200Cのプロパティ ?X	● <u>[全般]シート*</u> 1
金額 詳細 色の管理 共有 メイン 用紙 ブリンタの構成	● [詳細]シート_
Sec Color MultiWriter 9200C	● <u>[色の管理]シート*<sup>2</sup></u>
	● <u>[共有]シート*<sup>3</sup></u>
コメント(©): (回)	● <u>[メイン]シート</u>
区切りページ(5): (なし) ・ 参照(8)	● [用紙]シート
	● <u>[</u> プリンタの構成]シート_
	*1 お使いのシステムによっては[情報]シートと表示されることがあり ます。
	*2 Windows 98のみ表示されます。
印字テスト①	*3 システムによっては表示されないことがあります。
OK キャンセル 通用(会) ヘルブ	

# 

プロパティダイアログボックスを開く方法は次の2通りあります。

- アプリケーションのメニューから開く方法
   一般的にダイアログボックスの設定は、そのアプリケーションでのみ有効となります。また、用紙の設定の項目などが表示できないことがあります。
- デスクトップ上の[スタート]ボタンから開く方法
   ダイアログボックスの設定はすべてのアプリケーションでの基本設定になります。

### アプリケーションから開く

アプリケーションからプロパティダイアログボックスを開く場合、[ファイル]メニューの[印刷]コマンドか[プリンタの 設定]コマンドを使います。(このコマンドはほとんどの場合[ファイル]メニューの中にありますが、メニューの構成はア プリケーションによって違います。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。)

ここではWindows 98/95に添付されている日本語ワードプロセッサー「ワードパッド」を例にとって説明します。任意の ワードパッド文書を表示させて次の手順を確認してください。

1. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。

[印刷]ダイアログボックスが開きます。

19F	
赤── 挿入Φ	書式(Q) ヘルプ(H)
Cti Cti	rl+N rl+O
Cti	rl+S 10 💌 🖪 🖊
~	1 . 7 . 1 . 8 . 1 . 9
C.	
連絡事項 S告書	
₩₩₩ ■ ■ ■ ■ ■	
	<b>(3)ド</b> 示(⊻) 挿入(Φ) Ct Ct Ct Ct Ct 能容事項 読繕業事録

2. [プロパティ]をクリックする。

印刷。	<u>? ×</u>
_ プリンター	
プリンタ名(N): NEC Color MultiWriter 9200C	▼ プロパティ(P)
状態: 通常使うプリンタ:オンライン	
種類: NEC Color MultiWriter 9200C	
3%///. につい. コメント:	
	ED BUAK##
C ページ指定(G) 1 ページから(E)	1 2 3
ページまで( <u>T</u> )	
℃ 進択した部分 ⑤	□ 部単位で印刷(②)
	OK キャンセル

下のようなプロパティダイアログボックスが表示されます。

各プロパティシートについては「設定の概要」を参照してください。



### [スタート]ボタンから開く

1. [スタート]ボタンから[設定]ー[プリンタ]を選択し、[プリンタ]フォルダーを開く。



**2.** [NEC Color MultiWriter 9200C]アイコンを右クリックする。

プリンターのアイコンが選択され、メニューが表示されます。

3. メニューの[プロパティ]をクリックする。



下のようなプロパティダイアログボックスが表示されます。

NEC Color MultiWriter 9200Cのプロパティ	?×
全般 詳細 色の管理 共有 メイン 用紙 ブリンタの構成	
NEC Color MultiWriter 9200C	
区切りページ(5): (びし) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
OK キャンセル 道用(会) ヘルラ	1

# 設定の概要

プロパティダイアログボックスの概要をプロパティシートごとに説明します。詳細は各プロパティシート上のそれぞれの 項目の上で右クリックすることによりヘルプを表示することができます。

チェック

### [全般]シート

NEC Color MultiWriter 9200Cのプロパティ	? ×
全般 詳細   色の管理   共有   メイン   用紙   ブリンタの構成	
NEC Color MultiWriter 9200C	
区切りページ(5): (なし) 💌 _ 参照(5)	
印字テスト①	
	Ì

このプロパティシートはプリンターに関するコメントを設定・表示しま す。(Windows 98/95 日本語版対応のプリンタードライバーとして共通 のものです。)

通常ご使用になっている上では設定の変更の必要はありません。

# [詳細]シート

NEC Color MultiWriter 9200Cのプロパティ	? ×
全般 詳細 色の管理 共有 メイン 用紙 ブリンタの構成	
NEC Color MultiWriter 9200C	
印刷先のポート( <u>P</u> ): [FTT: (ブリンタポート) ・ ポートの追加①	
ED刷に使用するドライバ(U). ボートの削除(D). NEC Color MultiWriter 9200C ・ ドライバの3億加(W)	
ブリンタボートの割り当て② ブリンタボートの解除④	
未選択時(2): 15 秒	
)通信の)曲話(行時代 <u>R</u> ):  45 秒)	
OK キャンセル 通用(A) へ	ルグ

このプロパティシートは印刷先のポートや使用するプリンタードライ バーなどを表示・設定します。(Windows 98/95 日本語版対応のプリン タードライバー共通のものです。)

通常ご使用になっている上では設定の変更の必要はありません。

	PrintAgentを使用する場合は[スプールの設定]の[このプリ
	ンタで双方向通信機能をサポートする」を選択してくださ
	ι <sup>ν</sup> ο
	ブリンタ スプールの設定 ?   ×
	◎ 印刷ジョブをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う(S)
	○ 全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンタに送る(止)
	○ 1 ページ目のデータをスプールしたら、印刷データをプリンタに送る(A)
	ールデータ形式(E): RAW  ▼
	○ この /リンタで双方向通信機能をサポートする(E)
	○ ノンプリンタの双方向通信機能をサポートしない①
-	OK キャンセル 標準に戻す(D)

# [色の管理]シート



このプロパティシートは色の管理を行うシートです。Windows 98 日本 語版の場合のみ表示されます。

# [共有]シート

NEC Color MultiWriter 9200Cのプロパティ	? ×
全般   詳細   色の管理 共有   メイン   用紙   ブリンタの構成	
<ul> <li>○ 共有しない②</li> <li>○ 供有考え③</li> <li>○ 共有名(1)</li> <li>NEC</li> <li>○ NEC</li> </ul>	
127-K@	
OK キャンセル 適用(A) へ	ルジ

このプロパティシートはプリンターを共有するときの設定を行うシート です。Windows 98/95対応のプリンターをネットワークの設定でプリン ターを共有できるように設定している場合に表示されます。(Windows 98/95 日本語版対応のプリンタードライバー共通のものです。)

### [メイン]シート



このプロパティシートは用紙の種類、および印刷の品質などの以下の設 定を行います。

- プリセットメニュー
- 用紙種別
- 印刷品質

「プリセットメニュー」

ー般的な用途で使われる印刷品質・用紙種別に関する設定がスクロールウィンドウ内に登録されています。ウィンドウ内 の希望のアイコンをクリックするだけで登録されている設定が印刷文書に反映されます。

あらかじめ登録されているプリセットの内容は以下のとおりです。設定されている内容は右下の設定情報表示エリアに表示されます。

- DTP 速度優先 一般的なイラストや写真を含んだ文書を普通紙に高速に印刷する場合に適した設定です。
- DTP 画質優先 一般的なイラストや写真を含んだ文章を普通紙に高品質で印刷する場合に適した設定です。
- 文書
   普通紙に文字を高品質に印刷する場合に適した設定です。
- 写真 速度優先
   写真画像を多く含んだ文書を普通紙に高速に印刷する場合に適した設定です。
- 写真 画質優先
   写真画像を多く含んだ文章を普通紙に高品質で印刷する場合に適した設定です。
- OHP プレゼンテーション資料などイラストを含んだデータをOHPに印刷する場合の設定です。



プリセットで設定できる項目の詳細については<u>「カラー印刷の調整」、「プリセットメニューの設定内容」</u>をご覧 ください。また、オリジナルな設定内容を登録することもできます(登録・削除の方法についてはユーザーズ マニュアルの「プリセットの登録・削除」参照)。

#### 「用紙種別」

以下の用紙種別を選択することができます。一度印刷した厚紙やはがきの裏面に印刷を行う場合には、それぞれ「厚紙 (裏)」、「はがき(裏)」を選択してください。

● 普通紙/再生紙

市販のコピー用紙や再生紙などに印刷する場合に選択します。

- 厚紙 厚紙に印刷する場合に選択します。
- ▶ コート紙
  - コート紙に印刷する場合に選択します。
- はがき はがきに印刷する場合に選択します。
- ラベル紙
   ラベル紙に印刷する場合に選択します。
- OHP OHPフィルム(OHPフィルムセット(A4):PR-L9200C-TP)に印刷する場合に選択します。印刷品質は「文字優
- 先」に設定されます。
- 封筒
- 封筒に印刷する場合に選択します。
- 厚紙(裏)
- 一度印刷した厚紙の裏面に印刷する場合に選択します。
   ↓はがき(裏)
  - 一度印刷したはがきの裏面に印刷する場合に選択します。



 [普通紙/再生紙]以外の用紙種別が選択されると給紙・排紙方法の変更を確認するダイアログボックスが 表示されることがあります。[はい]をクリックすると給紙方法は「手差しトレー」、排紙方法は「フェイス アップ」に変更されます。

● 用紙種別と印刷品質によって、選択できるハーフトーンは変更されます。

#### 「印刷品質」

以下の印刷品質を選択することができます。印刷品質に関して何を優先するかを選択すると適切な解像度と階調値が設定 されます。

- 速度優先
   速度を優先して印刷します。通常の設定です。
   解像度:300×300dpi
   階調値:多値
   文字優先
   文字を優先して印刷します。文書などの印刷にお使いください。
   解像度:600×600dpi
   階調値:二値
  - レレビン 印刷モードが「カラー」の場合、SETが選択できなくなります。 チェック
- 画質優先

   画質を優先して印刷します。配付文書などの清書印刷にお使いください。
   解像度:600×600dpi
   階調値:多値

   トナーセーブ
   トナーを節約して薄い色で印刷します。原稿などのテスト印刷にお使いください。
   解像度:300×300dpi
   階調値:多値

用紙種類	印刷品質	給紙方法	排紙方法	両面印刷	製本印刷
普通紙/再生紙	0	0	0	0	0
厚紙	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
コート紙	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
はがき	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
ラベル紙	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
OHP	文字優先	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
封筒	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
厚紙(裏)	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
はがき (裏)	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×

用紙の種類によって印刷品質や給紙方法、排紙方法などが制限されます。以下の表のとおりです。

○:選択できる

X:選択できない

### [用紙]シート

NEC Color MultiWriter 9200Cのプロパティ ?	🗵 このプロパティシートは用紙に関する以下の
全般   詳細   色の管理   共有   メイン 用紙   ブリンタの構成	
用紙サイズ(2) [A4 (210x297mm)) ■ 印刷レイアウト(B)   両面印刷   使 片面(N)	
	● <u>用紙サイズ</u>
	● 印刷部数
給紙方法の 自動 ▼ 相紙方法の フェイスダウン ▼	● 印刷方向
	● 給紙方法
ハードディスクあり プリンダ設定自動 メモリ192MB	● <u>排紙方法</u>
	● 丁合印刷
ホッパ2-A3音通紙 市面印刷ユニットあり ホッパ3-A4音通紙	● 印刷レイアウト
【 ■ 標準:三戻す(D)	● 両面印刷
	<ul> <li><u>ウォーターマーク</u></li> </ul>

「用紙サイズ」

印刷する用紙サイズを選択します。[ユーザ定義]を選択した場合は、用紙の寸法を入力する[ユーザ定義サイズ]ダイアロ グボックスが表示されます。給紙方法は「手差しトレー」となります。

はがき、往復はがき、または封筒を選択すると自動的に給紙方法は「手差しトレー」、排紙方法は「フェイスアッ プ」に変更されます。また、B5より小さいサイズを定義した場合も排紙方法は「フェイスアップ」に変更されま す。

#### 「印刷部数」

 $\mathbf{V}$ 

チェック

印刷する枚数を選択します。

「印刷方向」

用紙を縦向きに使用するか横向きに使用するかを選択します。

#### 「給紙方法」

|給紙元(ホッパ/手差しトレー)をコンボボックスから選択します。コンボボックスには使用できる給紙方法が表示されま す。「自動」にしておくと、選択されている用紙サイズがセットされているホッパー、手差しトレーから自動的に給紙され ます。



給紙元を「自動」に設定して手差しトレーから給紙を行う場合、プリンターの操作パネルで手差しトレーの用紙 サイズを設定しておく必要があります。手差しトレーの用紙サイズの設定が一致し、給紙方法が「自動」の場合 でも、手差しトレーから給紙されます。

「排紙方法」

以下の排紙先を選択することができます。

- フェイスアップ(先頭ページから) 先頭ページからページ順に印刷面を上に向けて排紙します。
- フェイスアップ(最終ページから) 最終ページからページの逆順に印刷面を上に向けて排紙します。
- フェイスダウン 先頭ページからページ順に印刷面を下に向けて排紙します。

#### 「丁合印刷」

チェックボックスにより丁合い印刷が指定できます。排紙方法、両面印刷の設定に従って印刷順序を示すアイコンも変化 します。 両面印刷・製本印刷が指定されていると自動的に丁合い印刷が指定されます。



アプリケーションによっては、プリンターのプロパティから「丁合印刷」を選択しただけでは丁合い印刷が有効 にならない場合があります。アプリケーションの印刷設定で「丁合い」、もしくは「部単位で印刷」などの指定が できる場合は、アプリケーションの方で丁合印刷を指定してください。 また、一部のアプリケーションにおいてはアプリケーション自身が丁合い処理を行う ため、丁合い印刷を高 速に行う「電子ソート」の機能が有効にならない場合があります。

Windows 98/95ではクライアント・サーバーシステムにおいて「丁合い」の設定をご使用になるためには、クラ イアント、サーバー両者にPrintAgentのインストールが必要です。さらにPrintAgentのプロパティにおいて、 クライアントでは[共有プリンタを利用する]、サーバーでは[共有プリンタを提供する]をチェックしておく必 要があります。ローカル接続、またはNetPrint接続で双方向通信を行っている場合には、このような設定をし なくても丁合い印刷を使用できます。

「印刷レイアウト」

このプロパティシートは印刷レイアウトに関する以下の設定を行うものです。

- 拡大縮小印刷
- 複数ページレイアウト
- 分割拡大印刷

[拡大縮小印刷]

文書を印刷する際の拡大縮小率を設定できます。通常使用される拡大・縮小率を指定できます。[詳細]をクリッ クすると[拡大縮小印刷]ダイアログボックスを表示し、以下の設定ができます。

拉大縮小印刷			? ×
原稿サイズ: A4 (210:297mm) × 拡大/縮小率(火) でごうよ。 *	44	- クイック設定 二 141%(1) 二 100%(2)	A4->A3 A5->A4 B5->B4 等倍
出力用紙サイズ(Q)  A4 (210x297mm) 💽		<b>□</b> 69%(3)	A3->A4 A4->A5 B4->B5
		1	熏準に戻す( <u>D</u> )
OK	++	ンセル	ヘルプ(王)

● 拡大/縮小率

50~200%の範囲で設定できます。

クイック設定
 定形用紙から拡大/縮小を設定します。
 出力用紙サイズ

印刷する用紙サイズを選択します。

[複数ページレイアウト]

複数ページレイアウトは、1枚の用紙に複数ページの印刷データを配置して印刷する機能です。[詳細]をクリック すると[複数ページレイアウト印刷]ダイアログボックスを表示し、以下の設定ができます。

複数ページレイアウト印刷	? ×
-JUĽ=	ページ配置 © <u>2ページ(A)</u> C 4ページ( <u>B</u> )
1 2	<ul> <li>● 8ページ@</li> <li>ページレイアウト</li> <li>● 左から右へ(L)</li> <li>● 右から左へ(R)</li> </ul>
ОК	「境界線を印刷する(型) 標準に戻す(型)

- ページ配置
- ページの配置順を2、4、8ページから設定します。
- ページレイアウト
  - 印刷するページの配置を設定します。
- 境界線を印刷する
   境界線の有無を設定します。

#### [分割拡大印刷]

分割拡大印刷は、ポスターなど大判サイズの印刷データを複数のページに分割して印刷する機能です。[詳細]を クリックすると[分割拡大印刷]ダイアログボックスを表示し、以下の設定ができます。A4用紙を使用した場合、 最大約A0サイズ相当のポスターを作成できます。印刷範囲、境界線の有無など詳細な設定ができます。



 倍率設定 拡大するページ数を設定します。
 印刷範囲 印刷するページを設定します。
 境界線を印刷する

境界線の有無を設定します。

「両面印刷」

片面印刷、両面印刷、および製本印刷に関する設定を行うものです。それぞれ[詳細]をクリックするとダイアログボック スを表示し、詳細な設定ができます。

チェック

次の条件を満たしていないと両面印刷、製本印刷を選択することができません。また、「拡大縮小印刷」、「複数ページレイアウト」を選択している場合は、製本印刷はできません。

- オプションの両面印刷ユニット(型番: PR-L9200C-DL)を装着していること
- [メイン]シートの用紙種別で「普通紙/再生紙」が選択されていること
- 設定されている用紙サイズが特A3、A5、はがき、往復はがき、封筒、ユーザ定義でないこと
- 分割拡大印刷を選択していないこと

[片面]

表面にだけ印刷されます。

[両面]

自動的に排紙方法が「フェイスダウン」、丁合印刷が有効に設定されます。



- 印刷位置調整
   ページ左余白からの印刷位置を0~20mmの範囲で指定することができます。
- 裏面を対称に配置する チェックすると裏面の印刷範囲の枠が綴じ辺を軸にして表面と 対称な位置に配置されます。
- 綴じ方向 綴じ方を「長辺綴じ」にするか「短辺綴じ」にするか、綴じる順番を 右からとするか左からとするかを設定します。

[製本]

製本印刷とは週刊誌のように2つ折りの本になるようページを割り付けて印刷する機能です。自動的に排紙方法が 「フェイスダウン」、丁合印刷が有効に設定されます。



製本印刷

製本したときに印刷面はどこに配置されるかを指定します。す べてのページに配置する、右ページのみに配置する、左ページ のみに配置するの3通り選択できます。

 印刷の順序 ページを印刷する順番を指定します。[右から左]をチェックする と右開きの本(和書)になります。通常は左開き(洋書)の順番で す。 「ウォーターマーク」

ウォーターマークとは用紙の決まった部分に透かしを入れたように、透かしを重ねて印刷する機能です。[詳細] をクリックするとダイアログボックスを表示し、以下の設定ができます。ウォーターマークはあらかじめ登録され ている12個を含めて、最大50個まで登録することができます。ウォーターマークの追加登録方法に関してはユー ザーズマニュアルの「ウォーターマークの登録」を参照ください。



● 位置

マークが印刷される位置を指定します。「中央」、「左上」、「右 上」、「左下」、「右下」から指定します。

- 角度 印刷されるマークの角度を5段階で指定します。ビットマップス タイルのスタンプは角度の指定ができません。
- サイズ 印刷されるマークのサイズを設定します。 ● カラー選択
  - 印刷されるマークの色を指定します。文字スタイルのスタンプ にのみ色の指定ができます。

# [プリンタの構成]シート



双方向通信の場合

このプロパティシートは現在のプリンターの状態(オプション、ホッ パー、トレー)を表示するものです。PrintAgentがインストールされてい て、双方向通信している場合[最新の状態に更新]をクリックすると最新 の情報を取得することができます。

次の条件が満たされているとリプリント機能を使用するかどうかを選択 することができます。

- PrintAgentがインストールされている
- 双方向通信が可能である
- PrintAgentのプロパティでリプリント機能が選択されている

ハードディスク(出) あり 💌	ホッパ1: <ul> <li>         ・ 標準用紙力セット(N)         ・ 特A3用紙力セット(S)         ・</li> </ul>
хт∪ (M) [192MB .	増設ホッパ: ○ 増設なし(2) ○ 増設1段(2) (6 増設2段(1)
க்கிஸ்கிரால் இதி தி	ホッパ1① A4 ホッパ1② A3 ・
ブリンタ構成の設定を手動でおこなってくださ	ホッパ3③ A4 <u>・</u>
■ リブリント 根能を使用する(型)	最新の状態に更新(山)

片方向通信の場合

片方向通信を行っている場合は、手動でプリンターの構成を設定できま す。

# Windows 2000の場合

Windows 2000では、印刷の詳細な設定は以下の2つのダイアログボックスで行います。

### [プリンタのプロパティ]ダイアログボックス

このダイアログボックスはプリンターのポートや共有などに関する設定を行うものです。次のようなプロパティシートで 構成されています。このダイアログボックスはアプリケーションのメニューからは表示させることができません。

MEC Color M				<u>ボロコノー  </u> ポート]シ-
	niwhter 92000			
場所(L):				千和   记   二
コメント(Q):			• [1	色の管理]:
I T≓TU(O): NEC Color Mu	Hilder 02000		• [•	セキュリテ
-機能	(IWI (6) 32000		• [	プリンタの
色: はい	利用可能な用紙:		<u> </u>	
両面: いいえ		<u> </u>		
ホチキス止め: いいえ				
速度: 26 ppm		=		
: 玻雨解像度: 600 dpi	1			
	印刷設定① 「テ	·ストページの印刷(T)		
-				
	印刷設定型 テ	ストページの印刷(①)		

### [印刷設定]ダイアログボックス

このダイアログボックスは印刷の詳細な設定を行うものです。次のようなプロパティシートで構成されています。また、 ダイアログボックス内の設定は自由に組み合わせて登録することができます(ユーザーズガイドの「プリセットメニュー」 参照)。



- <u>[メイン]シート</u>
- [用紙]シート
- [プリンタの状態]シート

戉]シート

# ダイアログボックスの開き方

プロパティダイアログボックスを開く方法は次の2通りあります。

アプリケーションのメニューから開く方法

ー般的にダイアログボックスの設定は、そのアプリケーションでのみ有効となります。また用紙の設定の項目な ど表示できないことがあります。アプリケーションから呼び出せるのは印刷の設定を行う[印刷設定]ダイアログ ボックスだけです。

● タスクバー上の[スタート]から開く方法

ダイアログボックスの設定は[印刷設定]、[プリンタのプロパティ]ともにすべてのアプリケーションでの基本設 定になります。

#### アプリケーションから開く

アプリケーションから[印刷設定]ダイアログボックスを開く場合、[ファイル]メニューの[印刷]コマンドか[プリンタの 設定]コマンドを使います。(このコマンドはほとんどの場合[ファイル]メニューの中にありますが、[ファイル]メニュー の構成はアプリケーションによって異なります。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。)

ここではWindows 2000に添付されている日本語ワードプロセッサー「ワードパッド」を例にとって、[印刷設定]ダイアロ グボックスを呼び出す手順を説明します。任意のワードパッド文書を表示させて次の手順を確認してください。

1. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。



以下のような[印刷]ダイアログボックスが表示されます。各プロパティシートについては、「設定の概要(印刷設定)」 を参照してください。



# [スタート]ボタンから開く

1. [プリンタ]フォルダーを開く。

Windows Update	
📴 💼 プログラム(P)	•
👷 🔷 最近使ったファイル(D)	•
🦉 🅵 設定(S)	<mark>、</mark> 🗟 コントロール パネル©
	<ul> <li>ネットワークとダイヤルアップ接続(N)</li> <li>ブリレック(P)</li> </ul>
🕺 🧇 🛝 TH	タスクバーと スタードがエュー①…
● アァイル名を指定して実行(R)	
<ul> <li>シャットダウン(U)</li> </ul>	
🏦スタート 🛛 🌔 🗊 🚮 🗍	

2. [NEC Color MultiWriter 9200C]アイコンを右クリックする。

プリンターのアイコンが選択され、メニューが表示されます。

[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを開きたい場合は手順3へ、[印刷設定]ダイアログボックスを開きたい 場合は手順4へ進みます。



3. [プロパティ]をクリックして、[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを開く。



以下のような[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。各プロパティシートについては、<u>「設定</u>の概要(プリンタのプロパティ)」を参照してください。

🥩 NEC Color Mu	ltiWriter 9200	こ のプロパティ			? >
全般 共有	ポート   詳細	設定 色の管理 セ	キュリティ   プリンタの	)構成	
	NEC Color M	ultiWriter 9200C			
場所(L):					
באטר(©):					
モデル( <u>O</u> ):	, NEC Color Mu	iltiWriter 9200C			
100ml 色: はい		利用可能	な用紙:		
両面にいいえ				<u>^</u>	
ホチキス止め	いいえ				
速度: 26 pp	m 5.000 L :			<b>T</b>	
取向辨係度	(; ouu api	1			
		印刷設定①	   テスト ペ・	-ジの印刷(T)	
	-				
6		ОК	キャンセル	適用( <u>A</u> )	ヘルプ

4. [印刷設定]をクリックして、[印刷設定]ダイアログボックスを開く。



以下のような[印刷設定]ダイアログボックスが表示されます。各プロパティシートについては、<u>「設定の概要(印刷</u> 設定)」を参照してください。



# 設定の概要(プリンタのプロパティ)

[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスの概要をプロパティシートごとに説明します。詳細は各プロパティシート上のそれぞれの項目の上で右クリックすることによりヘルプを表示することができます。

### [全般]シート

NEC Color MultiWriter 9200	C のプロパティ	? ×
全般   共有   ポート   詳編	顧定 色の管理 セキュリティ プリンタの構成	
NEC Color M	ultiWriter 9200C	
場所(_):		
コメント(Q):		
、 モデル(①): NEC Color M	ultiWriter 9200C	
概能	filler:	
画面: いいえ	A 1/H3 0 I RE/SCHART:	
ホチキス止め: いいえ		
速度: 26 ppm		
1版1回時11家/度:000 dp1	)	
	印刷設定(Q テスト ページの印刷(T)	
	OK キャンセル 道用(A)	ヘルプ

このプロパティシートはあらかじめ入力されたプリンターにつ いてのコメントなどを表示・設定します。Windows 2000 日本 語版対応のプリンタードライバー共通のものです。

通常、ご使用になっている上では設定の変更は必要ありませ ん。

# [共有]シート

Since Color Multiwriter 9200C のフロバティ	<u>? ×</u>
全般 共有  ポート   詳細設定   色の管理   セキュリティ   プリンタの構成	
NEC Color MultiWriter 9200C	
○ 共有しない(の)	
C 共有する( <u>©</u> ):	
「ほかのパージョンの Windows のドライバー このプリンタをほかのバージョンの Windows を実行しているユーザーと共有する場	
合、追加ドライバをインストールする必要があります。	
	マルプ

このプロパティシートはWindows 2000 日本語版対応のプリン タードライバー共通のものです。

プリンターを共有するときの設定を行うシートです。

# [ポート]シート

NEC Color M	ultiwriter 92000 ())	U/\74		<u> </u>
全般 共有	ポート 詳細設定	色の管理   セキュリラ	ティ プリンタの構成	
۸	IEC Color MultiWrite	r 9200C		
印刷するポー ドキュメントは、 印刷されます。	ト(P) . チェック ボックスがオン ,	になっているポートのうち	、最初に利用可能なもので	
ボート	[ 1.128月	プリンタ		7
LPT1:	プリンタ ポート	NEC Color	MultiWriter 9200C	1
LPT2:	プリンタ ポート			
LPT3:	プリンタ ポート			
	シリアル ボート			
	シリアル ホート ミロフル ポート			
	2077/07/0 Tr 201720 44. 1		-	1
ポートの:	追力(T)	ポートの肖JB余(D)	ポートの構成(C)	1
				_
☑ 双方向サ	ポートを有効(こする( <u>E</u> )			
ロ ブリンタブ	ールを有効にする( <u>N</u> )			
		OK *	· m` rhu ( 適用(A)	▲ 11-7
		1		1000

このプロパティシートはWindows 2000 日本語版対応のプリン タードライバー共通のものです。



PrintAgentを使用する場合は、[双方向サポートを有効にする]をチェックしてください。

通常、ご使用になっている上では設定の変更は必要ありませ ん。

# [詳細設定]シート



このプロパティシートはWindows 2000 日本語版対応のプリン タードライバー共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。

# [色の管理]シート



このプロパティシートはWindows 2000 日本語版対応のプリン タードライバー共通のものです。

ICMプロファイルの設定を行うシートです。

### [セキュリティ]シート

NEC Color MultiWriter 9200C のプロパティ		?
殿   共有   ポート   詳細設定   色の管理 セキュリティ   プリンタの構成	1	
名前		追加(D)
🕵 Administrators (DOC1¥Administrators)		BURG(D)
CREATOR OWNER		HUDR (EV
🚮 Everyone		
Power Users (DOC1¥Power Users)		
		+= <b>T</b>
P クセス6キョリビア:	a+•]	把否
ED版  プロン・カの第2番		
パンタの管理		H
11133108-1		
OK ++>>セル j	箇用( <u>A</u> )	ヘルプ

このプロパティシートはWindows 2000 日本語版対応のプリン タードライバー共通のものです。

通常、ご使用になっている上では設定の変更は必要ありませ ん。

### [プリンタの構成]シート

あり	ホッパ1: A4普遍紙 ホッパ2: A3普遍紙
	ホッハ3 44音通紙
	ውሀ

このプロパティシートは現在のプリンターの状態(オプション、 ホッパー、トレー)を表示するものです。PrintAgentがインス トールされていて、双方向通信している場合[最新の状態に更新] をクリックすると最新の情報を取得することができます。

双方向通信の場合

o lud

MEC COIDL MUILIMELIEL 9200C (0) A DV) 4	
全般   共有   ポート   詳細設定   色の管理   セキュリティ	プリンタの構成
現在の構成	1
ハードディスク(出) あり 💌	ホッパ1: <ul> <li>         ・標準用紙力セット(N)         ・</li> <li>         ・</li></ul> <li>         ・</li> <li></li>
メモリ(M) 192MB <b>・</b>	増設ホッパ: 〇 増設なし②
	○ 増設1段(2)
	● 増設2段(①)
	ホッパ1① A4 マ ホッパ2② A3 マ ホッパ3② A4 マ
プリンタ構成の設定を手動でおこなってください。	
	最新の状態に更新し
	バージョン情報()
OK キャン	セル 連用(点) ヘルプ

片方向通信の場合

片方向通信を行っている場合は、手動でプリンターの構成を設 定できます。

# 設定の概要(印刷設定)

[印刷設定]ダイアログボックスの概要をプロパティシートごとに説明します。

### [メイン]シート



このプロパティシートは用紙の種類、および印刷の品質などの 以下の設定を行います。

- プリセットメニュー
- <u>用紙種別</u>
- 印刷品質

「プリセットメニュー」

ー般的な用途で使われる印刷品質・用紙種別に関する設定がスクロールウィンドウ内に登録されています。ウィンドウ内 の希望のアイコンをクリックするだけで登録されている設定が印刷文書に反映されます。

あらかじめ登録されているプリセットの内容は以下のとおりです。設定されている内容は右下の設定情報表示エリアに表示されます。

- DTP 速度優先 一般的なイラストや写真を含んだ文書を普通紙に高速に印刷する場合に適した設定です。
- DTP 画質優先 一般的なイラストや写真を含んだ文章を普通紙に高品質で印刷する場合に適した設定です。
- 文書 普通紙に文字を高品質に印刷する場合に適した設定です。
- 写真 速度優先
   写真画像を多く含んだ文書を普通紙に高速に印刷する場合に適した設定です。
- 写真 画質優先
   写真画像を多く含んだ文章を普通紙に高品質で印刷する場合に適した設定です。
- OHP プレゼンテーション資料などイラストを含んだデータをOHPに印刷する場合の設定です。



プリセットで設定できる項目の詳細については<u>「カラー印刷の調整」、「プリセットメニューの設定内容」をご覧</u> ください。また、オリジナルな設定内容を登録することもできます(登録・削除の方法についてはユーザーズ マニュアルの「プリセットの登録・削除」参照)。

#### 「用紙種別」

以下の用紙種別を選択することができます。一度印刷した厚紙やはがきの裏面に印刷を行う場合には、それぞれ「厚紙(裏)」、「はがき(裏)」を選択してください。

- 普通紙/再生紙
   市販のコピー用紙や再生紙などに印刷する場合に選択します。
- ● 厚紙
   厚紙に印刷する場合に選択します。
- コート紙
   コート紙に印刷する場合に選択します。
   はがき
- はがきに印刷する場合に選択します。
- ラベル紙
   ラベル紙に印刷する場合に選択します。
- OHP
   OHPフィルム(OHPフィルムセット(A4): PR-L9200C-TP)に印刷する場合に選択します。印刷品質は「文字優先」に設定されます。
- 封筒
   封筒に印刷する場合に選択します。
- 厚紙(裏)

  一度印刷した厚紙の裏面に印刷する場合に選択します。
- はがき(裏)
   一度印刷したはがきの裏面に印刷する場合に選択します。
- 「普通紙/再生紙]以外の用紙種別が選択されると給紙・排紙方法の変更を確認するダイアログボックスが表示されます。[はい]をクリックすると給紙方法は「手差しトレー」、排紙方法は「フェイスアップ」に変更されます。
  - 用紙種別と印刷品質によって、選択できるハーフトーンは変更されます。

#### 「印刷品質」

以下の印刷品質を選択することができます。印刷品質に関して何を優先するかを選択すると適切な解像度と階調値が設定 されます。

速度優先
 速度を優先して印刷します。通常の設定です。
 解像度:300×300dpi
 階調値:多値
 文字優先
 文字を優先して印刷します。文書などの印刷にお使いください。
 解像度:600×600dpi
 階調値:二値



 
 画質優先

 画質を優先して印刷します。配付文書などの清書印刷にお使いください。
 解像度:600×600dpi
 階調値:多値

 トナーセーブ
 トナーを節約して薄い色で印刷します。原稿などのテスト印刷にお使いください。
 解像度:300×300dpi

階調值:多值

用紙の種類によって印刷品質や給紙方法、排紙方法などが制限されます。以下の表のとおりです。

用紙種類	印刷品質	給紙方法	排紙方法	両面印刷	製本印刷
普通紙/再生紙	0	0	0	0	0
厚紙	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
コート紙	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
はがき	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
ラベル紙	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
OHP	文字優先	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
封筒	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
厚紙(裏)	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
はがき(裏)	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×

○:選択できる

×:選択できない

## [用紙]シート

♦ NEC Color MultiWriter 9200C 印刷設定	このプロパティシート
メイン 用紙 ブリンタの状態	
用紙サイズ② <u>M4 (210x297mm)</u> ■ 印刷レイアウト(2) 「前面印 市場部数② 1 」」 印刷坊向 ・縦(2) C 横(2) 給紙方法④ 自動 ■ 排紙方法③ フェイスダウン ▼	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
□ T合印刷① 1 22 33 □ ウォーターマーク(S)	● 排紙方法
バードディスクあり     プリンク観定自 メモリ192MB     ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
●          標準に戻           ●         ○   <	<u> す                                   </u>

このプロパティシートは用紙に関する以下の設定を行います。

67

「用紙サイズ」

印刷する用紙サイズを選択します。[ユーザ定義]を選択した場合は、用紙の寸法を入力する[ユーザ定義サイズ]ダイアロ グボックスが表示されます。給紙方法は「手差しトレー」となります。

はがき、往復はがき、または封筒を選択すると自動的に給紙方法は「手差しトレー」、排紙方法は「フェイスアップ」に変更されます。また、B5より小さいサイズを定義した場合も排紙方法は「フェイスアップ」に変更されます。

#### 「印刷部数」

印刷する枚数を選択します。

#### 「印刷方向」

用紙を縦向きに使用するか横向きに使用するかを選択します。

#### 「給紙方法」

給紙元(ホッパ/手差しトレー)をコンボボックスから選択します。コンボボックスには使用できる給紙方法が表示されま す。「自動」にしておくと、選択されている用紙サイズがセットされているホッパー、手差しトレーから自動的に給紙され ます。



給紙元を「自動」に設定して手差しトレーから給紙を行う場合、プリンターの操作パネルで手差しトレーの用紙 サイズを設定しておく必要があります。手差しトレーの用紙サイズの設定が一致し、給紙方法が「自動」の場合 でも、手差しトレーから給紙されます。

#### 「排紙方法」

以下の排紙先を選択することができます。

- フェイスアップ(先頭ページから)
   先頭ページからページ順に印刷面を上に向けて排紙します。
- フェイスアップ(最終ページから) 最終ページからページの逆順に印刷面を上に向けて排紙します。
- フェイスダウン
   先頭ページからページ順に印刷面を下に向けて排紙します。

#### 「丁合印刷」

チェックボックスにより丁合い印刷が指定できます。排紙方法、両面印刷の設定に従って印刷順序を示すアイコンも変化 します。 両面印刷・製本印刷が指定されていると自動的に丁合い印刷が指定されます。



「印刷レイアウト」

このプロパティシートは印刷レイアウトに関する以下の設定を行うものです。

- 拡大縮小印刷
- 複数ページレイアウト
- 分割拡大印刷

[拡大縮小印刷]

文書を印刷する際の拡大縮小率を設定できます。通常使用される拡大・縮小率を指定できます。[詳細]をクリッ クすると[拡大縮小印刷]ダイアログボックスを表示し、以下の設定ができます。



● 拡大/縮小率

50~200%の範囲で設定できます。

クイック設定
 定形用紙から拡大/縮小を設定します。
 出力用紙サイズ

印刷する用紙サイズを選択します。

[複数ページレイアウト]

複数ページレイアウトは、1枚の用紙に複数ページの印刷データを配置して印刷する機能です。[詳細]をクリック すると[複数ページレイアウト印刷]ダイアログボックスを表示し、以下の設定ができます。

褀	鼓ページレイアウト	ED局J	?	×
[	プレビュー		ページ配置 ・ <u>2ページ(A)</u> C 4ページ(B)	
	1	2	○ 8ページ型の ページレイアウト ○ 左から右へ① ○ 右から左へ④	
		ОК	「 境界線を印刷する(W) 標準に戻す(D)	

- ページ配置
- ページの配置順を2、4、8ページから設定します。
- ページレイアウト
- 印刷するページの配置を設定します。
- 境界線を印刷する
   境界線の有無を設定します。

#### [分割拡大印刷]

分割拡大印刷は、ポスターなど大判サイズの印刷データを複数のページに分割して印刷する機能です。[詳細]を クリックすると[分割拡大印刷]ダイアログボックスを表示し、以下の設定ができます。A4用紙を使用した場合、 最大約A0サイズ相当のポスターを作成できます。印刷範囲、境界線の有無など詳細な設定ができます。



 倍率設定 拡大するページ数を設定します。
 印刷範囲 印刷するページを設定します。
 境界線を印刷する

境界線の有無を設定します。

#### 「両面印刷」

片面印刷、両面印刷、および製本印刷に関する設定を行うものです。それぞれ[詳細]をクリックするとダイアログボック スを表示し詳細な設定ができます。

チェック

次の条件を満たしていないと両面印刷、製本印刷を選択することができません。また、「拡大縮小印刷」、「複数ページレイアウト」を選択している場合は、製本印刷はできません。

- オプションの両面印刷ユニット(型番:PR-L9200C-DL)を装着していること
- [メイン]シートの用紙種別で「普通紙/再生紙」が選択されていること、または手差しトレーに設定されてい ること
- 設定されている用紙サイズが特A3、A5、はがき、往復はがき、封筒、ユーザ定義でないこと
- 分割拡大印刷を選択していないこと

[片面]

表面にだけ印刷します。

#### [両面]

自動的に排紙方法が「フェイスダウン」、丁合印刷が有効に設定されます。



- 印刷位置調整
   ページ左余白からの印刷位置を0~20mmの範囲で指定することができます。
- 裏面を対称に配置する
   チェックすると裏面の印刷範囲の枠が綴じ辺を軸にして表面と
   対称な位置に配置されます。
- 綴じ方向 綴じ方を「長辺綴じ」にするか「短辺綴じ」にするか、綴じる順番を 右からとするか左からとするかを設定します。

[製本]

製本印刷とは週刊誌のように2つ折りの本になるようページを割り付けて印刷する機能です。自動的に排紙方法が 「フェイスダウン」、丁合印刷が有効に設定されます。



● 製本印刷

製本したときに印刷面はどこに配置されるかを指定します。す べてのページに配置する、右ページのみに配置する、左ページ のみに配置するの3通り選択できます。

 印刷の順序 ページを印刷する順番を指定します。[右から左]を選択すると右 開きの本(和書)になります。通常は左開き(洋書)の順番です。 [プリンタの状態]シート

「ウォーターマーク」

ウォーターマークとは用紙の決まった部分に透かしを入れたように、透かしを重ねて印刷する機能です。[詳細] をクリックするとダイアログボックスを表示し、以下の設定ができます。 ウォーターマークはあらかじめ登録さ れている12個を含めて、最大50個まで登録することができます。ウォーターマークの追加登録方法に関してはユー ザーズマニュアルの「ウォーターマークの登録」を参照ください。



#### 剑 NEC Color MultiWriter 9200C ED ? X メイン | 用紙 ブリンタの状態 | 現在の構成 ハードディスク: あり メモリ: 192MB 両面印刷ユニット: あり ホッパ1: A4普通紙 ホッパ2: A3普通紙 ホッパ3: A4普通紙 ▼ リブリント機能を使用する(R) 最新の状態に更新(U) バージョン情報(い)... OK キャンセル 適用(<u>A</u>) ヘルプ

● 位置

マークが印刷される位置を指定します。「中央」、「左 上」、「右上」、「左下」、「右下」から指定します。

- 角度
   印刷されるマークの角度を5段階で指定します。ビット
   マップスタイルのスタンプは角度の指定ができません。
- サイズ
   印刷されるマークのサイズを設定します。
- カラー選択
   印刷されるマークの色を指定します。文字スタイルのスタンプにのみ色の指定ができます。

このプロパティシートは現在のプリンターの状態(オプション、 ホッパー、トレー)を表示するものです。PrintAgentがインス トールされていて、双方向通信している場合[最新の状態に更新] をクリックすると最新の情報を取得することができます。

次の条件が満たされているとリプリントの機能を使用するかど うかを選択することができます。

- PrintAgentがインストールされている
- 双方向通信が可能である
- PrintAgentのプロパティでリプリント機能が選択されている

# Windows NT 4.0の場合

Windows NT 4.0では、印刷の詳細な設定は以下の2つのプロパティダイアログボックスで行います。

### [プリンタのプロパティ]ダイアログボックス

このダイアログボックスはプリンターのポートや共有などに関する設定を行うものです。次のようなプロパティシートで 構成されています。このダイアログボックスはアプリケーションのメニューからは表示させることができません。

≪ NEC Color MultiWriter 9200C のブロバティ
全般  ボート   スカジュール   共有   セキュリティ   プリンクの構成
NEC Color MultiWriter 9200C
3K2H@:
場所(1).
ドライバ(D): NEC Color MultiWriter 9200C  新しいドライバ(D)
区切りペーンジミシ
OK ++20% 01/7'

- [全般]シート
- [ポート]シート
- <u>[スケジュール]シート</u>
- [共有]シート
- [セキュリティ]シート
- [プリンタの構成]シート

## [ドキュメントプロパティ]ダイアログボックス

このダイアログボックスは印刷の詳細な設定を行うものです。次のようなプロパティシートで構成されています。



- <u>[メイン]シート</u>
- [用紙]シート
- <u>[プリンタの状態]シート</u>

# ダイアログボックスの開き方

プロパティダイアログボックスを開く方法は次の2通りあります。

アプリケーションのメニューから開く方法

ー般的にダイアログボックスの設定は、そのアプリケーションでのみ有効となります。また、用紙の設定の項目 など表示できないことがあります。アプリケーションから呼び出せるのは印刷の設定を行う[ドキュメントプロパ ティ]ダイアログボックスだけです。

● デスクトップ上の[スタート]ボタンから開く方法

ダイアログボックスの設定は[プリンタのプロパティ]、[ドキュメントプロパティ]、ともにすべてのアプリケー ションでの基本設定になります。

### アプリケーションから開く

アプリケーションから[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスを開く場合、[ファイル]メニューの[印刷]コマンド か[プリンタの設定]コマンドを使います。(このコマンドはほとんどの場合[ファイル]メニューの中にありますが、[ファ イル]メニューの構成はアプリケーションによって異なります。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧くださ い。)

ここではWindows NT 4.0に添付されている日本語ワードプロセッサー「ワードパッド」を例にとって、[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスを呼び出す手順を説明します。任意のワードパッド文書を表示させて次の手順を確認してください。

1. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。

[印刷]ダイアログボックスが表示されます。



2. [プロパティ]をクリックする。


以下のような[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。各プロパティシートについては、[設 定の概要(ドキュメントプロパティ)]を参照してください。



# [スタート]から開く

1. [プリンタ]フォルダーを開く。



**2.** [NEC Color MultiWriter 9200C]アイコンを右クリックする。

プリンターのアイコンが選択され、メニューが表示されます。

[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを開きたい場合は手順3へ、[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスを開きたい場合は手順4へ進みます。

📴 সমিস্ট		_ 🗆 🗙
ファイル(E) 編集(E) ま	長示(⊻) ヘルプ(⊞)	
マリンタの注意力の マリンタの注意力の Multi 920	<ul> <li>→時停止(Δ)</li> <li>→ 通常(使う7)リンタに設定(圧)</li> <li>ドキュントの既定値(L)</li> <li>共有(仕)</li> </ul>	
	印刷ト*キュメントの削除(山)	
	ショートカントの作成( <u>S</u> ) 削除( <u>D</u> ) 名前の変更( <u>M</u> )	
	7°ロハ°ティ( <u>R</u> )	
選択されたオフジェクトのフ	ロバティを表示します。	1.

3. [プロパティ]をクリックして、[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを開く。



以下のような[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。各プロパティシートについては、「設定 の概要(プリンタのプロパティ)」を参照してください。

🥩 NEC Color MultiWriter 9200C のプロパティ	? ×
全般 ポート スクジュール 共有 セキュリティ ブリンタの構成	
NEC Color MultiWriter 9200C	
場所①: ドライパ②: NEC Color MultiWriter 9200C ・ 新しいドライパ処	
区切りベージ(S)	
ОК++у/2/	ላውን*

4. [ドキュメントの既定値]をクリックして、[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスを開く。

■ ブリンタ ファイル(E) 編集(E)	表于(2) へは3(1)	
アパン で アパン なのう追加 NE 9	<ul> <li>▲</li> <li>■</li> <li>■</li> <li>■</li> <li>■</li> <li>■</li> <li>第</li> <li>●</li> <li>■</li> <li>■<td></td></li></ul>	
一 小つうり・内の 相当後の 小	7泊パラ4(8)	

以下のような[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。各プロパティシートについては、「設 定の概要(ドキュメントプロパティ)」を参照してください。



# 設定の概要(プリンタのプロパティ)

[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスの概要をプロパティシートごとに説明します。詳細は各プロパティシート上のそれぞれの項目の上で右クリックすることによりヘルプを表示することができます。

#### [全般]シート

參NEC Color MultiWriter 9200C の7泊パティ	? ×
全般 ホート スケジュール 共有 セキュリティー プリンタの構成	
NEC Color MultiWriter \$2000	
場所心:	
ドライパ(D): NEC Color MultiWriter 92000 更新しいドライパ(D).	
区切りペーン/©)	
ОК <b>+ю)</b> ФИ ЛЛ	$\mathcal{I}^{i}$

このプロパティシートはあらかじめ入力されたプリンターにつ いてのコメントなどを表示・設定します。Windows NT 4.0 日本 語版対応のプリンタードライバー共通のものです。

通常、ご使用になっている上では設定の変更は必要ありませ ん。

[ポート]シート



このプロパティシートはWindows NT 4.0 日本語版対応のプリン タードライバー共通のものです。



PrintAgentを使用する場合は、[双方向サポートを有効にする]をチェックしてください。

通常、ご使用になっている上では設定の変更は必要ありませ ん。

# [スケジュール]シート

🥩 NEC Color MultiWriter 9200C の7泊パティ	? ×
全般 ホート スクジュール 共有 セキュリティ プリンタの構成	
利用可能時間 ・ 第2000 ・ 開始(P) (午前12:00) 終了(D) (午前12:00) 優先順位(P) 低 現在の優先順位 1	
<ul> <li>○ 印刷(*キュバノをスフールし、フログラムの印刷処理を高速(テラ(5))</li> <li>○ 全ペンジ分のテークをスフールしてから、印刷データをフリンタに送る(2)</li> <li>○ すぐに印刷データをフリンタに送る(2)</li> <li>○ すぐに印刷データを送る(2)</li> </ul>	
<ul> <li>□ 一致しないドキュジハを保留する(4)</li> <li>□ スワールされたいドキュジハを最初ご印刷する(8)</li> <li>□ 印刷後ドキュジハを残す(9)</li> </ul>	
ок ++утя	^#7,

このプロパティシートはWindows NT 4.0 日本語版対応のプリ ンタードライバー共通のものです。

通常、ご使用になっている上では設定の変更は必要ありませ ん。

## [共有]シート

爹 NEC Color MultiWriter 9200C のプロパティ	? ×
全般 ボート スケジュール 共有   セキュリティ   プリンクの構成	
VEC Color MultiWriter 9200C	
<ul> <li>○ 共有しない(Q)</li> <li>○ 共有する(S)</li> </ul>	
共有名 [1][2]	
代替ドライハをインストールして、次のシステム上のユーザーが接続したときに、自動的に ダウンロードできるようにすることができます。	
Windows 950 Windows NT 40 x86 (インストール)第0 Windows NT 40 MIPS Windows NT 40 Alpha Windows NT 40 PPO Windows NT 40 PPO	
Windows int 3.27 001 X00 フリンタに対するアクセス権を変更するには、「セキュリティ」 知 を使ってください。	
OK ++>セル	^#7*

このプロパティシートはWindows NT 4.0 日本語版対応のプリン タードライバー共通のものです。

プリンターを共有するときの設定を行うシートです。

# [セキュリティ]シート

Service Color MultiWriter 9200C (0)/ [I/V ]/	
全般   ホート   スクジュール   共有   セキュリティ   プリンタの構成	
77セス権 選択した項目のアクセス権を表示または設定します。 77セス権の	
監査 選択した項目の監査情報を表示または設定します。 監査(A)	
所有権 違祝した項目の所有権を表示または取得します。  所有権の	
ОК <b>+</b> +уъл	^#7°

このプロパティシートはWindows 4.0 日本語版対応のプリンター ドライバー共通のものです。

通常、ご使用になっている上では設定の変更は必要ありませ ん。

### [プリンタの構成]シート



このプロパティシートは現在のプリンターの状態(オプション、 ホッパー、トレー)を表示するものです。PrintAgentがインス トールされていて、双方向通信している場合[最新の状態に更新] をクリックすると最新の情報を取得することができます。

双方向通信の場合



片方向通信の場合

片方向通信を行っている場合は、手動でプリンターの構成を設 定できます。

# 設定の概要(ドキュメントプロパティ)

[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスの概要をプロパティシートごとに説明します。

### [メイン]シート



このプロパティシートは用紙の種類、および印刷の品質などの 以下の設定を行います。

- プリセットメニュー
- <u>用紙種別</u>
- 印刷品質

「プリセットメニュー」

ー般的な用途で使われる印刷品質・用紙種別に関する設定がスクロールウィンドウ内に登録されています。ウィンドウ内 の希望のアイコンをクリックするだけで登録されている設定が印刷文書に反映されます。

あらかじめ登録されているプリセットの内容は以下のとおりです。設定されている内容は右下の設定情報表示エリアに表示されます。

- DTP 速度優先 一般的なイラストや写真を含んだ文書を普通紙に高速に印刷する場合に適した設定です。
- DTP 画質優先 一般的なイラストや写真を含んだ文章を普通紙に高品質で印刷する場合に適した設定です。
- 文書 普通紙に文字を高品質に印刷する場合に適した設定です。
- 写真 速度優先
   写真画像を多く含んだ文書を普通紙に高速に印刷する場合に適した設定です。
- 写真 画質優先
   写真画像を多く含んだ文章を普通紙に高品質で印刷する場合に適した設定です。
- OHP プレゼンテーション資料などイラストを含んだデータをOHPに印刷する場合の設定です。



プリセットで設定できる項目の詳細については<u>「カラー印刷の調整」、「プリセットメニューの設定内容」を</u>ご覧 ください。また、オリジナルな設定内容を登録することもできます(登録・削除の方法についてはユーザーズ マニュアルの「プリセットの登録・削除」参照)。

#### 「用紙種別」

チェック

以下の用紙種別を選択することができます。一度印刷した厚紙やはがきの裏面に印刷を行う場合には、それぞれ「厚紙(裏)」、「はがき(裏)」を選択してください。

- 普通紙/再生紙
   市販のコピー用紙や再生紙などに印刷する場合に選択します。
- ● 厚紙
   厚紙に印刷する場合に選択します。
- コート紙
   コート紙に印刷する場合に選択します。
   はがき
- はがきに印刷する場合に選択します。
- ラベル紙
   ラベル紙に印刷する場合に選択します。
- OHP
   OHPフィルム(OHPフィルムセット(A4): PR-L9200C-TP)に印刷する場合に選択します。印刷品質は「文字優先」に設定されます。
- 封筒
   封筒に印刷する場合に選択します。
- 厚紙(裏)

  一度印刷した厚紙の裏面に印刷する場合に選択します。
- はがき(裏)
   一度印刷したはがきの裏面に印刷する場合に選択します。
- [普通紙/再生紙]以外の用紙種別が選択されると給紙・排紙方法の変更を確認するダイアログボックスが表示されます。[はい]をクリックすると給紙方法は「手差しトレー」、排紙方法は「フェイスアップ」に変更されます。
- 用紙種別と印刷品質によって、選択できるハーフトーンは変更されます。

#### 「印刷品質」

以下の印刷品質を選択することができます。印刷品質に関して何を優先するかを選択すると適切な解像度と階調値が設定 されます。

速度優先
 速度を優先して印刷します。通常の設定です。
 解像度:300×300dpi
 階調値:多値
 文字優先
 文字を優先して印刷します。文書などの印刷にお使いください。
 解像度:600×600dpi
 階調値:二値



画質優先
 画質を優先して印刷します。配付文書などの清書印刷にお使いください。
 解像度:600×600dpi
 階調値:多値

 トナーセーブ
 トナーを節約して薄い色で印刷します。原稿などのテスト印刷にお使いください。
 解像度:300×300dpi

階調值:多值

用紙の種類によって印刷品質や給紙方法、排紙方法などが制限されます。以下の表のとおりです。

用紙種類	印刷品質	給紙方法	排紙方法	両面印刷	製本印刷
普通紙/再生紙	0	0	0	0	0
厚紙	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
コート紙	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
はがき	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
ラベル紙	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
OHP	文字優先	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
封筒	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
厚紙(裏)	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×
はがき(裏)	0	手差しトレー	フェイスアップ	×	×

○:選択できる

X:選択できない

### [用紙]シート

🔹 NEC Color MultiWriter 9200C の既定 🔹 💽 🗙	このプロノ
メイン用紙 ブリンタの状態	
- 印刷レイアウト(P) - 一 両面印刷	<ul> <li>● <u>用紙サ</u></li> <li>● <u>印刷音</u></li> <li>● 印刷方</li> </ul>
排紙方法◎ フェイスダウン □ T合印刷① □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	<ul> <li></li></ul>
<u>ノハードディスクあり</u> ガリン検討定自動 メモリ192MB ・ホッパ1A4 普遍紙	● <u>丁合</u> 印 ● 印刷レ
西面印刷ユニットあり     ホッパをA3音道紙     ホッパをA3音道     ホッパをA3音道     ホッパをA3音道     ホッパをA3音道     ホッパをA3音道     ホッパ     ホッパをA3音道     ホッパをA3音道     ホッパをA3音道     ホッパをA3音道     ホッパ     ホッパをA3音道     ホッパ     ホッパをA3音道     ホッパ     ホッパー      ホッパー     ホッパー	<ul> <li>● 両面印</li> <li>● ウォー</li> </ul>
<u>таченска у с</u> ОК <u></u> †кури	

パティシートは用紙に関する以下の設定を行います。

82

Ð	● <u>用紙サイズ</u>
D	● 印刷部数
0	● 印刷方向
	● 給紙方法
	● <u>排紙方法</u>
	<ul> <li>● 丁合印刷</li> </ul>
_	<ul> <li>● 印刷レイアウト</li> </ul>
_	● 両面印刷
m	● ウォーターマーク
≝	
-* I	

「用紙サイズ」

印刷する用紙サイズを選択します。[ユーザ定義]を選択した場合は、用紙の寸法を入力する[ユーザ定義サイズ]ダイアロ グボックスが表示されます。給紙方法は「手差しトレー」となります。

はがき、往復はがき、または封筒を選択すると自動的に給紙方法は「手差しトレー」、排紙方法は「フェイスアッ プ」に変更されます。また、B5より小さいサイズを定義した場合も排紙方法は「フェイスアップ」に変更されま チェック す。

#### 「印刷部数」

印刷する枚数を選択します。

#### 「印刷方向|

用紙を縦向きに使用するか横向きに使用するかを選択します。

#### 「給紙方法」

|給紙元(ホッパ/手差しトレー)をコンボボックスから選択します。コンボボックスには使用できる給紙方法が表示されま す。「自動」にしておくと、選択されている用紙サイズがセットされているホッパー、手差しトレーから自動的に給紙され ます。



**給紙元を「自動」に設定して手差しトレーから給紙を行う場合、プリンターの操作パネルで手差しトレーの用紙** サイズを設定しておく必要があります。手差しトレーの用紙サイズの設定が一致し、給紙方法が「自動」の場合 でも、手差しトレーから給紙されます。

#### 「排紙方法」

以下の排紙先を選択することができます。

- フェイスアップ(先頭ページから) 先頭ページからページ順に印刷面を上に向けて排紙します。
- フェイスアップ(最終ページから) 最終ページからページの逆順に印刷面を上に向けて排紙します。
- フェイスダウン 先頭ページからページ順に印刷面を下に向けて排紙します。

「丁合印刷」

チェックボックスにより丁合印刷が指定できます。排紙方法、両面印刷の設定に従って印刷順序を示すアイコンも変化します。 両面印刷・製本印刷が指定されていると自動的に丁合印刷が指定されます。



「印刷レイアウト」

このプロパティシートは印刷レイアウトに関する以下の設定を行うものです。

- 拡大縮小印刷
- 複数ページレイアウト
- 分割拡大印刷

[拡大縮小印刷]

文書を印刷する際の拡大縮小率を設定できます。通常使用される拡大・縮小率を指定できます。[詳細]をクリックすると[拡大縮小印刷]ダイアログボックスを表示し、以下の設定ができます。



● 拡大/縮小率

50~200%の範囲で設定できます。

クイック設定
 定形用紙から拡大/縮小を設定します。
 出力用紙サイズ

印刷する用紙サイズを選択します。

[複数ページレイアウト]

複数ページレイアウトは、1枚の用紙に複数ページの印刷データを配置して印刷する機能です。[詳細]をクリック すると[複数ページレイアウト印刷]ダイアログボックスを表示し、以下の設定ができます。

複数ページレイアウト印刷	? ×
	ページ配置 © <u>マページ(3)</u> © 4ページ(3) © 8ページ(2) ページレイアウト © 左から右へ(1) © 右から左へ(3)
ОК	「 境界線を印刷する(W) 標準に戻す(D)       キャンセル

● ページ配置 ページの配置順を2、4、8ページから設定します。

- ページレイアウト 印刷するページの配置を設定します。
   境界線を印刷する
  - 境界線の有無を設定します。

#### [分割拡大印刷]

分割拡大印刷は、ポスターなど大判サイズの印刷データを複数のページに分割して印刷する機能です。[詳細]を クリックすると[分割拡大印刷]ダイアログボックスを表示し、以下の設定ができます。A4用紙を使用した場合、 最大約A0サイズ相当のポスターを作成できます。印刷範囲、境界線の有無など詳細な設定ができます。



 倍率設定 拡大するページ数を設定します。
 印刷範囲 印刷するページを設定します。
 境界線を印刷する

境界線の有無を設定します。

#### 「両面印刷」

このプロパティシートは両面印刷と製本印刷に関する設定を行うものです。それぞれ[詳細]をクリックするとダイアログ ボックスを表示し詳細な設定ができます。

チェック

次の条件を満たしていないと両面印刷、製本印刷を選択することができません。また、「拡大縮小印刷」、「複数ページレイアウト」を選択している場合は、製本印刷はできません。

- オプションの両面印刷ユニット(型番: PR-L9200C-DL)を装着していること
- [メイン]シートの用紙種別で「普通紙/再生紙」が選択されていること、または手差しトレーに設定されてい ること
- 設定されている用紙サイズが特A3、A5、はがき、往復はがき、封筒、ユーザ定義でないこと
- 分割拡大印刷を選択していないこと

[片面]

表面にだけ印刷します。

[両面]

自動的に排紙方法が「フェイスダウン」、丁合印刷が有効に設定されます。



- 印刷位置調整
   ページ左余白からの印刷位置を0~20mmの範囲で指定することができます。
- 裏面を対称に配置する
   チェックすると裏面の印刷範囲の枠が綴じ辺を軸にして表面と
   対称な位置に配置されます。
- 綴じ方向 綴じ方を「長辺綴じ」にするか「短辺綴じ」にするか、綴じる順番を 右からとするか左からとするかを設定します。

[製本]

製本印刷とは週刊誌のように2つ折りの本になるようページを割り付けて印刷する機能です。自動的に排紙方法が 「フェイスダウン」、丁合印刷が有効に設定されます。



● 製本印刷

製本したときに印刷面はどこに配置されるかを指定します。す べてのページに配置する、右ページのみに配置する、左ページ のみに配置するの3通りから選択できます。

 印刷の順序 ページを印刷する順番を指定します。[右から左]を選択すると右 開きの本(和書)になります。通常は左開き(洋書)の順番です。 [プリンタの状態]シート

「ウォーターマーク」

ウォーターマークとは用紙の決まった部分に透かしを入れたように、透かしを重ねて印刷する機能です。[詳細] をクリックするとダイアログボックスを表示し、以下の設定ができます。 ウォーターマークはあらかじめ登録さ れている12個を含めて、最大50個まで登録することができます。ウォーターマークの追加登録方法に関してはユー ザーズマニュアルの「ウォーターマークの登録」を参照ください。



位置

マークが印刷される位置を指定します。「中央」、「左上」、「右 上」、「左下」、「右下」から指定します。

- 角度
   印刷されるマークの角度を5段階で指定します。ビットマップス タイルのスタンプは角度の指定ができません。
- サイズ
   印刷されるマークのサイズを設定します。
  - カラー選択
     印刷されるマークの色を指定します。文字スタイルのスタンプにのみ色の指定ができます。

of NEC Color MultiWriter 9200C の既 ? × メイン 用紙 ブリンタの状態 現在の構成 ハードディスク あり メモリ: 192MB 両面印刷ユニット: あり トッパー A4普通紙 ホッパ2: A3普通紙 ホッパ3: A4普通紙 ▼ リブリント機能を使用する(R) 最新の状態に更新(山) バージョン情報(⊻)... キャンセル ОК 41.7

このプロパティシートは現在のプリンターの状態(オプション、 ホッパー、トレー)を表示するものです。PrintAgentがインス トールされていて、双方向通信している場合[最新の状態に更新] をクリックすると最新の情報を取得することができます。

次の条件が満たされているとリプリントの機能を使用するかど うかを選択することができます。

- PrintAgentがインストールされている
- 双方向通信が可能である
- PrintAgentのプロパティでリプリント機能が選択されている

# カラー印刷の調整

印刷を行う際には、カラー印刷に関するさまざまな設定ができます。設定は、<u>[メイン]シートの</u>[プリセット詳細/登録] をクリックし、[プリセット詳細/登録]ダイアログボックス上で行います。ここではWindows 98 日本語版の環境で説明 します。



# カラー印刷の基礎知識

## 色の表現方法

#### ディスプレイでの色の表現方法

ディスプレイ、スキャナなどの機器では、色を表現するのに、R(レッド)、G(グリーン)、B(ブルー)の光の3原色を使用 しています。下に示すようにR、G、B、3色を混ぜ合わせることによりC(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)という別 の3色を得ることができます。光の3原色を混ぜ合わせることにより、様々な色を表現できることから加法混色と呼びま す。加法混色の場合、RGB100%強度の光をすべて混ぜ合わせると白に、R、G、Bの光ををまったく使用しないと黒にな る性質を持っています。



上記では、RGB100%強度の光を混ぜ合わせる場合を示していますが、実際にはRGBそれぞれ256階調の色の強度を表現できることが一般的です。RGBそれぞれ256階調の色の強度を表現でき、それぞれを混ぜ合わせることで別の色を表現できるので、256×256×256=約1670万色の表現が可能ということになります。

#### プリンターでの色の表現方法

プリンター、印刷機などの機器では、C(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)の3原色を使用して色を表現します。例え ば、印刷物にCを印刷するとRの光を吸収します。同様に、YはBをMはGを吸収する性質を持ち、この特性を利用するこ とにより色を表現していきます。光を吸収することにより色を表現するため、減法混色と呼びます。減法混色の場合、 CMYすべてを100%印刷すると、すべての光を吸収して黒となります。また、何も印刷しないと光を全く吸収せず、白と なります。



上記は、CMYを100%印刷した場合を示していますが、各色毎に階調を有しています。Color MultiWriter 9200Cの場合に は各色とも256階調の階調性を有しているので、256×256×256=約1670万色の印刷が可能となっています。また、Color MultiWriter 9200Cの場合には、黒を正しく再現するため等の理由により、CMYの3原色以外に、K(ブラック)を加えて色 を表現しています。

### カラーマッチングについて

前項で説明したように、ディスプレイとプリンターとでは、色の表現方法が異なります。したがって、プリンターで印刷 する色をディスプレイで表示されている色に合わせるには、カラーマッチングと呼ばれる手法を用いてRGB色とCMY色 のマッチングを行う必要があります。RGB色による色再現範囲とC、M、Y色による色再現範囲は異なっています。異な る色再現範囲に対してカラーマッチングを行うわけですが、Color MultiWriter 9200Cでは、様々なカラーマッチング手 法を選択して色合わせを行うことができます。

ここでは、 Color MultiWriter 9200Cがサポートしているカラーマッチングの中から、以下の2つを説明します。

#### • sRGB

同じRGBを使用したディスプレイでもディスプレイごとに表現できる色は微妙に異なります。sRGBは、平均的な ディスプレイのRGB色再現領域をCIE XYZ\*という表色系で数値的に規定したものです。プリンターの色再現領 域をこのsRGBの色空間に対応させることにより、平均的なディスプレイの色との色合わせを実現することができ ます。

\* CIE(国際照明委員会)にて、定められた表色系で、CIE 1931標準表色系と呼ばれています。RGB表色系がデバイス毎に色再現領域が異なるのに対して、デバイスに依存しない表色系です。

#### • ICM

Windows 95/98/2000にてサポートしているカラーマッチングシステムで、Image Color Matchingを意味します。 写真のようなビットマップイメージに対してのみ有効なカラーマッチングシステムで、Windowsが持つカラーマッ チングシステムにプリンターの特性を書き込んだプロファイル(ICC Profile)を与えることでプリンターに最適な カラーマッチングを行います。

# UCR/BGについて

「<u>色の表現方法」</u>で説明したように、プリンターなどの機器ではCMYを3原色として色を表現していますが、Color MultiWriter 9200Cでは、CMYKの4色を使用して色を表現しています。C、M、Yを重ね合わせることにより理論的にはK を表すことができるにもかかわらず、Color MultiWriter 9200CでKを使用しているのは主に以下の理由からです。

- C、M、Yトナーにわずかな不純物が含まれるため、C、M、Yを重ね合わせても純粋なKとはならず、Kを使用した 方が高品質に印刷することが可能となるため
- C、M、Yの重ね合わせをK1色で置き換えることができるため、トータルのトナー消費量を抑えることができ、ランニングコストが安くできるため

このような理由からColor MultiWriter 9200Cでは、UCR (Under Color Removal)とBG (Black Generation)という手法を 用いてC、M、Y、Kの4色で色を表現しています。単純なUCR/BGは、以下のようになります。



実際には、このUCR/BGによって再現できる色が異なり、単純にCMYをKに置き換えるだけではきれいな印刷結果を得る ことはできません。Color MultiWriter 9200Cでは、写真向けに階調の連続性を重視したUCR/BGとグラフ/ドキュメント 向けにグレー色の再現性を重視したUCR/BGを使い分けることにより、それぞれの印刷物に適した色再現を実現していま す。

# ハーフトーンについて

Color MultiWriter 9200Cは、CMYK各色に256階調の色再現性を持ち、約1670万色フルカラーの印刷結果を実現していま す。階調表現にはハーフトーンスクリーンという手法を用いています。ハーフトーンスクリーンとは、階調の表現に数個 のドットを1つの階調表現の単位として色表現を行う手法です。

この階調表現の単位は、ハーフトーンセルと呼ばれます。一般的に、ハーフトーンセルが大きいとドットの数が多くでき るため階調表現能力が有利になりますが、その反面ハーフトーンセルの間隔が大きくなるためドットの目立つ粒状感が悪 い印刷結果となります。逆に、ハーフトーンセルが小さいとドットは目立たなくなり粒状感は向上しますが、階調表現能 力が不利になります。

Color MultiWriter 9200Cでは、NEC独自の階調表現技術により小さいハーフトーンセルで圧倒的な階調表現力を実現し、 粒状感と階調表現能力を両立した階調優先ハーフトーン(約200lpi\*)と階調優先ハーフトーンよりさらにハーフトーンセ ルを小さくして色文字の再現性にこだわった解像度優先ハーフトーン(300lpi\*)を用意し、印刷物にあった印刷環境を提 供しています。

\* lpi(line per inch)とは、ハーフトーンセルの細かさを表す単位で、25.4mm(1インチ)の長さに何個のハーフトーンセルが存在するかを示します。数 字が大きいほどハーフトーンセルが細かく、粒状感が少なく、細部まで正確に表現できることを示します。

## きれいに印刷するためのこつ

#### 印刷ドキュメントに適した印刷モードで印刷する

Color MultiWriter 9200Cは、色々な印刷に対応できるように様々なカラーマッチング、UCR/BG、ハーフトーンを用意しています。最適な印刷モードを選択して印刷してください。印刷モードの詳細は、<u>カラー調整</u>を参照してください。

#### 印刷する写真データの解像度を確認する

写真データを印刷する場合には、元になるデータの解像度が重要となります。一般に、ハーフトーンセルの解像度の倍の 解像度があれば、十分にきれいに印刷することが可能であると言われています。Color MultiWriter 9200Cの場合には、階 調優先のハーフトーンセルは、約200lpiですので、400dpi程度の解像度の写真データであれば、十分きれいに印刷できま す。400dpi以上の解像度のデータでもきれいに印刷することはできますが、印刷データが非常に大きくなるため、印刷速 度の低下につながる可能性があり、おすすめできません。逆に、印刷データの解像度が小さすぎると印刷速度は速くなり ますが解像度不足のため、ガタガタとしたジャギーのある印刷結果となってしまいます。

印刷速度と印刷品質の両方を考えるのであれば、150dpi~400dpiを目安として画像の解像度を調整していただくことをお 奨めします。

# 印刷モードについて

印刷モードは、[プリセット詳細/登録]ダイアログボックス上にあります。次の設定が行えます。



- 印刷モードが「自動」、または「カラー」に選択された状態でカラー調整が「ドライバ補正」以外の設定になっている場合、印刷モードを「モノクロ」に変更するとカラー調整の設定は自動的に「ドライバ補正」に変更されます。
- 「自動」に設定しておくことで、印刷するページがカラーかモノクロかを自動的に判別して最適な印刷処理 を選択します。通常は「自動」に設定しておくことをお勧めします。



● 自動

印刷するページに含まれる描画データに応じてカラー/モノクロ描画処理を自動で切り替えて印刷します。描画 の切り替えはページ毎に行います。データによってはカラー/モノクロの描画の切り替えがうまくいかない場合が あります。カラーデータの少ないページもカラーモードで印刷されることがあるため、印刷ログではカラーとして 扱われることがあります。初期設定では、この設定になっています。

- モノクロ
   印刷するページに含まれる描画データに関係なく、モノクロ描画処理を行います。印刷ページがカラーの場合、
   モノクロに変換して印刷します。
- カラー

すべてのページをカラーモードで印刷します。カラーデータのないページもカラーモードで印刷されるため、印 刷ログではカラーとして扱われます。

# カラー調整

カラー調整は、[プリセット詳細/登録]ダイアログボックス上にあります。印刷するジョブに補正する場合に設定します。 すべてのOSと共通していますが、ここではWindows 98 日本語版の環境で説明します。

# ドライバ補正



印刷モードが自動、カラーの場合

印刷データの色補正をドライバーが行います。

補正方法(写真画像、またはグラフ/ドキュメント)、明 るさ、コントラスト、彩度、赤・緑・青のカラーバラン スを手動で調整できます。画像を主体とした印刷対象を 補正する場合は「写真画像」を選択し、グラフや文字を主 体とした印刷対象を印刷する場合は「グラフ/ドキュメン ト」を指定してください。

通常は、このモードを選択していれば、さまざまなド キュメントをきれいに印刷することができます。



印刷モードがモノクロの場合



印刷モードが「モノクロ」に設定されている場合は、設定 できる項目が制限されます。

ドライバ補正を選択すると次のような画像の編集ができます。



明るさ(十)



標準状態



明るさ(一)



印刷結果の「明るさ」を±5段階で調整できます。実際の画像の「明るさ」が変わるわけではありませんが、印 刷結果のイメージを表しています。

真ん中が標準状態、上が「十」に調整した場合、下が 「一」に調整した場合の印刷結果のイメージを表してい ます。



コントラスト(十)

• コントラスト

● コントラスト② - - -+

印刷結果の「コントラスト」を±5段階で調整できま す。実際の画像の「コントラスト」が変わるわけではあ りませんが、印刷結果のイメージを表しています。

真ん中が標準状態、上が「+」に調整した場合、下が 「ー」に調整した場合の印刷結果のイメージを表してい ます。



標準状態



コントラスト(ー)



彩度(十)



印刷結果の「彩度」を±5段階で調整できます。実際の 画像の「彩度」が変わるわけではありませんが、印刷結 果のイメージを表しています。

真ん中が標準状態、上が「+」に調整した場合、下が 「ー」に調整した場合の印刷結果のイメージを表してい ます。

印刷モードが「モノクロ」に設定されている場合は、編 集できません。



標準状態



彩度(一)



赤(十)

カラーバランス(赤)



印刷結果の「カラーバランス(赤)」を士5段階で調整で きます。実際の画像の「カラーバランス(赤)」が変わる わけではありませんが、印刷結果のイメージを表して います。

真ん中が標準状態、上が「+」に調整した場合、下が 「ー」に調整した場合の印刷結果のイメージを表してい ます。

印刷モードが「モノクロ」に設定されている場合は、編 集できません。



標準状態



赤(一)

95



緑(十)



標準状態



緑(一)

カラーバランス(緑)



印刷結果の「カラーバランス(緑)」を士5段階で調整で きます。実際の画像の「カラーバランス(緑)」が変わる わけではありませんが、印刷結果のイメージを表して います。

真ん中が標準状態、上が「+」に調整した場合、下が 「ー」に調整した場合の印刷結果のイメージを表してい ます。

印刷モードが「モノクロ」に設定されている場合は、編 集できません。





青(十)



標準状態



青(一)

カラーバランス(青)



印刷結果の「カラーバランス(青)」を±5段階で調整で きます。実際の画像の「カラーバランス(青)」が変わる わけではありませんが、印刷結果のイメージを表して います。

真ん中が標準状態、上が「十」に調整した場合、下が 「ー」に調整した場合の印刷結果のイメージを表してい ます。

印刷モードが「モノクロ」に設定されている場合は、編 集できません。



UCR/BGの設定を変更します。この設定を変更することで、ドキュメントの特徴に応じて最適な印刷を行うことができます。

◇ 写真画像 印刷ドキュメントに写真が多く含まれている場合 に選択します。階調表現の連続性を重視したUCR/ BGを行います。

◇ グラフ/ドキュメント 印刷ドキュメントに文字/グラフなどが多く含ま れる場合に選択します。グレー色の再現性を重視 したUCR/BGを行います。

チェック

印刷モードが「モノクロ」、用紙種別が 「OHP」、または印刷品質が「トナーセーブ」に 設定されている場合は、設定できません。

## 写真画像自動補正



自動補正前



自動補正後

印刷する写真画像を解析し、自動的に画像を調整して印 刷します。原画像が暗いなどの理由で美しく印刷できな い場合に適した印刷モードです。

写真は自動補正を行う前後の印刷結果のイメージを示し ます。

露出補正のスライダーバーで補正の強度を微調整できま す。スライダーバーが中央にある場合は、自動的に補正 の強度を調整します。補正したい画像が暗い場合は、ス ライダーバーを左に移動させると印刷結果が明るくなり ます。補正したい画像が明るい場合は、スライダーバー を右に移動させると印刷結果が暗くなります。 通常は中央に設定しておいてください。 自動的に画像を判別するため、処理に時間がかかる場合 があります。

-露出補正	
補正値♡	+

## ICMによる補正

#### カラー調整

- ○ドライバ補正(M)
- 写真画像自動補正(A)
- ICMΦ
- $\bigcirc$  sRGB(<u>R</u>)

Windowsに搭載されたICM(Image Color Matching)を使用してカラー マッチングを行います。 印刷データの補正をWindowsが提供する補正機能を使っ て行います\*。下段枠内にICMに関する説明が表示されま す。Windows NT 4.0では未サポートのため、本設定は表 示されません。

\* ICMによるカラーマッチングは写真などのイメージに対してのみ有効 です。

# sRGBによる補正

#### カラー調整

- ○ドライバ補正(M)
- 写真画像自動補正(A)
- $\bigcirc \text{ ICM} \Phi$

sRGBに対応した機器から入力された画像の出力に適したカラーマッ チングを行います。 モニタの表示に近い印刷結果が得られます。 スキャナ、フィルムスキャナ、デジタルカメラなどに、sRGB入力対応 機器があります。 sRGBに準拠したカラーマッチングを行います。ティスプ レイの表示に近い印刷を行う場合に選択します。 下段枠内にsRGBに関する説明が表示されます。

## ハーフトーン指定



ハーフトーンの処理方法を設定します。用紙種別と印刷 品質の組み合わせにより異なります。また、用紙種別と 印刷品質の組み合わせを変更することにより、現在選択 しているハーフトーンがサポートされなくなる場合は、 デフォルト(階調優先)のハーフトーンを選択し、それ以 外の場合はそれまでのハーフトーンを選択し続けます。 設定できるハーフトーン指定は以下のとおりです。

● 階調優先

印刷品質が「速度優先」、「画質優先」の場合に選択でき ます。粒状感と階調表現を両立したハーフトーンで す。写真画像、グラフィック、文字などが混在したド キュメントを印刷する場合に適しています。

● 解像度優先

印刷品質が「速度優先」、「画質優先」の場合に選択でき ます。ハーフトーンセルの大きさを小さくすることに より、色のついた文字などを印刷する場合に適してい ます。

• パターン

印刷品質が「文字優先」、「トナーセーブ」の場合、およ び用紙種別が「OHP」の場合にはそれぞれの印刷モー ドに適したハーフトーンが自動的に選択されます。設 定変更はできません。

用紙種別と印刷品質によるハーフトーンの組み合わせは 次の表のとおりです。

用紙種類	印刷品質	パターン	階調優先	解像度優先
普再厚コは 通生紙 、 新 紙 、 紙 、 紙 、 、 紙 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	速度優先	—	0	0
	文字優先	O	_	—
	画質優先	_	0	0
	トナーセーブ	O	_	—
OHP	文字優先	0	_	_

○:ハーフトーンで選択できる。

◎:自動的に選択される。

# オプション

# -オブション □ シャープネス(N) □ スムージング(Y) □ 重ね合わせ優先(Q) □ SET(E) □ 光沢モード(K)

オプションでは以下の設定ができます。

 シャープネス フルカラービットマップ画像に輪郭強調処理を行います。輪郭強調処理により、ピンボケの写真などの印刷 結果が改善されます。

 スムージング フルカラービットマップ画像を拡大・縮小する場合 に、平滑化処理を行います。解像度が小さいビット マップや解像度が大きすぎるビットマップを印刷する 場合、より美しく印刷されます。 ただし、ビットマップ画像をプリンターの解像度まで 拡大して印刷するため、転送データが増えるので、印 刷時間が長くなることがあります。

#### ● 重ね合わせ優先

印刷処理で画像の重ね合わせ処理を優先させます。印 刷結果の文字やグラフィックオブジェクトの色合いや 模様が画面上と大きく異なったり、抜け落ちたりする 場合に指定します。

#### ● SET機能

SET (Sharp Edge Technorogy)機能を使用してテキス トやグラフィックスの印刷品質を向上させます。

```
チェック
```

印刷品質が「文字優先」で印刷モードが「カ ラー」の場合、および印刷品質が「トナー セーブ」の場合は設定できません。すでに、 SETが設定されている状態で印刷品質と印 刷モードが変更された場合はSETの指定は 解除され、設定できなくなります。

● 光沢モード

光沢感のある印刷を行います。写真のように光沢感の ある印刷を行う場合に指定します。特定の用紙種別で 有効になります。



用紙種別が「厚紙」、「コート紙」、「はがき」 が選択されている場合に設定できます。す でに、光沢モードが設定されている状態で 用紙種別が変更された場合は光沢モードの 指定は解除され、設定できなくなります。

# プリセットメニューの設定内容

本プリンタードライバーのプリセットメニューには、すでに7個の設定が登録されています(自由登録を含む)。それぞれ の設定内容について以下の表に示します。プリセットメニューは、最大で20個まで登録できます。

タイトル	設定項目	既定值	
DTP速度優先	用紙種別	普通紙/再生紙	
	印刷品質	速度優先	
	印刷モード	自動	
	カラー調整	ドライバ補正	
	イメージ設定	明るさ:0 コントラスト:0 彩度:0 カラーバランス:0 グレー再現性:グラフ/ドキュメント	
	ハーフトーン	階調優先	
	オプション	SET : ON	
	用紙種別	普通紙/再生紙	
	印刷品質	画質優先	
	印刷モード	自動	
	カラー調整	ドライバ補正	
DTP画質優先	イメージ設定	明るさ:0 コントラスト:0 彩度:0 カラーバランス:0 グレー再現性:グラフ/ドキュメント	
	ハーフトーン	階調優先	
	オプション	SET : ON	
文書	用紙種別	普通紙/再生紙	
	印刷品質	文字優先	
	印刷モード	自動	
	カラー調整	ドライバ補正	
	イメージ設定	明るさ:0 コントラスト:0 彩度:0 カラーバランス:0 グレー再現性:グラフ/ドキュメント	
	ハーフトーン	パターン	
	オプション	SET : OFF	

プリセットメニューの設定内容(1/2)

タイトル	設定項目	既定值	
写真速度優先	用紙種別	普通紙/再生紙	
	印刷品質	速度優先	
	印刷モード	自動	
	カラー調整	ドライバ補正	
	イメージ設定	明るさ:0 コントラスト:0 彩度:0 カラーバランス:0 グレー再現性:写真画像	
	ハーフトーン	階調優先	
	オプション	SET : ON	
	用紙種別	普通紙/再生紙	
	印刷品質	画質優先	
	印刷モード	自動	
写真画質優先	カラー調整	写真画像自動補正	
	イメージ設定	露出補正:0	
	ハーフトーン	階調優先	
	オプション	SET : ON	
ОНР	用紙種類	OHP	
	印刷品質	文字優先	
	印刷モード	自動	
	カラー調整	ドライバ補正	
	イメージ設定	明るさ:0 コントラスト:0 彩度:0 カラーバランス:0	
	ハーフトーン	パターン	
	オプション	SET : OFF	

## プリセットメニューの設定内容(2/2)

(空白ページ)



この章ではPrintAgentが正常に機能するための注意事項、PrintAgentが提供する各機能の設定方法を説明します。なお、 説明はWindows 98の画面を使っています。OSによる機能の違い、制限事項があった場合はそのつど説明を付け加えてい ます。

# ソフトウエアの起動

PrintAgentはローカルプリンターの印刷、管理に加えネットワークプリンターで印刷される方とネットワークプリンター を管理される方のためにさまざまな機能を提供します。PrintAgentの機能は次のソフトウエアを使ってご利用になれます。

これらのソフトウエアはOSのデスクトップ上([スタート]ボタン、またはタスクバーのアイコン)から呼び出すことがで きます。

[スタート]ボタンから

- PrintAgentシステムメニュー
   「PrintAgentシステムメニュー」ダイアログボックスが起動されます。このダイアログボックスではPrintAgentを効率よく運用していただくための環境を設定します。
- PrintAgentシステム起動 PrintAgentのシステムを起動させます。通常はOSが立ち上がると自動的に起動する設定になっています。
- プリンタステータスウィンドウ(PSW)
   現在使用しているプリンターの状態(用紙なしやカバーオープンなど)や印刷の進行状況をコンピューターの画面
   上のアニメーションや音声\*で確認することができます。[PrintAgent]ツールバーから起動することもできます。
- PrintAgent リプリント2

   一度印刷したドキュメントをアプリケーションの再起動をすることなく、再印刷することができるアプリケーションです。



[Color MultiWriter 9200C]のメニュー

● プリンター覧\*

お使いのコンピューターにインストールされているプリンターを一覧形式で表示し、各プリンターの使用状況が 確認できます。

● <u>プリンタ管理ユーティリティ</u>

お使いのコンピューターが利用できるプリンターを一覧形式で表示し、プリンターやLANボード、およびLANアダ プターを設定・管理できます。プリンターソフトウエアを管理者向けでインストールした方のみご利用になれま す。

\* 標準ではインストールされません。



「PrintAgent」ツールバー

[PrintAgent管理ツール]フォルダー

タスクバーのアイコンから

● ツールバーを表示

[PrintAgent]ツールバーを表示させることができます。「PrintAgent」ツールバーはPrintAgentの機能をボタン化してひとまとめにし、より便利になったリプリント「PrintAgent リプリント2」を追加したものです。

• <u>プリンタステータスウィンドウ(PSW)</u>

プリンターの状態(用紙なしやカバーオープンなど)や印刷の進行状況をコンピューターの画面や音声\*で確認する ことができます。現在ご使用になっていないプリンターのPSWも起動することができます。ご使用のコンピュー ターでPSWの対象となっているPrintAgent対応プリンターが列挙されますので希望のプリンターをクリックするこ とによって該当のプリンターのPSWを起動できます。

\* 標準ではインストールされません。

• システムメニュー

PrintAgentをネットワークで効率よく運用していただくための設定ダイアログボックスを直接起動します。また PrintAgentシステムを直接終了することができます。



タスクバーのアイコン(左クリック)



# [PrintAgent]ツールバー

「PrintAgent」ツールバーはPrintAgentの機能のうち「再印刷」、「設定」、「状態」、「ヘルプ」に関する4項目をボタン化し、 ツールバーにまとめたものです。それぞれのボタンをクリックするだけで簡単に各機能を呼び出すことができます。

「PrintAgent」ツールバーはタスクバーのアイコンをダブルクリックするかタスクバーのアイコンのメニューから呼び出す ことができます。



## 再印刷ボタン

このボタンをクリックすると[PrintAgent リプリント2]が起動され、再印刷を行うことができます。このウィンドウを使うとPSWから起動するリプリント機能よりさらに便利な機能がご利用になれます。詳細は<u>[PrintAgentリプリント2]</u>をご覧ください。



n PrintAgent リプリント2	2			
フリンタ 🔽 NEC C	NEC Color MultiWriter 9200C			
標準 ジョブ	結合			
ドキュメント名 「IPrintAgent」ツールトー "国ったときには"を印刷 "部数を指定する"を印 "ジョゴセルレートを指定す。 "PrintAgent IIプルトックシ	ページ の説明 を_ 1 中 1 別中 1 1 5 を印刷_ 1 付ッ % を印刷_ 1	(乍成時刻) 00/06/25 13:24:45 00/06/25 13:24:00 00/06/25 13:23:45 00/06/25 13:23:10 00/06/25 13:22:35	所有者 Documen Documen Documen Documen Documen	<ul> <li>ページ指定 &gt;&gt;</li> <li>削除</li> </ul>
印刷できます	(更新)		2	3
"「PrintAgent」ツールバ 1 ドキュメント	−の説明″を印刷中	4	5	6
全ページ指定				9
✓□丁合い	17231723			<u>リゼット</u> ヘルプ <del>(</del>
				(2)

[PrintAgentリプリント2]ダイアログボックス
### 設定ボタン

PrintAgentの設定に関するコマンドを表示します。



#### PSWのプロパティ

[PSWのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。[ス タート]ボタン、タスクバーのアイコンを介して表示されるもの と同じです。

#### PrintAgentのプロパティ

[PrintAgentのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。 [スタート]ボタン、タスクバーのアイコンを介して表示されるも のと同じです。

#### PrintAgentのバージョン情報

PrintAgentのバージョンが表示されます。

#### 状態ボタン

このボタンをクリックするとPrintAgentに対応しているプリンターをリスト表示します。希望のプリンター名をクリック するとプリンタステータスウィンドウが表示されます。



### ツールバー設定ボタン

このボタンをクリックするとツールバーの表示形式などを設定するコマンドのメニューが表示されます。



PrintAgent

記載

タスクバーに入れるΦ

▶ ◆横(W) 縦(H)

常に手前に表示(R)
 ボタン形式(U)
 ボタンの並べ方(L)

バージョン情報(A).

PrintAgentの終了(<u>C</u>)

ヘルプ(出)...

? ~~~?



#### ボタン形式

ボタンの形式を次の3種類から選択できます。この設定はツール バーを閉じても有効です。

文字列を表示



大きいボタン



● 小さいボタン





「大きいボタン」、「小さいボタン」で表示した場合、また はツールバーを移動する場合はグリップをクリックして ドラッグします。



ボタンの並べ方を次の2種類から選択できます。この設定はツー ルバーを閉じても有効です。





● 縦



## PrintAgent リプリント2

PrintAgentリプリント2は「PrintAgent」ツールバーの[再印刷]ボタンをクリックしたときに起動されるソフトウエアです。 [スタート]メニューの[プログラム]フォルダーからも起動することができます。

このソフトウエアを使うと、一度印刷したスプールファイルに保存されているドキュメントを組み合わせることができま す(ジョブ結合)。また、スプールしてあるドキュメントを丁合い機能を使って再印刷することもできます。

スプールファイルの制限や格納するフォルダなど<u>リプリント機能の設定</u>に関してはPSWから起動するリプリント機能と 同じです。ここでは、PrintAgentリプリント2ソフトウエアの概要を説明します。このソフトウエアを使った実際の手順 はユーザーズマニュアルをご覧ください。



### スプールドキュメントシート

このシートは[リプリント機能の設定]ダイアログボックスの設定に従って保存してあるドキュメントをリスト表示し、 再印刷するドキュメントの選択、結合、印刷順の変更などを設定することができます。

#### 標準シート

リスト中の希望するドキュメントを直接クリックし、ハイライト表示させることでリプリントするドキュメントと して選択することができます。



\* [所有者]の項目は、クライアントコンピューターのときは表示されません。お使いになっているWindows環境がWindows 2000/NT 4.0の場合、 Administrators権限がないユーザーは[所有者]の項目が表示されません。

#### ジョブ結合シート

リスト中の希望するドキュメントのチェックボックスをクリックしてチェックマークを付けることでジョブ結合す るドキュメントを選択することができます。



### ディスプレイパネル

ディスプレイパネルはリプリントの設定内容を表示し、リプリント文書に対して丁合いの設定をすることができます。

選択したプリンターでリプリ ント印刷が可能かどうかを表 示します。	[更新] クリックすると選択したプリ リプリント印刷が可能かどう 情報を取得します。	ンターで か最新の
E <sup>PrintAgent リ フリンタマ 標準 トキュメント名 FT wintAgent であったときには * 部いをおった。</sup>	プリント2           NEC Color MultiWriter 9200C           ジョブ結合           パージ           ド応時気川           クロパムーの説見時用           1           00/06/25 13:2345           00/06/25 13:2340           5* 左目の副中           1           00/06/25 13:2345           00/06/25 13:2345           00/06/25 13:2345           5* 左目の副中           1           00/06/25 13:2345           00/06/25 13:2345           1	
Prin Asent II Prin Asent II 印刷できます 『「PrintAgent」 1 ドキュメント 全ページ指定 ✓ 「丁合い	では直とする。をごりめり… 1 2017年2月12日 1 2017年2月11日 1 2017年2月11日 1 2017年2月11日 1 2017年2月11日 1 2017年2月11日 1 2017年2月11日	Dumen
<u> </u>	[機能設定] クリックするたびに設定の有 効/無効が切り替わります。	

[標準]シートで1ドキュメントを選択したときの画面



[ジョブ結合]シートで2ドキュメントを選択し、丁合い機能を有効にしたときの画面

114

### [オプション]

[オプション]メニューはPrintAgent リプリント2のオプション機能を設定します。

0	オプション 🔻	20
	常に手前に表示(T) 印刷後ドキュメントを削除(N)	
	ヘルプ( <u>H</u> ) バージョン情報(A)	
-	終了⊗	

#### 常に手前に表示

設定するとPrintAgent リプリント2ウィンドウが常に手前に表示 されます。



PrintAgent リプリント2を閉じても、この設定は有 効です。

#### 印刷後ドキュメントを削除

設定するとリプリント実行後、選択されていたファイルを削除 します。



#### ヘルプ

PrintAgent リプリント2のヘルプが表示されます。

バージョン情報

PrintAgent リプリント2のバージョンが表示されます。

#### 終了

PrintAgent リプリント2を終了します。

## プリンタステータスウィンドウ

プリンタステータスウィンドウ(PSW)は印刷の進行状況やプリンターの状態を画面と音声\*1によるメッセージで通知します。また、印刷の中止の指示もこのウィンドウから行うことができます。



\*1 音声機能は標準ではインストールされません。

\*2 両面印刷ユニット(オプション)を装着したときのみ表示されます。

- \*3 初期設定では表示されません。ドキュメント情報エリアを表示させるには[通知形式のプロパティ]ダイアログボックスで[ドキュメント情報]をチェッ クしてください(「通知形式を変更する」参照)。
- \*4 初期設定では印刷中以外はプリンターの状態を監視しないことになっています。プリンターの最新の状態を知るためには[最新のステータスに更新] ボタンをクリックしてください。常にプリンターの状態を取得するようにするには[通知形式のプロパティ]ダイアログボックスで[常にステータスを 取得]をチェックしてください(「通知形式を変更する」参照)。
- \*5 プリンターがリモート電源制御対応LANアダプター(型番PR-NP-03TR2)に接続されている状態で電源制御の設定が有効な状態に表示されます。

### メニュー&ツールバー

メニューとツールバーを使うと印刷の中止、ドキュメント情報の表示、リプリント機能、ウォームアップ開始機能などが 利用できます。ツールバーのボタンはメニューの項目をアイコン化したものです。

### ドキュメントを制御する



#### 印刷の中止

ツールバーの[印刷中止]ボタンをクリックするか、[ドキュメント]メニューの[印刷中止]を選択すると送信中のドキュ メントの印刷中止を行います。



PrintAgentをご使用の環境での印刷中止は、この「ジョブキャンセル」機能を使うことをお勧めいたします。 ジョブキャンセルは、送信中の印刷データを削除し、印刷を取りやめることができます。すでに送られた印刷 データは削除することができません。

#### 印刷中ドキュメントの表示

ツールバーの[印刷詳細]ボタンをクリックするか[ドキュメント]メニューの[印刷詳細]を選択すると印刷中、印刷待ち、および受信中のドキュメント一覧を表示します。

#### 送信中ドキュメントの表示

ツールバーの[送信詳細]ボタンをクリックするか[ドキュメント]メニューの[送信詳細]を選択すると送信中、送信待ちのドキュメント一覧を表示します。

### リプリント機能を使う

リプリント機能を利用すると一度印刷したデータはアプリケーションから再び印刷を実行することなく、PSWのダイ アログボックスから直接再印刷(リプリント)できるようになります。



ツールバーのリプリントボタンをクリックするか[ドキュメント]メ ニューの[リプリント機能]を選択すると[リプリント機能]ダイアログ ボックスが表示されます。このダイアログボックスを使ってリプリン トするドキュメントの設定を行います。

リプリント機能についてはPrintAgent リプリント2 をご利用になると、より高機能な使い方ができます。リプリントはPrintAgent リプリント2 をお使いになることをお勧めします。

#### [スプールファイルの選択]

リプリントを行うドキュメントを選択します。

#### [印刷後スプールファイルを削除]

リプリントを行った後に、プライベートスプールしてあるドキュメントを削除します。プライベートスプールして あるドキュメントとは、リプリントのために保存されたドキュメントのことです。

#### [印刷範囲]

[スプールファイルの選択]で選択されたドキュメントの印刷範囲を指定します。

#### [スプールファイル削除]

クリックすると[スプールファイルの選択]で選択したドキュメントを削除します。

#### [部数]

印刷時の部数(コピー枚数)を指定することができます(1~99枚まで設定可能)。

#### [部単位で印刷]

印刷時の部数を複数枚指定した場合、部単位で印刷(丁合い印刷)するかどうかについて指定します。

#### [印刷]

クリックすると再印刷を実行します。

#### [閉じる]

クリックすると再印刷を実行せずに、[リプリント機能]ダイアログボックスを閉じます。



すでに他のPrintAgent対応プリンターをご使用になり、PrintAgentをインストールしている場合に、Color MultiWriter 9200CのPrintAgentをインストールすると、リプリント機能のスプールファイルの「ドキュメント 数」は、すでにインストールされているPrintAgentの設定値が10未満の場合は10、10以上の設定がされている 場合はその設定値となります。

### プリンターの構成情報を見る

ツールバーの[構成情報]ボタンをクリックするか[オプション]メニューの[プリンタの構成情報]を選択するとプリンターの給紙構成、トナー残量、オプション、メモリーの情報を表示します。

ブリンタの構成	情報			? ×
給紙構成				
給紙方法	タイプ	用紙サイズ	用紙種別	状態
ホッパ1	標準(250)	A4	普通紙	用紙あり
ホッパ3	1913年(500)	A4	<b>吉迪</b> 依 普诵紙	用紙のり
1-1-	標準(150)	-	普通紙	用紙なし
トナー残量				
TID-	100%			
マゼンタ	100%			
シアン	100%			
7790	100%			
オプション				
両面印刷コ	ニット :あり			
ハードディス	ク : あり			
メモリ				
192MB (標	準 + 128MB)			
				ОК



常に最新の情報を取得する設定になっていないと、このダイアログボックスの構成情報と実際の構成情報が一致しない場合があります。

最新の情報に更新するにはツールバーの[最新のステータスに更新]ボタンをクリックするか、[オプション]メニューの[最 新のステータスに更新]を選択してください。

常に最新情報を取得したい場合はツールバーの[通知形式の設定]ボタンをクリックするか、[オプション]メニューの[通 知形式]を選択すると表示される[通知形式のプロパティ]ダイアログで[常にステータスを取得]をチェックしてください ([通知形式を変更する]参照)。



#### 通知形式を変更する

ツールバーの[通知形式]ボタンをクリックするか[オプション]メニューの[通知形式]を選択するとプリンタステータス ウィンドウ(PSW)の通知形式を変更することができます。



表示内容を必要とする項目だけを選択することにより、ウィンドウをコ ンパクトにすることができたり、常にステータスを取得するかどうかな どを設定できます。

#### [表示内容]

ウィンドウに表示する内容を次の項目で選択します。初期設定では[ドキュメント情報]がオフになっています。



#### [音声メッセージ]

音声メッセージの利用方法を切り替えます。

- すべて通知
- エラー時のみ通知
- 利用しない
- **チ**ェック
- 音声メッセージ通知はインストール時に選択しないとご利用になれません。
- 音声メッセージは、自分のドキュメントの印刷中にはPSWが表示されていない場合でもPrintAgentが起動 していれば通知されます。必要ない場合は[音声メッセージ]で[利用しない]を選択してください。
- 音声メッセージは、自分のドキュメントを印刷していないときの通知に関しては、PSWのプロパティの設定内容により変わります。詳細については「システムメニュー」をご覧ください。
- 連続して印刷を行っている場合、印刷開始のメッセージは最初のデータの印刷処理が開始されたときだけ 通知されます。同様に印刷終了のメッセージは最後のデータが処理終了したときだけ通知されます。

#### [常にウィンドウを手前に表示]

この項目をチェックしておくと一番手前にPSWが表示されるので、プリンタの状態を常に確認できます。



#### [常にステータスを取得]

この項目をチェックしておくと印刷中以外でもプリンターの状態を常に監視します。ネットワーク共有プリンターの 場合はサーバーで設定してください。



Windows 2000、Windows NT 4.0ではAdministrators権限を持つユーザーのみが設定を変更できます。

### ウォームアップを行う

ツールバーの[ウォームアップ]ボタンをクリックするか、[オプション]メニューの[ウォームアップ開始]を選択すると節 電状態のプリンターのウォームアップを開始します。通常はデータ受信とともにウォームアップを開始しますが、印刷前 にあらかじめウォームアップを開始させておくと印刷までの時間が早くなります。さらに、通常状態で[ウォームアップ] ボタンを押すと節電状態に入るまでの時間をリセットすることができます。



節電機能のON/OFFと節電状態に入るまでの時間は、プリンターの操作パネルによるメニューモードの「運用 メニュー」で設定できます。

### プリンターの電源をONする

ツールバーの[リモート電源ON]ボタンをクリックするか、[オプション]メニューの[電源をONにする]を選択すると指定 したプリンターの電源をONすることができます。





ヒント

プリンターがリモート電源制御対応のLANアダプター(型番PR-NP-03TR2)に接続されている場合のみ利用できます。

PSWからはプリンターの電源をOFFすることはできません。プリンターの電源OFFはプリンタ管理ユーティ リティをご利用ください。詳しくはプリンタ管理ユーティリティのマニュアルをご覧ください。

#### PSWでリモート電源制御機能を利用するには

印刷先のポートとしてNEC TCP/IP Portを直接指定している場合は、以下の設定を行ってください。

**1.** [プリンタ]フォルダーから対象プリンターの[プロパティ]ダイアログボックスを開き、Windows 98/95 の場合は[詳細]タブ、Windows 2000/NT 4.0の場合は[ポート]タブをクリックする。

それぞれ、以下のシートが表示されます。

NEC Color MultiWriter 9200Cのプロパティ	?×
全般 詳細 色の管理 共有 メイン 用紙	ブリンタの構成
NEC Color MultiWriter 9200C	
印刷先のボート(P):	
123.123.123.123 (NEC TCP/IP Port)	ポートの追加( <u>T</u> )
印刷に使用するドライバル	ポートの削除( <u>D</u> )
NEC Color MultiWriter 9200C	ドライバの追加())
ブリンタボートの割り当て(©) ブリン	タボートの解除( <u>N</u> )
タイムアウト設定の	
未選択時(S): 15 秒	
送信の再試行時(E): 45 秒	
スブールの設定()	ボートの設定(Q)
OK	キャンセル 適用(A) ヘルプ

Windows 98/95の場合

NEC Color Mu	iltiWriter 9200C のプロパテ	1	
設 共有	ポート 詳細設定 色の	)管理   セキュリティ   プリンタの構成	1
J. M	EC Color MultiWeiter 0200		
I 10	20 Obior MultiWriter 9200		
CoRutz A. L	(0)		
印刷するホート ドキュメントは、	・(ビ) チェック ボックスがオンになっ <sup>5</sup>	ているポートのうち、最初に利用可能が	なもので
印刷されます。			
ポート	見日月	プリンタ	<b></b>
COM3:	シリアル ポート		
COM4:	シリアル ポート		
FILE:	ファイルへ出力		
✓ 123.123	NEC TCP/IP Port	NEC Color MultiWriter 9200C	
□ 123.123	NEC TCP/IP Port		
□ 123.123	NEC TCP/IP Port		-
#	eta(T) ( +e_L	の問題金(の) 1 しの構成	(c)
-r00		70Hubs/00/ // - F004#03	<u>@/</u>
▼ 双方向サオ	ポートを有効にする( <u>E</u> )		
ニ プリンタ プー	-ルを有効にする( <u>N</u> )		
	0	K #10/1016	適用(A) へ (L)

Windows 2000の場合



Windows NT 4.0の場合

2. Windows 98/95の場合は[ポートの設定]、Windows 2000、Windows NT 4.0の場合は[ポートの構成] をクリックする。

Windows 98/95の場合は[NEC TCP/IP Printing System]ダイアログボックスが表示されます。

Windows 2000、Windows NT 4.0の場合は[NEC Network Port]ダイアログボックスが表示されます。

3. [電源制御する]をチェックする。

NEC TCP/IP Printing System	×
┌┌┌ 電源制御する	ОК
MAC7FUZ	キャンセル
00:00:00:00:00	
	検索

	ОК
▼ 電源制御する	
MACアドレス	キャンセル
00:00:00:00:00	_
	検索

Windows 98/95の場合

Windows 2000/Windows NT 4.0の場合

**4.** [MACアドレス]を入力し[OK]をクリックする。

[検索]をクリックすると自動的にMACアドレスを検索できますが、プリンター本体およびLANアダプターの電源が 入っている必要があります。



本機能はプリンターがリモート電源制御対応LANアダプター(型番:PR-NP-03TR2)に接続されている場合の み有効な機能です。

Windows 2000、Windows NT 4.0ではAdministrators権限のユーザーのみが設定できます。

### 最新のステータスに更新する

ツールバーの[最新のステータスに更新]ボタンをクリックするか、[オプション]メニューの[最新のステータスに更新]を 選択するとプリンターのステータスを取得することができます。

通常は印刷中以外のプリンターのステータス情報を監視していませんので、最新のプリンターステータス情報を表示する には、ステータスの更新を行ってください。

🖉 PrintAgent PSW - NEC Color MultiWriter 9200C
ドキュメント(D) オブション(D) ヘルプ(H)
<u>X656 95 96 96 96 96 96 96 96 96 96 96 96 96 96 </u>
● 全社 「「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」」 「」
機種 - Color MultiWriter 9200C 接続先 - 123.123.123.123

### ヘルプを見る

ヘルプを見るためには[?]ボタンをクリックし、そのままポインタを移動させウィンドウ内の各部分をクリックするか、 [ヘルプ]メニューの[目次]をダブルクリックし、[トピックの検索]を表示させます。



[?]ボタンから表示するヘルプ

トピックの検索: PSW for NEC Color MultiWriter 9200Cのヘルプ	? ×
目次(キーワード)	
トピックをクリックし、 〉次に 【表示】 をクリックしてください。または、 [キーワード] など別のタブを カレマイださい	🤣 PSW for NEC Color MultiWriter 9200Cのヘルプ 📃 🗖 🗙
	ファイル(E) 編集(E) しおり(M) オブション(Q) ヘルプ(H)
PSW2	トピック① 戻る(母) 印刷(P) <<<(公) >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>
🐤 PSWの使いが	PSWとは?
▶ PSWのメッセージ	
▶ ブリンタステータスウィンドウに関する問題	PrintAgentで利用できるフリンタステータスワイントリのことです。
	シリンダステーダスリインドリム、画面や音声によりフリンダを話視することかできるソンドリェアです。 「おいっちコー」 ちょう さいちつます さいしつ ちます ゴいっち ローキャーざいっかけかから デンケの
	「クリノダステーダスリイントリでは、ネットリーク共有フリノダ、ローカルクリノダにかかからす、次の」 情報を知ることができます。
	■ プリンタの状態(トラブル) 対処方法など)
	■ プリンタの構成(給紙方法、用紙サイズなど)
	■ 送信中、印刷中のドキュメント情報
	また、プリンタステータスウィンドウからプリンタのウォームアップ開始や、リプリントを行うことができ
	ます。
	PrintAgentアイコンを左クリックし表示されたプリンタ名のリストから目的のプリンタを選択しての起
開じる(L) 印刷(P) キャン	動、もしくは、PSWのプロバティの設定により、印刷時に自動的に起動することができます。
	印金照
	PrintAgentとは?
	リプリント機能について
	リプリント機能の使いかた
	PSWの使いかた
	PSW-画面の説明
1	,

[トピックの検索]ダイアログボックス

### ステータス情報エリア

5種類のアイコンでプリンターの状態を表示し、文字と音声によるメッセージが付随します。

#### 通常状態

🕢 印刷できます

#### 通知状態

🞯 印刷ドキュメントを削除中です

#### エラー状態



#### 印刷中

🎒 印刷をしています

プリンターが印刷中に表示されます。

す。

します。

ウォーミングアップ中

📑 プリンタはウォーミングアップ中です

プリンターがウォーミングアップ中に表示されます。

通常に印刷できる状態、または処理中の表示です。

「印刷ドキュメントの削除」など現在の状態を表示しま

「用紙切れ」など印刷を再開するために必要な情報を表示



### プリンタステータスウィンドウ(PSW)の通知一覧

プリンタステータスウィンドウは、プリンターがローカル接続されているかサーバー接続されているかによって利用でき る機能や通知できる内容に違いがあります。



サーバー接続プリンターの場合、ネットワークプロトコルはTCP/IPのときに、プリンタステータスウィンドウがご利用になれます。



機能項目	ローカル・サーバー接続	LAN接続
タイトルバー プリンタ名の表示	0	0
<ul> <li>[ドキュメント] メニュー</li> <li>印刷中止</li> <li>印刷詳細</li> <li>送信詳細</li> <li>リプリント機能</li> </ul>	0000	○*1 ○ ○
[オプション] メニュー プリンタの構成情報 通知形式 ウォームアップ開始 電源をONにする 最新のステータスに更新	0 0 0 <b>x</b> 0	○ ○ ○ *3 ○
[ヘルプ」メニュー 目次 バージョン情報	0	00
<ul> <li>ツールバー</li> <li>[印刷中止] ボタン</li> <li>[印刷詳細] ボタン</li> <li>[送信詳細] ボタン</li> <li>[リプリント] ボタン</li> <li>[構成情報] ボタン</li> <li>[通知形式] ボタン</li> <li>[ウォームアップ開始] ボタン</li> <li>[リモート電源ON] ボタン</li> <li>[最新のステータスに更新] ボタン</li> <li>[ヘルプ] ボタン</li> </ul>	000000×00	○*1 ○ ○ ○ *3 ○
<u>「ステータス情報」エリア</u> *2	0	0
「ビジュアル情報」エリア バルーンメッセージ ステータスヘルプボタン トナー残量インジケーター 両面インジケーター	0 0 0 0	0000
音声メッセージ	0	O*2
「ドキュメント情報」エリア [印刷中ドキュメント情報] [送信中ドキュメント情報]	0	0
ステータスバー [機種] [接続先]	0	0

#### プリンタステータスウィンドウの利用できる機能

\*1 実行可能ですが実行後、印刷データが残ったままになることがあります。

\*2 表示・通知がプリンターの動作、状態により若干遅れることがあります。 \*3 外付けLANアダプター(型番:PR-NP-03TR2)との接続時のみご使用になれます。

ステータス	表示メッセージ	音声メッセージ	ローカル・ サーバー接続	LAN接続
通常	印刷できます		0	0
	印刷ドキュメントを準備中です		0	0
	印刷をしています	印刷を開始します 印刷が再開されました	0	0
	プリンタは節電状態になっています		0	0
	印刷ドキュメントを削除中です	印刷を取りやめました	0	0
	プリンタはウォーミングアップ中です		0	0
	プリンタのもう一方のポートで印刷しています		0	0
	消耗品の交換時期です		0	0
	プリンタの情報を取得中です		0	0
	定期保守の時期です		0	0
译句	テスト印刷を実行中です		○*1	×
進州	給紙口異常です		0	0
	16進ダンプ印刷を実行中です		O*2	×
	プリンタの情報が取得できません		0	0
	トナーの濃度を調整しています		0	0
	ネットワークプリンタの情報は取得できません		○*3	×
	ネットワークプリンタの情報が取得できません		○*3	×
	ネットワーク関連の内部エラーです		○*3	0
	ネットワークプリンタの状態が不明です*4		○*3	×
	プリンタの情報が取得できません		0	0
	電源がOFFかケーブルが接続されていません	プリンタの応答がありません	0	0
	印刷可スイッチが押されていません	印刷可スイッチが押されていませ ん	0	0
	接続されているプリンタはサポートされていま せん	このプリンタはサポートしていま せん	0	0
	ドキュメントの印刷を一時停止中です	印刷が一時停止されました	0	0
	プリンタは一時停止中です	印刷が一時停止されました	0	0
	用紙がありません	用紙がありません	0	0
	指定サイズと異なる用紙がセットされています	正しい用紙がセットされていませ ん	0	0
エラー	正しい用紙サイズで印刷できませんでした	正しい用紙サイズで印刷できませ んでした	0	0
	紙づまりです	紙づまりです	0	0
	ドラムカートリッジが異常です	プリンタで障害が発生しました	0	0
	OHPシートが正しくセットされていません	正しい用紙がセットされていませ ん	0	0
	定期保守の時期です		0	0
	消耗品の交換時期です	プリンタで障害が発生しました	0	0
	消耗品の交換時期です		0	0
	給紙口異常が発生しました	プリンタで障害が発生しました	0	0
			0	0

#### ステータス情報エリアの表示(1/2)

消耗品が装着されていません

 $\bigcirc$ 

 $\bigcirc$ 

ステータス情報エリアの表示(2/2)

ステータス	表示メッセージ	音声メッセージ	ローカル/サー バー接続	LAN接続
エラー	プリンタのカバーが開いています	プリンタのカバーが開いています	0	0
	プリンタのメモリが不足しています	プリンタで障害が発生しました	0	0
	ネットワークプリンタはオフライン作業中です <sup>*5</sup>	オフライン作業中です	○*3	×
	状態が取得できません		0	0
	プリンタで障害が発生しています	プリンタで障害が発生しました	0	0
	用紙カセットが入っていません	用紙がありません	0	0

\*1 「印刷可スイッチが押されていません」と通知されることがあります。

\*2 「印刷できます」と通知されることがあります。

\*3 ローカル接続のときは通知されません。

\*4 Windows 2000/NT 4.0のときのみ通知されます。

\*<sup>5</sup> Windows 98/95のときのみ通知されます。

## システムメニュー

システムメニューはPSWとPrintAgentを効率よく運用していただくための環境を設定します。システムメニューでは以下のようなPrintAgentの設定項目を選ぶことができます。



- <u>PSWのプロパティ</u>を開く
- PrintAgentのプロパティを開く
- ヘルプを開く PirntAgentのヘルプを起動します。
- バージョン情報を開く PrintAgentのバージョン情報ダイアログを開きます。
- PrintAgentを終了する PrintAgentを終了します。

#### PSWのプロパティ

[PSWのプロパティ]ダイアログボックスはプリンタステータスウィンドウをいつ自動起動(表示)させるかを設定します。 設定範囲のリストボックスから以下の2つのいずれかを選択できます。

PSWのプロパティ ?	×
設定範囲(S)	
○ 印刷中にウィンドウを自動起動する(型)	
◎ 印刷中にアイコンで自動起動するΦ	
▼ エラー発生時にウィンドウ化(◎)	
○ エラー発生時にウィンドウを自動起動する(P)	
○ 自動起動を行わない(M)	
OK キャンセル	

#### [設定範囲]

- 自分のドキュメントを印刷中 画面枠内の設定は、自分が印刷を行ったときのPSWの自動起動に関 して設定できます。
- 自分のドキュメントを印刷していないとき

自分が印刷していない場合(ネットワーク上でプリンターを共有して いるときに他の人が印刷を行った場合を含む)のPSWの自動起動に 関して設定できます。



特定のクライアントで、プリンターを管理する場合等 は、[自分のドキュメントを印刷していないとき]を選択 し、自動起動を行うようにすれば便利です。

#### [印刷中にウィンドウを自動起動する]

印刷を開始すると自動的にPSWを表示し、印刷が終了すると自動的にウィンドウを閉じます。

#### [印刷中にアイコンで自動起動する]

印刷を開始すると自動的にPSWのアイコンをタスクバー上に表示します。印刷が終了すると自動的にPSWアイコン は消えます。必要に応じてウィンドウとして表示することができます。また、[エラー発生時にウィンドウ化]をチェッ クすると、印刷中にエラーが発生したとき、自動的にウィンドウが表示され、エラー状態が解除されるとアイコン表 示に戻ります。

#### [エラー発生時にウィンドウを自動起動する]

なんらかの対処をしなければ印刷を継続できないエラーが発生した場合に自動的にPSWを表示します。エラー状態が 解除されると自動的にウィンドウは閉じます。 印刷時やエラー発生時も含めて自動起動を行いません。

### PrintAgentのプロパティ

PrintAgentのプロパティ	? ×
<ul> <li>✓ システムを自動的に起動する(A)</li> <li>✓ 共有プリンタを利用する(L)</li> <li>✓ 共有プリンタを提供する(S)</li> <li>✓ リプリント機能を提供する(R)</li> <li>リプリント機能の設定(F)</li> </ul>	
LANボード使用時のPSW表示 ● 印刷終了まで表示(D) ● 送信終了まで表示(E) OK キャンセル	

[PrintAgentのプロパティ]ダイアログボックスでは、おもにネットワークでPrintAgentを使ってColor MultiWriterを効率よく運用していただくために必要な項目が設定できます。

#### [システムを自動的に起動する]

Windowsの起動時にPrintAgentシステムが自動的に起動します。設定した内容は、次回のWindows起動時(Windows 98/ 95)またはログオン時(Windows 2000、Windows NT 4.0)から有効となります。

#### [共有プリンタを利用する]

他のコンピューター(プリントサーバー)がネットワーク共有プリンターとして提供しているColor MultiWriter 9200C に対してPrintAgentの機能を利用できるようになります。

この設定は、共有プリンターに対するPrintAgent機能の利用のみを設定するもので、OFFになっていても印刷自体は 可能です。



設定が有効になるためには、プリントサーバー側の<u>PrintAgentのプロパティ</u>で「共有プリンタを提供する」が チェックされている必要があります。

#### [共有プリンタを提供する]

お使いのコンピューターに接続されているColor MultiWriter 9200Cを共有プリンターとして他のコンピューターに対して提供する場合に、他のコンピューターからPrintAgentの機能を利用できるようにします。

この設定は、PrintAgentの機能の利用のみを設定するもので、OFFになっていてもクライアントから共有プリンター に印刷することはできます。また、共有プリンターを提供するコンピューターがWindowsのログオン画面表示中(ユー ザーがログオンしていない間)であっても他のコンピューターからPrintAgent機能は利用可能です。



サーバーコンピューターがWindows 98/95の場合は[プリンタのプロパティ]の[詳細]-[スプールの設定] [このプリンタの双方向通信機能をサポートしない]を選択する。

◎ 印刷ジョブる	をスプールし、コ	パログラムの印刷処理:	を高速に行う(S)	
<ul> <li>全ペー</li> </ul>	ジ分のデータを	ミスプールしてから、印	刷データをプリンタに送	3(L)
● 1 ペー:	ジ目のデータを	スプールしたら、印刷	データをプリンタに送る()	<u>A</u> )
○ プリンタに直	直接印刷データ	を送る( <u>P</u> )		
スプール デ	一夕形式(E):	RAW		•
<u> </u>	マで双方向通信	機能をサポートする( <u>E</u>	)	
<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	の双方向通信	機能をサポートしない	Ø	
		_		
	OK	キャンセル	標準に戻す( <u>D</u> )	

132



サーバーコンピューターがWindows 2000、Windows NT 4.0の場合は[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスの[ポート]シートの[双方向サポートを有効にする]のチェックを外してご利用ください。以下はWindows 2000 日本語版の場合です。

Service Color MultiWriter 9200C のプロ	אדר 1/(דר	<u>?×</u>	
全般   共有 ポート   詳細設定	色の管理   セキュリティ   ブリンタの構成	戎  (	
NEC Color MultiWriter	9200C		
印刷するポート(P) ドキュメントは、チェック ボックスがオン(2 印刷されます。	なっているポートのうち、最初に利用可能	追なもので	
ポート 説明	プリンタ	▲	
□ COM3: シリアル ポート			
山 COM4: シリアル ポート			
□ FILE: 771 // (出力) 123.123 NEC TCP/IP Port	NEC Color MultiWriter 9200	c	
123.123 NEC TCP/IP Port			
123.123 NEC TCP/IP Port		-	
ポートの注意力の(T) オ	ペートの削除(D) ポートの構	ьt(C)	
ソ 5向サポートを有効にする(E)			
ションタンタン 二小を有効にする(国)			
	OK キャンセル	適用( <u>A</u> ) ヘルブ	

#### [リプリント機能を提供する]

チェックすると、一度印刷されたデータがコンピューター上に保管(スプール)が可能になります。いったんスプール されたデータはアプリケーションを起動することなくPrintAgent リプリント2 やPSWのダイアログボックスからリプ リント(再印刷)できるようになります。ネットワーク共有プリンターの場合は、サーバーにスプールされます。

#### [リプリント機能の設定]

リプリント機能の設定(E)..

このボタンをクリックすることにより、[リプリント機能の設定]ダイア ログボックスが表示されます。

[リプリント機能の設定]ダイアログボックスはリプリントで用いるスプールファイルについて設定をするダイアログ ボックスです。





#### スプール先について

空き容量が不足した場合には、[変更]をクリックし、以下の[フォルダの参照]ダイアログボックスにより、ス プールするフォルダーを変更できます。ただし、ネットワークで接続されたフォルダーやリムーバブルディス クはスプールするフォルダーとして指定できません。

スフールファイルを格納するフォルダを選択してください。	
Image: Strategy of the strateg	
ОК	キャンセル

#### [LANボード使用時のPSW表示]



LANボードやLANアダプターを使用している時に、プリンターで印刷中のドキュメント情報をPSWで表示させるか設定します。LANボードを使用してネットワーク接続されたプリンターで「印刷ログ出力機能」を利用したい場合は[印刷終了まで表示]に設定する必要があります。



ネットワーク共有プリンターの場合、リプリントとLANボードの設定はサーバーで行ってください。また、 Windows 2000、Windows NT 4.0環境ではAdministratorsの権限が必要です。

## プリンタ管理ユーティリティ

「プリンタ管理ユーティリティ」は管理者用としてソフトウエアをインストールした方のみご利用になれるユーティリ ティーです。このユーティリティーは、ローカル接続も含めネットワーク内に接続されているプリンターであれば管理者 ご自身が実際に使用している、いないにかかわらず以下の機能を使ってプリンターを設定・管理することができます。

- プリンターの使用状況の確認
- 印刷ジョブの制御
- 保守情報のメール通知(NEC e-mailメンテナンス)の設定
- ネットワーク関連の設定(NEC製のLANボード・LANアダプターを使用している場合)
- プリンタステータスウィンドウの起動

プリンタ管理ユーティリティは以下のウィンドウを使って設定・管理します。ここではウィンドウの概略を説明します。 プリンタ管理ユーティリティを使って実現する機能の手順についてはプリンターのユーザーズマニュアル、またはプリン ターに添付されているCD-ROMに収録されているPrintAgentプリンタ管理ユーティリティ取扱説明書をご覧ください。



2 12 12 各メニューのコマンドをポイントするとステータスバーに簡単な説明が表示されます。詳細な説明が必要な場 合はヘルプをご覧ください。

### ツールバー

プリンタ管理ユーティリティはツールバーとメニューを使ってネットワーク内のプリンターを設定・管理します。ツール バーのボタンはメニューの項目をアイコン化したものです。



#### [削除]ボタン

リストビューで選択したプリンターのプリンタードライバーを削除します。

#### [プロパティ]ボタン

リストビューで選択したプリンターのプリンタードライバーのプロパティシートが開きます。

#### [アイコン]ボタン

リストビューのプリンター一覧をアイコンで表示します。

#### [詳細]ボタン

リストビューのプリンター一覧を詳細なリストで表示します。

#### [プリンタステータスウィンドウ]ボタン

リストビューで選択したプリンターのプリンタステータスウィンドウを表示させます。

#### [リモートパネル]ボタン

Color MultiWriter 9200Cでは無効です。

### メニュー

メニューの表示項目、順番はそれぞれのOSの環境、プリンターの接続方法によって変わります。以下はWindows 98の表 示例です。

### [プリンタ]メニュー

選択されているプリンターに対して有効なコマンドが表示されます。

プリンタ(P) 表示(V) ツール(T)	ヘルプ(日
圊(( <u>O</u> )	
プリンタステータスウィンドウ(T) リモートパネル( <u>P</u> )	
場所の設定(」)…	
新規作成(₩) ▶	
一時停止( <u>A</u> ) ✓通常使ラフリンタに設定( <u>F</u> )	
印刷ドキュメントの削除(G)	
共有(出)	
ショートカットの作成( <u>S</u> ) 削除( <u>D</u> ) 名前の変更(M)	
アラームの発信設定(N)	
LANボードの設定( <u>B</u> )	
プロパティ( <u>R</u> )	
終了⊗	

利用可能なプリンタを選択した場合

- 開く プリンタードライバーを開きます。
- プリンタステータスウィンドウ
   プリンタステータスウィンドウを開きます。
- 場所の設定(Windows 98/95のみ)
   プリンターの設置場所を設定します。設定された場所はプリンターの状況確認や印刷終了通知を受け取ったときに参照できます。
- 新規作成 プリンターを追加し、利用できるようにします。通常 のプリンターが作成できます。
- 一時停止
   印刷を一時停止します。
- 通常使うプリンタに設定
   通常使うプリンターに設定します。
- 印刷ドキュメントの削除
   印刷中のジョブを削除します。
- 共有 プリンターの共有プロパティを表示します。
- ショートカットの作成 プリンターのショートカットを作成します。
- **削除** プリンタードライバーを削除します。
- 名前の変更
   プリンターの名前を変更します。
- アラームの発信設定
   メール通知の設定を行います。
- LANボードの設定 プリンターに接続されているLANボード/アダプターの プロパティを表示します。LANプリンターを選択した場 合に表示されます。
- プロパティ
   プリンターのプロパティシートを表示します。
- 終了 プリンタ管理ユーティリティを終了します。



NECプリントサーバを選択した場合

ネットワーク関連の設定

ツリービューで[NEC プリントサーバ]を選択し、さらにリ ストビューでプリンターを選択した場合に表示されます。

 ステータス プリンターのステータスダイアログを表示します。

- 削除
   プリンタードライバーを削除します。
- 名前の変更
   プリンターの名前を変更します。
- 印刷履歴を表示
   プリンターの印刷履歴を表示します。
- プロパティ
   プリンターのプロパティシートを表示します。
- プリンタの登録
   新しいプリンターを登録します。
- 電源制御
   プリンターの電源をリモートオン/オフします。
- 終了 プリンタ管理ユーティリティを終了します。

[表示]メニュー

ウィンドウのデザインを変更するコマンドが表示されます。



JUDAD	表示(型) ジェル(ローヘルノ(ロー
	<ul> <li>・ツールバー(T)</li> <li>・ステータスバー(B)</li> </ul>
	アイコン型 ●詳細( <u>D</u> )
	フォルダオプション( <u>O</u> )
	最新の情報に更新( <u>R</u> )

NECプリントサーバを選択した場合

- ツールバー
   ツールバーの表示/非表示を切り替えます。
- ステータスバー
   ステータスバーの表示/非表示を切り替えます。
- アイコン
   プリンターをアイコンで表示します。
- 詳細
   プリンターを詳細なリストで表示します。
- フォルダオプション
   [NECプリントサーバのオプション]ダイアログボックスを表示し、ステータスの更新周期や表示項目を設定します。
- 最新の情報に更新
   各項目を最新の情報に更新します。

```
------
```

### [ツール]メニュー

プリンタ管理ユーティリティの設定を行うコマンドが表示されます。

ツール(工)	ヘルブ(円)	
パスワート	*の変更( <u>P</u> )	
メール通知の設定( <u>C</u> )		
	ツール① パスワート メール通	

パスワードの変更
 管理者用パスワードを変更します。

メール通知の設定
 [メール通知の設定]ダイアログボックスを表示し、
 保守情報のメール通知設定を行います。



ヘルプコマンドが表示されます。

#### ブリンタ(P) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)

	トピックの検索(日)
	NECプリントサーバのヘルプ( <u>P</u> ) メール通知のヘルプ( <u>M</u> )
Ī	バージョン情報( <u>A</u> )

トピックの検索
 「プリンタ管理ユーティリティ」のヘルプが表示され、トピックの検索でヘルプを表示・印刷できます。

- NECプリントサーバのヘルプ
   「NECプリントサーバ」のヘルプが表示され、トピックの検索でヘルプを表示・印刷できます。
- メール通知のヘルプ
   「メール通知」のヘルプが表示され、トピックの検索でヘルプを表示・印刷できます。
- バージョン情報
   プリンタ管理ユーティリティ、プリンター覧のバージョンを表示します。



# 制御コード

この章では制御コードについて説明します。

制御コードは「テキストモード」と「図形モード」の2つに分かれています。

機能を拡張した制御コードについては別売りの「日本語ページプリンタ言語NPDL(Level2)」を参照してください。「日本 語ページプリンタ言語NPDL(Level2)」に記載されていない制御コードについては<u>「機能拡張制御コード」で</u>細かく説明し ています。

## 制御コード一覧

以下の表において「E」と「P」は動作モードを表します。

E:201PLエミュレーションモード

P:ページプリンタ(NPDL)モード

また、「○」と「×」はそれぞれの動作モードでその制御コードを使用できるか(○)使用できないか(×)を示します。 制御コードの詳細については、別売の「日本語ページプリンタ言語NPDL(Level 2)リファレンスマニュアル」をご覧ください。

### テキストモード

コード区分	機能	制御コード	E	Р
ページ制御コード	<ul> <li>改ページ指令</li> <li>未印刷データ排出</li> <li>未印刷データ排出</li> <li>印刷方向の設定およびホッパ選択</li> <li>印刷方向の設定および相紙サイズ選択</li> <li>印刷方向の設定および縮小/拡大モード設定</li> <li>ページコピー枚数の設定</li> </ul>	FF ESC a ESC b FS f c <sub>1</sub> c <sub>2</sub> c <sub>3</sub> . FS f c <sub>1</sub> c <sub>2</sub> c <sub>3</sub> . FS f c <sub>1</sub> c <sub>2</sub> c <sub>3</sub> . FS f c <sub>1</sub> c <sub>2</sub> c <sub>3</sub> c <sub>4</sub> c <sub>5</sub> . FS x	000000000000000000000000000000000000000	000000000000000000000000000000000000000
行桁関連制御コード				
■行桁制御印刷コード	ドットスペース (1~8ドットスペース) ドットスペース (9~25ドットスペース) 固定ドットスペース 2バイトコード文字の文字幅設定 ドットアドレッシング 半角文字の組文字設定 縮小文字の組文字印刷指定 縦方向オフセット量の設定 VFUの設定開始 VFUの設定開始 VFUの設定開始 VFUの設定行 水平タブの実行 VFUの実行 水平タブの定行 水平タブの記定 カキタブの実行 水平タブの記定 ウイトマージンの設定 1/6インチ改行モードの設定 1/8インチ改行モードの設定 1/8インチ改行モードの設定 印刷位置の復帰 改行指令 改ページ指令 n行改行 順方向改行モードの設定	ESC <n> ESC <n> FS w FS p ESC F ESC q FS P FS t GS RS ESC v VT US ESC v VT US ESC ( HT ESC ) ESC 2 ESC L ESC 2 ESC L ESC A ESC B ESC T CR LF FF US ESC f</n></n>	0×00000×000000000000000000000000000000	000000000000000000000000000000000000000
■行桁修飾制御コード	ライン付加モードの設定 ライン付加モードの解除 アンダーライン/オーバーラインの切り替え 付加ライン線種の設定 網かけ・白黒反転モードの設定 網かけ・白黒反転モードの解除 網かけパターンの登録	ESC X ESC Y ESC _ FS 04 L FS n FS E FS F	000000 X	000000000000000000000000000000000000000
■ドット列印刷制御コード	8ビットドット列対応グラフィックモードの設定 16ビットドット列対応グラフィックモードの設定 24ビットドット列対応グラフィックモードの設定 8ビットドット列リピート 16ビットドット列リピート 24ビットドット列リピート 40ビットドット列印刷モードの設定	ESC S ESC I ESC J ESC V ESC W ESC U FS b	000000 X	00 × × × × 0
■その他	コピーモードの設定 ネイティブモードの設定	ESC D ESC M	00	00

#### テキストモード

コード区分	機能	制御コード	E	Р
文字関連制御コード				
■文字セット制御コード	英数モードの設定(7ビットコード) カタカナモードの設定(7ビットコード) カタカナモードの設定(8ビットコード) 英数モードの設定(7ビットコード) ひらがなモードの設定(7ビットコード) ひらがなモードの設定(7ビットコード) CGグラフィックモードの設定(7ビットコード) 外字(24×24ドット)のロード パイトコード文字のダウンロード 登録文字のクリア 登録文字のクリア 登録文字のの印刷 プリンター内蔵文字の印刷 1バイトコード文字の登録 2バイトコード文字の登録 2バイトコード登録文字の全クリア 2パイトコード登録文字印刷 1バイトコード登録文字印刷 1バイトコード登録文字印刷 1バイトコード登録文字印刷 1バイトコード登録文字印刷 1バイトコード登録文字印刷 1バイトコード登録文字印刷	SI SO ESC \$ ESC \$ ESC \$ ESC & ESC # ESC # ESC # ESC # ESC / ESC / ESC / ESC / ESC / ESC / ESC / ESC / ESC / FS g R FS g AC1. FS g AC1. FS g AC2. FS g MR1. FS 06F1 FS 06F2 ESC O	000000000000000000000000000000000000000	xx0x0xxxxxxxx000000000
■文字スタイル制御コード	文字拡大モードの設定(8ビットコード) 文字拡大モードの解除(8ビットコード) 文字拡大モードの解除(7ビットコード) 文字拡大モードの設定(7ビットコード) パイカモードの設定 コンデンスモードの設定 プロポーショナルモードの設定 漢字(繊書き)モードの設定 漢字(繊書き)モードの設定 外字の印刷(縦書き) 半角文字の縦書きモード設定 半角文字の縦書きモード解除 スーパースクリプトモードの設定 サブスクリプトモードの設定 スクリプトモードの設定 スクリプトモードの解除 文字サイズの設定 1バイト文字サイズの設定 2パイト文字サイズの設定	SO SI DC2 DC4 ESC H ESC E ESC Q ESC P ESC K ESC t $a_1 b_1$ ESC $b_1$ ESC t $a_1 b_1$ ESC t	00000000000000000000000000000000000	xxxx0000000000000000000000000000000000
	(又子幅・3/201 / テ、又子リ1 ス・10.5ホ1 / ト) 全角漢字の文字幅設定 (文字幅・1/5インチ、文字サイズ・10.5ポイント)	FS B	0	0
	(文字編:1/6インチ、文字サイズ:10.5ポイント) 全角漢字の文字幅設定 (文字幅:1/6インチ、文字サイズ:10.5ポイント)	FS C	0	0
	全角漢字の文字幅設定 (文字幅:1/10インチ、文字サイズ:7ポイント)	FS F	0	×
	全角漢字の文字幅設定 (文字幅:1/6インチ、文字サイズ:12ポイント)	FS G	0	×
	縦横拡大率の指定 文字の拡大率、縮小率の指定 強調印刷モードの設定 強調印刷モードの解除 文字修飾の指定/解除 文字明度の指定	ESC e FS m ESC ! ESC " FS c FS \$	00000 x	× 00000
■その他	キャラクターリピート	ESC R	0	0

#### テキストモード

コード区分	機能	制御コード	Е	Р
面制御コード	<ul> <li>座標指定単位の設定</li> <li>描画座標の指定</li> <li>座標のコピー</li> <li>罫線の描画</li> <li>領域指定の網かけ</li> <li>網かけパターンの登録</li> <li>領域指定のイメージ印刷</li> <li>全点アドレス印刷モードの設定</li> <li>全点アドレス印刷モードの解除</li> <li>フォーム登録の開始/参照</li> <li>フォーム登録モードの解除</li> </ul>	FS < FS e FS e FS I FS s FS r FS r FS i FS a FS R FS U FS U	******	000000000000
その他	セレクト状態の設定 ディセレクト状態の設定 201PLエミュレーションモードの設定 ページプリンターモードの設定 ソフトウエアリセット パラメーターリセット 図形モードの設定 図形モードの解除 描画論理の指定 クリッピング領域の設定	DC1 DC3 FS d 160. FS d 240. ESC c1 ESC c8 FS Y FS Z FS " FS #	000000 × × × ×	××000000000

### 図形モード

図形モードに関する制御コードはすべてページプリンタモードの図形モード中で有効です。

コード区分	機能	制御コード	E	Р
図形の座標系設定	スケーリングポイントの設定 座標系の設定 ウィンドウ領域の指定 回転角の設定 座標系の反転 プリンタ単位の設定	IP SC IW RO RC SU	× × × × × × ×	000000
線に関する設定	線種の設定 線幅の設定 線端タイプの設定 線接続タイプの設定 線タイプの登録 線パターンの選択	LT LW LC LJ RL LP	****	000000
塗りつぶしに関する設定	<ul> <li>塗りつぶしモードの設定</li> <li>塗りつぶしモードの解除</li> <li>塗りつぶしパターンの選択</li> <li>塗りつぶしパターンの登録</li> <li>グレーレベルパターンの設定</li> <li>描画論理の設定</li> </ul>	XX1 XX0 PP RP SG PM	****	000000
図形の描画	ペンを上げる ペンを下げる 直線の描画(絶対描画モード) 直線の描画(相対描画モード) ペンの移動(絶対描画モード) の移動(相対描画モード) 扇形の描画(絶対描画モード) 内弧の描画(絶対描画モード) 円弧の描画(絶対描画モード) 円弧の描画(絶対描画モード) 円弧の描画(相対描画モード) 円弧の描画(相対描画モード) 円弧の描画(相対描画モード) 円弧の描画(相対描画モード)	PU PD PA PR MA MR FA FR CI AA AR AX AX AY AT EL ED EN	****	000000000000000000000000000000000000000
#### 図形モード

コード区分	機能	制御コード	Е	Р
図形の描画(続き)	<ul> <li>枠無し四角形の塗りつぶし(絶対位置指定)</li> <li>枠無し四角形の塗りつぶし(相対位置指定)</li> <li>枠あり四角形の塗りつぶし(絶対位置指定)</li> <li>枠あり四角形の塗りつぶし(相対位置指定)</li> <li>枠あり扇形の塗りつぶし</li> <li>閉領域の塗りつぶし</li> <li>別領域の塗りつぶし</li> <li>パス構築モードの開始</li> <li>パスの閉鎖</li> <li>パス構築モードの終了</li> <li>ストロークの描画</li> <li>フィルの描画(偶奇則)</li> </ul>	RA RR EA ER WG EW PI NP CP EP T FL EF	****	000000000000000
その他	イニシャライズ 初期設定 図形モード設定 図形モード解除	IN DF FS Y FS Z	× × × ×	0000

# ESC/Pエミュレーションサポートコマンド

コマンド	機能	コマンド	機能
ESC C	行単位ページ長設定	ESC -	アンダーライン指定、解除
ESC C Ø	インチ単位ページ長設定	SO	自動解除付き倍幅拡大指定
ESC N	ミシン目スキップ設定	ESC SO	自動解除付き倍幅拡大指定
ESC O	ミシン目スキップ解除	DC4	自動解除付き倍幅拡大解除
ESC Q	右マージン設定	ESC W	倍幅拡大指定、解除
ESC 1	左マーンン設定	ESC E	强調指定
ESC Ø	1/81 ノナ以行重設定	ESC F	短期時候
ESC 2	/01 /ナ以1] 里訍疋 n/190インチ改行号設宁		二里日小子佰疋    二番印字解除
ESC A	n/60インチ改行量設定	ESC II	— 里印于府际   白動解除付き倍幅拡大指定
ESC +	n/360インチ改行量設定	FS DC4	自動解除付き倍幅拡大解除
ESC B	垂直タブ位置設定	ESC 4	イタリック指定
ESC D	水平タブ位置設定	ESC 5	イタリック解除
ESC /	VFUチャネル選択	ESC q	文字スタイル選択
ESC b	VFUタブ位置設定	ESC !	一括指定
CR	キャリッジリターン	FS J	縦書き指定
LF	改行	FS K	横書き指定
FF	改ページ	FS D	半角縦書き2文字指定
ESC J	n/180インチ順万向紙送り	FS W	
ESCJ	n/1801 ンチ迎万问紙送り	FS -	実子 バンターフイン指定、解除
	水平ダノ		浅子一括疽花
VI RC	王旦ダノ		漢子て一 ト 佰止 
	- 後辺 - 絶対位署指定		送子 し 一 ト 府际 半 角 立 空 指 定
ESC ¥	相対位置指定	FS DC2	半角文字指定解除
ESC M	12 CPI指定	FSr	1/4角文字指定
ESC P	10 CPI指定	FS k	漢字書体選択
ESC g	15 CPI指定	FS 2	外字定義
ESC p	プロポーショナル指定、解除	FS S	全角文字スペース量設定
ESC R	国際文字選択	FS T	半角文字スペース量設定
ESC S	スーパー、サブスクリプト指定	FSU	半角文字スペース量補正
ESC T	スーパー、サフスクリプト解除	FSV	半角文字スペース量補止解除
ESC x	又子品位選択 妻在)翌40	ESC K	8トット単密度ヒットイメーン
ESC K		ESC L	8トット倍密度ヒット1メーン
	「上位側コントロールコート件际」		8トツト信述信留度ヒツトイメーン
ESC t			しビットイメージ選択
ESC %	ダウンロード文字セット指定の解除	ESC *	ビットイメージリピート
ESC &	ダウンロード文字定義	FSC ?	ビットイメージ変換
ESC :	文字セットコピー	ESC @	初期化
ESC SP	文字間スペース量設定	DC 1	デバイスコントロール1
ESC w	縦倍拡大指定、解除	DC 3	デバイスコントロール3
SI	縮小指定	DEL	1文字削除
ESC SI	縮小指定	CAN	データ抹消
DC2	縮小解除	ESC EM	カットシートフィーダー制御

# 機能拡張制御コード

別売りの「日本語ページプリンタ言語NPDL(Level2)リファレンスマニュアル」に記載されていない機能を拡張した制御コードの一覧表を以下に示します。その後にそれぞれの機能を説明しています。

コード区分	機能	制御コード	Е	Р
文字スタイル制御コード	漢字文字幅2/15インチ、文字サイズ9.5ポイ ント設定 立字四度の指定	FS D		×
		FS 07 S1	x	0
	2ハイト文字サイズの設定   1バイト文字縦横サイズの設定	FS 07 S2 FS 12 S1	X	0
	2バイト文字縦横サイズの設定	FS 12 S2	×	0
行桁制御印刷コード	2バイトコード文字の文字幅設定	FS p	0	0
文字ロード	1バイト/2バイトコード文字の登録	FS g	×	0
バーコードの印刷	バーコードの印刷	$FS  _{p_1} p_2 p_3 p_4 p_5 p_6 p_7 d_1 d_2 d_3 d_4 \cdots$	0	0
面制御コード	フォーム登録の開始/参照	FS u	0	0
ページ制御コード	縮小印字の設定 印刷方向の設定および縮小/拡大モード設定 両面印刷設定	FS 05f FS f <i>c<sub>1</sub>c<sub>2</sub>c<sub>3</sub>c<sub>4</sub>c<sub>5</sub></i> FS '	000	<b>X</b> 0 0
領域指定イメージ	領域指定イメージ描画の設定	FS i	×	0
座標指定単位設定	座標指定単位の設定	FS <	×	0
文字セット制御コード	OCR-Bフォントの指定	FS 06 F1 -004	0	0
カスタマーバーコードの印刷	カスタマーバーコード書体の選択	FS 06 F2- <i>n</i> <sub>1</sub> <i>n</i> <sub>2</sub> <i>n</i> <sub>3</sub>	0	0
漢字コード表切り替えのため の制御コード	漢字コード表の設定	FS 05 F2	0	0

テキストモード

#### 図形モード

コード区分	機能	制御コード	Е	Р
図形の描画コード	楕円の描画 楕円弧の描画 自由曲線の描画(絶対座標モード) 自由曲線の描画(相対座標モード)	EL ED, EN BA BR	× × × ×	0000
プリンター単位設定	プリンター単位の設定	SU	×	0
塗りつぶしに関する設定	グレーレベルパターンの設定	SG	×	0
楕円弧描画	楕円弧の描画	AV	×	0
弓形描画	弓形の描画	CV	×	0
扇形描画	扇形の描画	FV	×	0
角丸短形描画	角丸の矩形の描画	RB	×	0

# 文字スタイル制御コード

漢字文字幅2/15インチ、文字サイズ9.5ポイント設定

全角漢字の文字幅を2/15インチ、文字サイズを9.5ポイントに設定します。



FSD

LPRINT CHR\$(&h1C); CHR\$(&h44); または LPRINT CHR\$(28); "D";



テキストモードでの文字明度を指定します。



記述例

テキストモードでの文字明度を50に指定するとき

LPRINT CHR\$(&h1C);CHR\$(&h24);"50."; または LPRINT CHR\$(28);"\$50."; FS D

FS \$

### 

## 2バイト文字サイズの設定

記述例

**FS Ø7S2** 

2バイト文字のサイズを0.1ポイント単位で設定します。



- $c_1 c_2 c_3 c_4$ で文字Xサイズを設定します。単位は1/10ポイントです。
- c<sub>1</sub> c<sub>2</sub> c<sub>3</sub> c<sub>4</sub>の有効範囲は0001~9999です。

文字サイズを20ポイントに設定するとき

 $\label{eq:LPRINT} \begin{array}{l} {\sf LPRINT} & {\sf CHR}(\&h1C); {\sf CHR}(\&h30); {\sf CHR}(\&h37); {\sf CHR}(\&h53); {\sf CHR}(\&h32); \\ & {\sf CHR}(\&h2D); {\sf CHR}(\&h30); {\sf CHR}(\&h32); {\sf CHR}(\&h30); {\sf CHR}(\&h30); \\ & {\sf CHR}(\&h30); {\sf CHR}(\&h30); {\sf CHR}(\&h30); {\sf CHR}(\&h30); \\ & {\sf CHR}(\&h30); {\sf CHR}(\&h30); {\sf CHR}(\&h30); \\ & {\sf CHR}(\&h30); {\sf CHR}(\&h30); \\ & {\sf CHR}(\&h30); {\sf CHR}(\&h30); \\ & {\sf CHR}(\&h30); \\$ 

または LPRINT CHR\$(28);"07S2-0200";



## 2バイト文字縦横サイズの設定

**FS 12S2** 

2バイト文字のサイズを縦横別々に0.1ポイント単位で設定します。



LPRINT CHR\$(28);"12S2-0500-0200";

# 行桁制御印刷コード

## 2バイトコード文字の文字幅設定

2バイトコード文字の文字幅(印刷ピッチ)を設定します。



- *p*, *∕ p*, で文字幅を設定します。
- *p*<sub>1</sub>は文字幅の分子、*p*<sub>2</sub>は文字幅の分母を表します。
- *p*<sub>2</sub>を240に設定したとき、*p*<sub>1</sub>は1~240の値が有効となります。
- p<sub>2</sub>を240以外の値に設定するときは、以下の組み合わせのみが有効です。

<i>p</i> <sub>1</sub>	<i>p</i> <sub>2</sub>	文字幅
1	5	1/5インチ
1	6	1/6インチ
1	10	1/10インチ
2	15	2/15インチ
3	20	3/20インチ



従来このコマンドは表に示す組み合わせにのみ設定可能でしたが、本プリンターでは1/240~240/240の設定が可能になりました。これにより、より細かな文字幅の設定が行えます。

記述例 2バイトコード文字の文字幅を1/8インチ(30/240)に設定するとき

LPRINT CHR\$(&h1C);CHR\$(&h70);"2,30/240."; または LPRINT CHR\$(28);"p";"2,30/240."; FS p

## 文字ロード

## 1バイト/2バイト文字の登録

外字パターンのロードをします。

## $\mathbb{F}$ $\mathfrak{T}$ $\mathbb{F}$ $\mathfrak{S}$ $\mathfrak{g}$ $\mathfrak{c}_{\mathfrak{g}}$ $\mathfrak{c}_{\mathfrak{g}$ $\mathfrak{c}_\mathfrak{g}$ $\mathfrak{c}_\mathfrak{\mathfrak{g}}$ $\mathfrak{c}_\mathfrak{g}$ $\mathfrak$

● *c*,はこの制御コードのモードを表す1バイトの文字です。*c*,によってこの制御コードは次の動作をします。

C <sub>1</sub>	動作
R	登録
A	クリア
M	印刷文字選択

● c<sub>s</sub>c<sub>3</sub>は印刷方式とキャラクターモードを指定します。

<i>C</i> <sub>2</sub>	<i>C</i> 3	印刷方式/キャラクターモード	
к	NHEQP	パイカ パイカ エリート コンデンス プロポーショナル	カタカナ
Н	N H E Q P	パイカ パイカ エリート コンデンス プロポーショナル	ひらがな
2	к	漢字	

 c,がAのときは、 c₂c₂は次の意味を持ちます。
 このとき、この制御コードはp,以降のパラメーターとデータは不要です。

<i>C</i> <sub>2</sub>	<i>C</i> 3	動作
С	1	1バイト系の全クリア
С	2	2バイト系の全クリア

*c*,がMのときは。*c₂c*,は次の意味を持ちます。
 このとき、この制御コードはp,以降のパラメーターとデータは不要です。

<i>C</i> <sub>2</sub>	<i>C</i> 3	動作
I	1	1バイト系は内部CGを印刷
R	1	1バイト系はダウンロード文字を印刷

● *p*,は文字の高さを表します。*p*,は*c*,がRのときのみ有効で、登録する文字の高さをドット単位で設定します。下表の値のみ有効です。

<i>C</i> <sub>2</sub>	240dpi	400dpi	600dpi	動作
H or K	36	60	90	_
2の時	24 26 40	40 60 67	60 90 100	7.2ポイントの登録を意味する 10.8ポイントの登録を意味する 12ポイントの登録を意味する

FS g

● *p*<sub>2</sub>は左スペース量を表します。*p*<sub>2</sub>は*c*,がRのときのみ有効で、登録する文字の左側スペースをドット単位で設定しま す。下表の値のみ有効です。

C <sub>3</sub>	240dpi	400dpi	600dpi
Р	0~23	0~39	0~59
P以外	0		

● *p*<sub>3</sub>は文字幅を表します。*p*<sub>3</sub>は*c*<sub>1</sub>がRのときのみ有効で、登録する文字の文字幅をドット単位で設定します。下表の値の み有効です。

でなくてはなりません。

またc₃=Pのときは	<i>p</i> <sub>2</sub> + <i>p</i> <sub>3</sub> + <i>p</i> ₄≦24	(240dpi)
	$p_2 + p_3 + p_4 \leq 40$	(400dpi)
	<i>p₂</i> + <i>p₃</i> + <i>p₄</i> ≦60	(600dpi)

	p <sub>3</sub>				
$c_{_{\mathcal{J}}}$	240dpi	400dpi	600dpi		
Ν	24	40	60		
Н	24				
Е	20	34	50		
Q	14	24	35		
Р	1~24	1~40	1~60		
К	$\rho_{_{1}}$	$p_{_{1}}$	$\rho_{i}$		

● *p*<sub>4</sub>は右スペース量を表します。*p*<sub>4</sub>は*c*<sub>1</sub>がRのときのみ有効で、登録する文字の右側スペースをドット単位で設定しま す。下表の値のみ有効です。

C <sub>3</sub>	240dpi	400dpi	600dpi		
Р	0~23 0~39		0~59		
P以外	0				

● p<sub>1</sub>~p<sub>4</sub>はc<sub>1</sub>c<sub>5</sub>の状態によっては省略可能な場合があります。省略可能な場合は次のとおりです。

C <sub>1</sub> C <sub>2</sub>	p,	$p_2$	$p_{_{\mathcal{S}}}$	P4
RK	不可	可 (0)	不可	可 (0)
RH	不可	可 (0)	不可	可 (0)
R2	不可	可 (0)	可 (p,)	可 (0)
	3	-	()内は	省略時の値

● c<sub>4</sub>c<sub>5</sub>は参照に使用する文字コードを表します。使用可能なコードは次のとおりです。

 $c_2$ =HまたはKのとき 21h $\leq c_4 \leq$ 7Eh 80h $\leq c_4 \leq$ 9Eh A1h $\leq c_4 \leq$ FEh  $c_5$ は指定しない  $c_5$ =2のとき 76h $\leq c_4 \leq$ 78h 20h $\leq c_5 \leq$ 7Fh

上記以外の値を指定したときは、 $c_2$ =HまたはKのときは $c_4$ までを、 $c_2$ =2のときは $c_5$ までを読み捨ててシーケンスを終了します。

- d<sub>1</sub>~d<sub>n</sub>はパターンデータをバイナリー表現で表します。データ数はp<sub>1</sub>×p<sub>4</sub>÷8とします。
- この制御コードでパラメーターに不正があったときはピリオドまでを読み捨てて、シーケンスを終了します。ただし 文字コードに不正があったときは、文字コードまでを読み捨てます。どちらの場合でもパターンデータの読み捨ては しません(パターンデータはテキストデータとして扱い、印刷される)。

● 本装置では、登録可能な文字数は次のとおりです。

*c₂*=HまたはKのもの 128文字(1バイト系) *c₂*=2のとき 256文字(2バイト系)

また文字の登録があった時、そのエリアに登録されていた前のパターンは同一ページ内では保証されません。

● 未登録の文字コードや文字サイズは空白が登録されているのと同様の印刷を行います。

# バーコードの印刷

### バーコードの印刷

```
\mathbb{H} \ \vec{\mathsf{T}} \qquad \qquad \mathbb{FS} \ \hat{p}_{1}, \ p_{2}, \ p_{3}, \ p_{4}, \ p_{5}, \ p_{5}, \ p_{7}, \ d_{1} \ d_{2} \ d_{3} \ d_{4} \cdots
```

*p*<sub>1</sub>はバーコードの種類を設定します。

<201PLエミュレーションモード>

$p_1$		バーコードの種類			
Ø	1	NW-7のスタート/ストップキャラクター設定			
Ø	2	NW-7			
Ø	3	JAN			
Ø	4	CODE 39			
Ø	5	INDUSTRIAL 2 OF 5			
Ø	6	INTERLEAVED 2 OF 5			

<ページプリンターモード>

<i>p</i> <sub>1</sub>	バーコードの種類
1	NW-7のスタート/ストップキャラクター設定
2	NW-7
3	JAN
4	CODE 39
5	INDUSTRIAL 2 OF 5
6	INTERLEAVED 2 OF 5

 $p_1$ の指定により、 $p_2 \sim p_7$ 、 $d_1 \sim d_n$ の値は変化します。

● p₂はバーコードに対するHRC(付加文字)の有無およびその位置を指定します。

<i>p</i> <sub>2</sub>	HRC		
0	文字なし		
1	文字を下につける		
2	文字を上につける		

- *p*<sub>3</sub>はバーコードのモジュール幅をドット単位で指定します。
   <201PLエミュレーション>
   指定範囲:2≦*p*<sub>3</sub>≤4(160dpi)
   <ページプリンターモード>
   指定範囲:4≦*p*<sub>3</sub>≤10(400dpi)、4≤*p*<sub>3</sub>≤15(600dpi)
- $p_4$ はバーコードのワイド/ナローエレメント比を指定します。  $p_4$ =30のみ有効

FS `

*p*₅はバーコード高さをドット単位で指定します。

```
<201PLエミュレーション>
0 \leq p_s \leq 999(160dpi)
p_s \% 0 0 時は、高さを改行ピッチに設定します。したがって、改行ピッチの切り替えコマンドと組み合わせることに
より1/120インチ単位での指定も可能となります。またバーコードの下にHRCがある場合は、実際に改行する幅はバー
コードの高さ+HRCの高さです。
<ページプリンターモード>
指定範囲:
<math>10 \leq p_s \leq 1665(400dpi 1 | ryh = 約0.064mm なるべく150~300程度の値でご使用ください)
10 \leq p_s \leq 2498(600dpi 1 | ryh = 約0.042mm なるべく150~300程度の値でご使用ください)
```

*p*<sub>s</sub>はデータキャラクターの長さをバイト単位で指定します。

この値は、バーコードの種類ごとに下記のように制限されます。

<i>p</i> <sub>1</sub>	有効な <i>p<sub>。</sub></i>		
1	2		
2	0~34		
3	13または8		
4	0~34		
5	0~34		
6	0~34(偶数のみ)		

*p<sub>7</sub>はp<sub>3</sub>、p<sub>5</sub>の解像度を指定します。* <201PLエミュレーション>
 省略してください。(160dpi)

<ページプリンターモード>

指定:*p<sub>z</sub>*=400(400dpi)、*p<sub>z</sub>*=600(600dpi)

- *d*,、*d*<sub>2</sub>、*d*<sub>3</sub>、*d*<sub>4</sub>・・・はデータキャラクター、またはスタート/ストップキャラクター(*p*,=1のとき)です。
- グレーの実現レベルはプリンター機種ならびに解像度に依存します。

 برج バーコードをご使用になる際には次のことにご注意ください。

- 読み取り装置によっては、本プリンターで印刷したバーコードをうまく読み取れない場合があります。ご使用になる 読み取り装置でバーコードを読み取れることを確認してからご使用ください。
- トナー切れなどにより印刷がかすれたりした場合には、読み取れないことがあります。
- 用紙の拡大/縮小は行わないでください。読み取り装置でバーコードを読み取ることができません。
- トナー節約機能は使用しないでください。読み取り装置でバーコードを読み取れないことがあります。
- *p*<sub>2</sub>で指定されるHRCはOCR-Bフォントで印刷されます。ただし、OCR-Bフォントの最小ピッチは10CPIのため、HRC の幅の方がバーコードより広くなることがあります。また、オートリターン有効時でも、印刷範囲から越えた場合に はデータを読み捨てます(オートリターンしません)。
- バーコードの印刷を行う際には、次のコマンドは無効となります。
  - ◇ 縦横拡大指定(FS m)
  - ◇ 網かけ、反転(FS n)
  - ◇ アンダーライン/オーバーライン(ESC X)
  - ◇ 縦方向オフセット(FS t)
  - ◇ 固定ドットスペース(FSw)

記述例 p,=1、スタートキャラクターを"a"、ストップキャラクターを"b"とするとき

LPRINT CHR\$(&h1C);CHR\$(&h60);"1,,,,,2,.ab"; または LPRINT CHR\$(&h1C);"`1,,,,,2,.ab"; 補足

バーコードの種類によって、パラメーターの意味が少しずつ異なります。

- *p*,=1のとき(NW-7のスタート/ストップキャラクターを指定します。)
  - ◇ バーコードの印刷ではなく、バーコードの種別NW-7の仕様に従い、NW-7で付加されるスタート/ストップキャラクターの設定 を行います。
  - ◇ スタート/ストップキャラクターとして指定可能な文字は次のとおりです。(初期状態は"a") abcdent \* ABCDENT また、p<sub>2</sub>~p<sub>5</sub>およびp<sub>7</sub>は省略されます。 記述例 スタートキャラクターを"a"、ストップキャラクターを"b"とするとき LPRINT CHR\$(&h1C);"`1,,,,2,.ab";
- *p*<sub>1</sub>=2のとき(NW-7)
  - $\Diamond p_{3}$ の値がナローバー、ナロースペースの幅に対応し、 $p_{3} \times p_{4} / 10$ の値がワイドバー、ワイドスペースの幅に対応します。
  - ◇ p<sub>s</sub>=0のときは、スタート/ストップキャラクターのみ印刷します。
  - ◇ データキャラクターとして指定可能な文字は次のとおりです。 0123456789-\$./:+
  - ◇ データの最初と最後にあらかじめ設定されたスタート/ストップキャラクターを自動的に付加して印刷します。
- p₁=3のとき(JAN)
  - ◇ p<sub>3</sub>の値が1モジュールの幅に対応し、他の幅のバーおよびスペースはこの整数倍の幅となります。
  - ◇ *p*<sub>e</sub>は13または8とし、13のときはJAN標準のバーコード、8のときはJAN短縮のバーコードを印刷します。
  - ◇ データキャラクターとして指定可能な文字は次のとおりです。 0123456789
  - ◇ JAN標準でデータキャラクターの1バイト目(フラグキャラクター)が規定外のときは、データキャラクターも含めて読み捨てます。
  - ◇ レフトガードバー、サイドガードバー、ライトガードバーは自動的に付加します。

#### p<sub>1</sub>=4のとき(CODE-39)

- $\Diamond p_3$ の値がナローバー、ナロースペースの幅に対応し、 $p_3 \times p_4 \checkmark 10$ の値がワイドバー、ワイドスペースの幅に対応します。
- ◇ *p<sub>e</sub>*=0のときは、スタート/ストップキャラクター("\*"固定)のみ印刷します。
- ◇ データキャラクターとして指定可能な文字は次のとおりです。
   0123456789-\$./+%SP(スペース)
   ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
   ◇ データの最初と最後にあらかじめ設定されたスタート/ストップキャラクターを自動的に付加して印刷します。
- *p*,=5のとき(INDUSTRIAL 2 OF 5)
  - ◇ *p*,の値がナローバー、ナロースペースの幅に対応し、*p*,×*p*,/10の値がワイドバー、ワイドスペースの幅に対応します。
  - ◇  $p_{g}$ =0のときは、スタート/ストップキャラクターのみ印刷します。ただし、HRC付加指定をしても対応するキャラクターがないため印刷されません。
  - ◇ データキャラクターとして指定可能な文字は次のとおりです。 0123456789
  - ◇ データの最初と最後にあらかじめ設定されたスタート/ストップキャラクターを自動的に付加して印刷します。
- $p_{1}=6 \mathcal{O} \mathcal{E} \mathfrak{E} (INTERLEAVED 2 \text{ OF } 5)$ 
  - $\Diamond p_{\mathfrak{g}}$ の値がナローバー、ナロースペースの幅に対応し、 $p_{\mathfrak{g}} \times p_{\mathfrak{g}} / 10$ の値がワイドバー、ワイドスペースの幅に対応します。
  - ◇  $p_{\theta}$ =0のときは、スタート/ストップキャラクターのみ印刷します。ただし、HRC付加指定をしても対応するキャラクターがないため印刷されません。
  - ◇ データキャラクターとして指定可能な文字は次のとおりです。 0123456789
  - ◇ 2つのデータキャラクターを1組のバーコードデータとして印刷します。
  - ◇ データの最初と最後にあらかじめ設定されたスタート/ストップキャラクターを自動的に付加して印刷します。

## 面制御コード

## フォーム登録の開始/参照

フォームデータの登録開始および参照を指示します。

## 形式 $FSuc_1, p_1, c_2$ .

● c<sub>1</sub>で登録か参照かを設定します。

<i>C</i> <sub>1</sub>	機能
1	フォーム登録モードを設定(フォーム登録を開始)
2	フォーム参照モードを設定

- p<sub>1</sub>でフォーム番号を指定します。省略時は1となります。指定範囲は1~100です。
- c₂はc₁=1(フォーム登録モード)のときは必ず省略してください。c₁=2(フォーム参照モード)のときは、c₂でフォーム
   参照の継続の有無を設定します。

<i>C</i> <sub>2</sub>	機能
省略	この制御コードが存在するページに対してフォームを描画(参 照)します。現ページに対してのみ有効です。
S	この制御コードが存在するページ以降、解除が指定される間での フォーム参照を継続します。
E	上記「S」で設定されたフォーム参照モードを解除します。



100面までの登録が可能です。実際にはメモリーの容量に依存しますが、オプションの増設メモリーを装着することによっ てより多くのフォーム登録が可能となります。また従来フォームに登録できなかった図形モードデータ、領域指定網かけ、 全点アドレス印刷データも登録可能となっています。

記述例

フォーム番号2にフォーム登録を行うとき

LPRINT CHR\$(&h1C);CHR\$(&h75);CHR\$(&h31);CHR\$(&h2C);"2";CHR\$(&h2E); または LPRINT CHR\$(28);"u1,2.";

FS u

# ページ制御コード

## 縮小印字の設定

FS Ø5f



*c<sub>1</sub>、 c<sub>2</sub>、 c<sub>3</sub>で縮小率を設定します。* 組み合わせは次の中から選択します。

<i>C</i> <sub>1</sub>	<i>C</i> <sub>2</sub>	<i>C</i> 3	設定内容
1	Ø	Ø	縮小印字解除(原寸)
Ø	8	Ø	4/5縮小印字
Ø	6	7	2/3縮小印字

*c*₄で縮小基準位置を設定します。
 設定は次のとおりです。

<i>C</i> <sub>4</sub>	縮小基準位置				
L	左端基準				
С	中央基準				

- すべての文字に対して有効です。
- 行の先頭で指定してください。その行から縮小印字します。
   行の途中で指定した場合は、次の行から縮小印字します。
- 縮小印字は受信したデータを2/3または4/5に縮小して印刷しますので、例えばA4サイズのデータをA5サイズの用 紙に、またはB4サイズのデータをA4サイズの用紙に印刷したいようなときに役立つ機能です。
- プリンターがサポートしていない縮小率を設定しようとした場合、その命令は無視されます。
- 縮小を行うと、改行幅も縮小されます。また、文字によっては見づらくなるものがあります。

記述例 縮小率を4/5、左端基準で印刷するとき

LPRINT CHR\$(&h1C); CHR\$(&h30); CHR\$(&h35); CHR\$(&h66); "080L"

または

LPRINT CHR\$(28); "05f"; "080L"

# 印刷方向の設定および縮小/拡大モード設定 $FSfc_1c_2c_3c_4c_5$ .

プリンターの印刷方向および縮小/拡大モードの設定を行います。



*c*,は印刷方向を設定します。



- *c₂ ~ c₅*は用紙方向、ホッパー、用紙サイズ、縮小/拡大モードを設定します。本プリンターではMP指定、手差し指 定、封筒指定、往復はがき指定、拡大機能が追加されました。パラメーターの設定方法に関しては下記の表をご覧く ださい。
- トレーモード時は「MØ」指定にてトレー給紙となります。

記述例

印刷方向をポートレートで、A4サイズの印刷データをA3用紙に拡大して印刷するとき

LPRINT CHR\$(&h1C);CHR\$(&h66);"PA4A3."; または LPRINT CHR\$(28);"f";"PA4A3.";

追加パラメーター

<i>C</i> <sub>2</sub>	C3	<i>C</i> <sub>4</sub>	<i>C</i> <sub>5</sub>	機能
М	Ø			手差し指定
E	Ν	V	4	封筒
U	Р	Р	С	往復はがき
L	Р	В	4	帳票→B4
L	Р	А	4	帳票→A4
U	Р	A	4	A4×2→A4
U	Р	В	5	B5×2→B5
A	3	В	4	A3→B4
A	3	A	4	A3→A4
A	4	A	3	A4→A3
A	4	В	4	A4→B4
A	4	В	5	A4→B5
В	4	Α	3	B4→A3
В	4	А	4	B4→A4
В	4	В	5	B4→B5
В	5	А	4	B5→A4
В	5	В	4	B5→B4

### 両面印刷設定

両面印刷を設定します。



● *c*,で印刷モードを設定します。

<i>C</i> <sub>1</sub>	印刷モード
S	片面印刷
В	両面印刷

- *c*₁で片面印刷を指定した場合は、*c*₂ 以降のパラメーターは無効になります。
- c<sub>2</sub>で両面印刷における用紙の印刷開始面を設定します。

<i>C</i> <sub>2</sub>	印刷面
F	表面
В	裏面

- c<sub>p</sub>を省略した場合は、表面を印刷開始面とします。
- *p*₁で綴じ代を付加する位置を設定します。

<i>p</i> <sub>1</sub>	印刷面
1	長辺綴じ位置1
2	短辺綴じ位置1
3	長辺綴じ位置2
4	短辺綴じ位置2

- *p₂*で綴じ代として追加する余白量を1mm単位で設定します。範囲は、0≤*p₂*≤20です。
   綴じ代を付けない場合は、0を指定します。
- *p*<sub>1</sub>、*p*<sub>2</sub>を省略した場合、メニューの設定に従います。
- 本コマンドはページの先頭で使用してください。ページの途中で指定した場合は、改ページを行い、以前のページの 用紙をすべて排出した後で、本コマンドの設定に従った印刷を開始します。

記述例 印刷開始面が表面の両面印刷で、長辺綴じ1、余白量を10mmに設定するとき

LPRINT CHR\$(&h1C); CHR\$(&h27); "B,F,1,10."; または LPRINT CHR\$(28); "'"; "B,F,1,10."; FS '

# 領域指定イメージ

## 領域指定イメージ描画の設定

描画座標を原点として指定された領域にラスターイメージを描画します。

## $\mathbb{H} \ \mathbb{I} \qquad \qquad \mathbb{FS} \ \mathbb{I} \ p_1, \ p_2, \ p_3, \ p_4 / p_5, \ p_6 / p_7, \ p_8, \ p_9, \ d_1 \cdots d_n$

- *p*₁はイメージ領域のXサイズです。
- $p_2$ はイメージ領域のYサイズです。
- *p*<sub>3</sub>はデータの形式です。
- *p*₄はX方向拡大率の分子です。
- *p<sub>5</sub>*はX方向拡大率の分母です(省略時は1と同等)。
- *p<sub>s</sub>*はY方向拡大率の分子です。
- *p<sub>7</sub>*はY方向拡大率の分母です(省略時は1と同等)。
- *p*<sub>s</sub>はパターンデータのバイト数です。
- *p<sub>g</sub>*はイメージデータの解像度を指定します。*p<sub>g</sub>を*省略した場合、または規定値以外の数値を指定した場合、解像度は 240dpiになります。

p <sub>g</sub>	解像度
160	160dpi
200	200dpi
240	240dpi
300	300dpi
400	400dpi
600	600dpi

All Rights Reserved. Copyright 2000, NEC Corporation

FS i

## 座標指定単位設定

### 座標指定単位の設定

面モード時の移動量の基本単位を設定する。



- *p*,は単位量の分子を表します。
- p₂は単位量の分母を表します。
- *c*<sub>1</sub>はインチまたはmmの識別を表します。
- *p*<sub>1</sub>、*p*<sub>2</sub>、*c*<sub>1</sub>は下記の値が有効です。

p,	<i>P</i> <sub>2</sub>	<i>C</i> <sub>1</sub>	座標指定単位
1	160		1/160インチ
1	200		1/200インチ
1	240		1/240インチ
1	400	i	1/400インチ
1	600		1/600インチ
1	720		1/720インチ
1	1200		1/1200インチ
1	100	m	1/100mm

- 描画座標指定(FSe)、座標指定罫線(FSI)、領域指定網かけ(FSs)の領域の大きさ、全点アドレス印刷モード(FSa)の移動量、クリッピング領域指定(FS#)が、この制御コードで設定された単位で指定されます。
- 領域指定イメージのビットパターンデータは影響を受けません。
- 上記制御コードの後に、この単位設定を実行しても、それまでに設定した座標、大きさ、移動量等は変化しません。
- *p*,が省略された場合は1、*p*2が省略された場合は240、*c*が省略された場合はとみなされます。
- 本コマンドを再度受信するまでは有効です。
- 以下の場合、単位は1/240インチとなります。

   POWER ON時
   操作パネルでリセットが実行されたとき
   ソフトウエアリセットを受けたとき
   インプットプライムを受けたとき

161

**FS** <

# 文字セット制御コード

## OCR-Bフォントの指定

FS Ø6F1-ØØ4

- 形式 FSØ6F1-ØØ4
  - 1バイト文字としてOCR-Bフォントを選択します。

#### OCR-Bフォントについて

本プリンターはOCR-Bフォントを内蔵しており、各種アプリケーションから指定して印刷することができますが、ご使用にあたっては以下の点にご注意ください。

- OCR-Bフォントは大きさが限定されています。本プリンターの場合10CPI(12ポイント、パイカサイズ)のみでご使用になれ ます。それ以外の文字サイズは指定しないでください。また文字の拡大/縮小、ページの拡大/縮小を行うと印刷できません。
- OCR-Bフォントの印刷は本プリンターのNPDLモードでのみ可能です。また、OCR-Bフォントの指定はアプリケーションソフトから行う必要があります。
- WindowsからOCR-Bフォントを使用する場合はいずれかの方法で指定します。
  - アプリケーションのフォント選択で「OCR-Bフォント」を選択します。
     このとき画面上は他のフォントを使用して表示されます。なお、文字のサイズは必ず12ポイントを指定してください。
     また、ボールド、イタリック(斜体)、アンダーラインなどの文字スタイルを設定しないでください。
  - アプリケーションのフォント選択の中に「OCR-B」というプリンターフォントがない場合は、本プリンタードライバーの 「TrueTypeフォントのプリンターフォントへ置き換え」機能を使用して印刷します(詳細はユーザーズマニュアル参照)。

なお、OCR-Bフォントに置き換えるフォントは「Courier New」等の固定ピッチの英文フォントで指定してください。ま た置き換えるフォントによっては文字のピッチがOCR-Bフォントと合わないため、OCR読み取り装置で読み取れないこ とがあります。特にプロポーショナルフォントには置き換えないでください。和文フォントは置き換えるフォントとし て指定できますが、実際に置き換えることができるのは半角英数文字だけです。

- OCR-Bフォントは、OCR読み取り装置によっては読み取れない場合があります。事前にご確認ください。
- トナーが少なくなり印刷にかすれなどがある場合には、OCR読み取り装置でうまく読み取れない場合があります。
- トナー節約機能は使用しないでください。OCR読み取り装置がうまく読み取れません。



# カスタマーバーコードの印刷

# カスタマーバーコード書体の選択

カスタマーバーコードはJANコード等のバーコードとは異なり、2バイト文字として印刷を行います。 このため、カスタマーバーコードの印刷には、まず2バイト文字書体の選択を行う必要があります。

形式	t	FSØ	6	F	2	-	$(n_1)$	<b>n</b> <sub>2</sub>	$n_3$	)	

- n,、n,、n,は3桁の文字表現の10進数('123'など)であり、書体番号を示します。 但し、例外として 'CLR' (43h 4Ch 52h)のパラメーターは指定可能です。
- 初期状態ではプリンターのメニュー機能による設定が有効となります。

 $FS \emptyset \in F 2 - n n n$ 

- 本制御コードによる書体選択制御コードにより他の書体が選択されるまで、現在の書体選択が有効です。
- 初期化処理により書体は初期状態に戻ります。

カスタマーバーコードの書体番号を次のように割り当てます。

851:カスタマーバーコード書体(回転なし) 852:カスタマーバーコード書体(反時計回り90°回転) 853:カスタマーバーコード書体(反時計回り180°回転) 854:カスタマーバーコード書体(反時計回り270°回転) CLR:初期状態の書体に戻す。(メニュー設定に従う)

- 2桁目の数字 '5' は文字の太さを指定するパラメーターですが、カスタマーバーコード書体の場合は意味を持ちません。
- 8から始まる書体番号において上記に合致しない場合は、カスタマーバーコード書体への切り替えは行わず読み捨てま す。その際、書体選択の初期化は行いません。(例:850、861、867)



書体番号851を選択して縦書きで印刷すると書体番号852の印刷結果と等しくなります。同様に書体番号852の縦書き は書体番号853、書体番号853の縦書きは書体番号854、書体番号854の縦書きは書体番号851となります。

201PLエミュレーションで使用する場合、「2バイト系文字書体の選択コマンド」は従来のサポートされておりません が、カスタマーバーコード書体選択時のみ、201PLエミュレーションでも有効となります。カスタマーバーコード以 外の書体を選択した場合には、「2バイト系文字書体の選択コマンド」は従来どおり無効コマンドとなります。



- バーコードをご使用になる際には次のことにご注意ください。
  - トナー切れなどにより印刷がかすれたりした場合には、読み取れないことがあります。
- 用紙の拡大/縮小は行わないでください。読み取り装置でバーコードを読み取ることができません。
- トナー節約機能は使用しないでください。読み取り装置でバーコードを読み取れないことがあります。



808-895431-002-A 初版

#### カスタマーバーコードのキャラクター指定

カスタマーバーコードの21種のキャラクターは次の文字コードを割り当てます。

数字( '0' ~ '9' )	:2330h~2339h(数字の'0'~'9')
ハイフン	:215Dh(マイナス記号'ー')
英字用制御コード(CC1~CC3)	:2361h~2363h(小文字アルファベットの'a'~'c')
予備用制御コード(CC4~CC8)	:2364h~2368h(小文字アルファベットの'd'~'h')
スタートコード(STC)	:2163h(不等号 '<')
ストップコード(SPC)	:2164h(不等号 <b>'</b> >')

上記外の文字コードが指定された場合は全角スペースに置き換えて印刷します。

# カスタマーバーコードのサイズの指定 野政省のカスタマーバーコードの仕様による

 郵政省のカスタマーバーコードの仕様によると、読み取りのためにはバーコードパターンを文字とみなしたときにその大き さを8ポイントから11.5ポイントまでの範囲にする必要があります。(この範囲内で任意の値を指定できます)
 一方、プリンタはカスタマーバーコードといえども文字であるため、NPDL2、201PLそれぞれで定義された文字制御に関す る全ての機能を有効とします。(例えば、上記範囲から外れる文字サイズ指定や不適切な文字ピッチ指定、拡大・縮小、ア ンダーライン、文字修飾など)
 このため、カスタマーバーコードの印刷を行うアプリケーションは適切な印刷結果が得られるように留意してください。 また、プリンター側の機能で縮小や拡大を指定しての印刷においても適切な印刷結果が得られなくなります。

#### カスタマーバーコード(キャラクター指定とバーの組み合わせ)

カスタマーバーコードの体系について (バーの種類とは、ロングバー:1、セミロングバー(上):2、セミロングバー(下):3、タイミングバー:4としたもの。)

● 数字('0'~'9')

キャラクター	0	1	2	3	4
文字コード	0 (2330h)	1 (2331h)	2 (2332h)	3 (2333h)	4 (2334h)
カスタマー バーコード					
バー種類	1 4 4	1 1 4	1 3 2	3 1 2	1 2 3

キャラクター	5	6	7	8	9
文字コード	5 (2335h)	6 (2336h)	7 (2337h)	8 (2338h)	9 (2339h)
カスタマー バーコード					
バー種類	1 4 1	3 2 1	2 1 3	2 3 1	4 1 1

• ハイフン

キャラクター	—
文字コード	— (215Dh)
カスタマー バーコード	
バー種類	4 1 4

● 英字用制御コード

キャラクター	CC1	CC2	CC3		
文字コード	a (2361h)	b (2362h)	c (2363h)		
カスタマー バーコード					
バー種類	3 2 4	3 4 2	2 3 4		

● 予備用制御コード

キャラクター	CC4	CC5	CC6	CC7	CC8
文字コード	d (2364h)	e (2365h)	f (2366h)	g (2367h)	h (2368h)
カスタマー バーコード					
バー種類	4 3 2	2 4 3	4 2 3	4 4 1	1 1 1

• スタート/ストップコード

キャラクター	スタート	ストップ
文字コード	< (2163h)	> (2164h)
カスタマー バーコード		
バー種類	1 3	3 1

### 備考(宛名書きとカスタマーバーコードとの関係)

カスタマーバーコードは、封書の切手の位置(はがきの料金印刷部分)を右上に位置付けたときに、下図の示すように上から下、左から 右の方向へ印刷されます。



#### 宛名が横書きの場合

郵政省の資料には記載されていない印刷例



123-4567
東京都港区芝五丁目 日本電気株式会社 丸地 雷太様

#### 宛名が縦書きの場合



## カスタマーバーコードの仕様と注意点

### カスタマーバーコードの形状

カスタマーバーコードは、上下にバーを延ばしたロングバー、上方向のみにバーを延ばしたセミロングバー(上)、下方向のみにバーを 延ばしたセミロングバー(下)およびタイミングバーの4つの形状のバーを3本組み合わせて1つのキャラクターを表す4ステイト3バーと します。



#### カスタマーバーコードの寸法

aポイント、8、9、10、11.5ポイントの場合、次表のとおりとして(10ポイントの場合、a/10=1)、8≦a≦11.5の大きさを許すものとします。

aポイント	比率	基準寸法(mm)	許容範囲(mm)
ロングバー長さ	6	3.6×a/10	3.40×a/10~3.60×a/10
タイミングバー長さ	2	1.2×a/10	1.05×a/10~1.35×a/10
バーピッチ	2	1.2×a/10	0.95×a/10~1.30×a/10
バー幅	1	0.6×a/10	0.50×a/10~0.70×a/10
バースペース	1	0.6×a/10	0.45×a/10~0.60×a/10

8≦a≦11.5

8ポイント	比率	基準寸法(mm)	許容範囲(mm)
ロングバー長さ	6	2.88	2.72~2.88
タイミングバー長さ	2	0.96	0.84~1.08
バーピッチ	2	0.96	0.76~1.04
バー幅	1	0.48	0.40~0.56
バースペース	1	0.48	0.36~0.48

9ポイント	比率	基準寸法(mm)	許容範囲(mm)
ロングバー長さ	6	3.24	3.06~3.24
タイミングバー長さ	2	1.08	0.95~1.22
バーピッチ	2	1.08	0.86~1.20
バー幅	1	0.54	0.45~0.63
バースペース	1	0.54	0.41~0.54

10ポイント	比率	基準寸法(mm)	許容範囲(mm)
ロングバー長さ	6	3.60	3.40~3.60
タイミングバー長さ	2	1.20	1.05~1.35
バーピッチ	2	1.20	0.95~1.30
バー幅	1	0.60	0.50~0.70
バースペース	1	0.60	0.45~0.60

11.5ポイント	比率	基準寸法(mm)	許容範囲(mm)
ロングバー長さ	6	4.14	3.91~4.14
タイミングバー長さ	2	1.38	1.21~1.55
バーピッチ	2	1.38	1.09~1.50
バー幅	1	0.69	0.58~0.81
バースペース	1	0.69	0.52~0.69

(注1) カスタマーバーコードは、すべての規定(ロングバーの長さ、タイミングバーの長さ、バーピッチ、バー幅およびバー スペース)が許容範囲に収まらなければなりません。

(注2)各比率に対して、許容範囲の設定に変更がありますが、これは印刷時のバーの太り等を考慮したものです。

【例1】カスタマーバーコードの寸法(10p相当)

実線で囲まれた範囲は基準寸法示し(数値はゴシック体で表記)、点線で囲まれた範囲は許容範囲を示します。



【例2】ドット割付寸法(参考)

レーザープリンター等ドットマトリックス形式で印刷する場合などは、バーコードの印刷上がりを規定の比率にできるかぎり近づけます。この点を考慮して下記にドット構成の参考を記します。

マトリックスサイズ	横7分割 W, B, W, B, W, B, W	縦3分割 U, M, L
24×24	2, 4, 4, 4, 4, 4, 2	8, 8, 8
30×30	2, 5, 5, 5, 5, 5, 3	10, 10, 10
32×32	3, 5, 5, 5, 6, 5, 3	11, 10, 11
40×40	3, 6, 7, 7, 7, 6, 4	13, 14, 13
60×60	5, 10, 10, 10, 10, 10, 5	20, 20, 20

(B:バー部のドット数、W:空白部のドット数、U:バー上部のドット数、M:タイミングバーのドット数、 L:バー下部のドット数)

● 上記の表にないマトリックスサイズ(例:48×48等)のドット振り分けは比例的に準じます。

各マトリックスサイズにおけるドットの割付の実際について次に参考例を挙げます。

〈参考例1〉 40ドット×40ドットの場合





#### カスタマーバーコードのフォーマットおよび桁数

カスタマーバーコードのフォーマットは次のとおりとします。ただし、新郵便番号の3桁目と4桁目の間のハイフンおよび新郵便 番号と住所表示番号を連結するハイフンは省くものとします。また、英字1文字は制御コードと数字コードの組み合わせにより 表現し、バーコード2桁分として扱います。

 フォーマット:
 スターコード
 新郵便番号+
 住所表示番号+
 チェックデジット+
 ストップコード

 バーコード桁数:
 (1)
 (7)
 (13)
 (1)
 (1)

住所表示番号が規定のけた数13桁に対して過不足のある場合には、次のように調節します。

13桁を越える場合:

13桁までの住所表示番号をバーコードに変換し、それ以上の情報は含めません。ただし、制御コード十数字コード で表される英字の制御コードが13桁目に当たる場合は、この制御コードに該当するバーコードまで含めるものとし ます。

13桁に満たない場合:

13桁になるまで制御コードCC4に該当するバーコードで埋めるものとします。

また、チェックデジットは、新郵便番号~住所表示番号に盛り込む情報の各キャラクターをチェック用数字に置き換え、その合 計が19の倍数となるように生成します。

各キャラクターのチェック用数字への置き換えは、次のとおりとします。

バーコード用キャラクター	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	-	CC1	CC2	CC3	CC4	CC5	CC6	CC7	CC8
チェック用数字	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18

漢字コード表の設定

形式

# 漢字コード表切り替えのための制御コード

 $FS \emptyset 5 F 2 - c_1 c_2$ 

● *c*, *c*,で漢字コード表を設定します。

本プリンターは、従来の1978年版のJIS漢字コード表に加えて、1983年版、1990年版の3つの漢字コード表に対応しています。こ れらをコンピューターから切り替えるために、以下の制御コードを使用します。

	<i>C</i> <sub>1</sub> <i>C</i> <sub>2</sub>	漢字コード表	
	00	JIS 1978年版(JIS C6226-1978)	
	Ø1	JIS 1983年版(JIS X0208-1983)	
	Ø2	JIS 1990年版(JIS X0208-1990)	
• 記述例	02 本プリン なるもの コンピュ JIS LPF また LPF	JIS 1990年版(JIS X0208-1990) - ターで印刷する文字は、基本的に上記、 Dがあります。 ューターが対応していないコード表を選択 書合があります。 1983年版を選択するとき RINT CHR\$(&h1C);CHR\$(&h30);CH CHR\$(&h32);CHR\$(&h2D);CH cHR\$(&h32);CHR\$(&h2D);CH	   Sに準拠していますが、デザイン処理等の都合により多少字形が異 Rした場合には、コンピューターのディスプレイと印刷結果の文字が R\$(&h35);CHR\$(&h46); R\$(&h30);CHR\$(&h31);

```
172
```

**FS Ø5F2** 

# 図形の描画コード

### 楕円の描画

現在の座標位置を中心に楕円を描画します。従来のELコマンドに加え、楕円の回転を可能にしています。これにより斜楕円の描 画を行えます。

形	式	$ELr_{j}, r_{2}, \theta;$
		<ul> <li>r<sub>1</sub>は楕円の長軸を、r<sub>2</sub>は楕円の短軸を示します。</li> <li>θは楕円の回転角度を示します。θは省略した場合0°とみなします。</li> <li>θ=360以上を指定した場合、360の剰余とみなします。またθは負の値も設定可能です。たとえば-1°は359°とみなします。</li> <li>回転の方向は反時計回りです。</li> <li>r<sub>1</sub>、r<sub>2</sub>は線幅の1/2以下でなければなりません。</li> <li>r<sub>1</sub>、r<sub>2</sub>は下記の値以下でなければなりません。</li> </ul>
		400dpiで印刷する場合: 32767-400=32367 (約2055mm) 600dpiで印刷する場合: 32767-600=32167 (約1362mm)
	記述他	<b>列</b> 長軸方向1000、短軸方向500の楕円を30 <sup>°</sup> 回転させて描画するとき
		LPRINT CHR\$(&h45);CHR\$(&h4C);"1000, 500, 30;"; または LPRINT "EL1000, 500, 30;";

### 楕円弧の描画

ED, EN

楕円弧を描きます(直線がはじめに引かれる場合があります)。





- (*x<sub>i</sub>*, *y<sub>i</sub>*)は楕円の中心座標を示します。
- x\_とy\_はそれぞれx軸方向、y軸方向の長短軸の半径を示します。
- *θ*<sub>1</sub>と *θ*<sub>2</sub>はそれぞれ楕円弧の開始角度、終了角度を示します。0~359(度単位)が有効です。
   *θ*<sub>2</sub>が省略された場合、欠けていない楕円を描画します。 *θ*<sub>1</sub>は省略できません。
- *θ*<sub>3</sub>は楕円弧の回転角度を示します。 *θ*<sub>3</sub>で示された角度だけ、楕円そのものと楕円の開始、終了角度が回転します。
   *θ*<sub>3</sub>が省略された場合、回転なしと解釈されます。

EL

- 楕円描画後の現在位置は楕円弧の終了位置になります。
- EDコマンドの楕円弧の描画方向は、座標系コマンド(RC、RO)の設定に関わらず常に反時計回りになります。ENコ マンドは常に時計回りに描画します。
- 指定角度が360を越えている場合は360で割った余りが使用されます。
- 指定角度に負の数を使用することができます。-1は359とみなします。

記述例 長中心点(100,100)、軸方向1000、短軸方向500で、開始角度15°、終了角度120°の楕円弧を反時計方向に30° 回転させて描画するとき

LPRINT "ED100,100,1000,500,15,120,30;";

**チェック** 

従来は楕円を回転(傾斜)させることができませんでしたが、EL、ED、ENの各コマンドに楕円の角度を指定するパラメータ が追加され、任意の角度に回転させることができるようになりました。

自由曲線の描画(絶対座標モード)

曲線を絶対座標モードで描画します。

形式

 $\mathsf{B}\mathsf{A}_{x_1}, y_1, x_2, y_2, x_3, y_3, \dots, y_n ;$ 

- 現在の座標を(*x<sub>o</sub>*, *y<sub>o</sub>*)として(*x<sub>o</sub>*, *y<sub>o</sub>*)、(*x<sub>1</sub>*, *y<sub>1</sub>*)、(*x<sub>2</sub>*, *y<sub>2</sub>*)、(*x<sub>3</sub>*, *y<sub>3</sub>*)の4点を制御点とする3次ベジエ曲線を描画します。
- 座標点を続けて記述することにより、複数の3次ベジエ曲線を続けて描画します。2つ目以降の曲線の最初の制御点は、その前の最後の制御点が用いられます。3つ目の座標に対して一つの曲線を描画するので、座標の数は必ず3の倍数にしてください。
- 本コマンドにより描画モードは絶対座標モードになります。
- 本コマンドは、パス構築モード中(コマンドNP指定後)でも有効です。
- 描画後、現在位置は最後に描画した曲線の終点に移動します。



BA

記述例

## 自由曲線の描画(相対座標モード)

曲線を相対座標モードで描画します。

 $\mathbb{H}$   $\mathbb{I}$  $\mathbb{B}$   $\mathbb{R}$   $x_1, y_1, x_2, y_2, x_3, y_3, \dots, y_n$  $\dots$  $\dots$ 

● 現在の座標を(x<sub>0</sub> y<sub>0</sub>)として(x<sub>0</sub>, y<sub>0</sub>)、(x<sub>1</sub>, y<sub>1</sub>)、(x<sub>2</sub>, y<sub>2</sub>)、(x<sub>3</sub>, y<sub>3</sub>)の4点を制御点とする3次ベジェ曲線を描画します。



- 座標点を続けて記述することにより、複数の3次ベジエ曲線を続けて描画します。2つ目以降の曲線の最初の制御点は、その前の最後の制御点が用いられます。3つ目の座標に対して一つの曲線を描画するので、座標の数は必ず3の倍数にしてください。
- 本コマンドにより描画モードは相対座標モードになります。
- 本コマンドは、パス構築モード中(コマンドNP指定後)でも有効です。
- 描画後、現在位置は最後に描画した曲線の終点に移動します。

現在の座標位置から $(x_{i},y_{i})$ 、 $(x_{2^{i}},y_{2})$ 、 $(x_{3^{i}},y_{3})$ を結ぶ曲線を描画するとき

LPRINT CHR\$(&h42);CHR\$(&h52);"X1, Y1, X2, Y2, X3, Y3;"; または LPRINT "BR X1, Y1, X2, Y2, X3, Y3;"; BR

# プリンター単位指定

## プリンター単位の設定

図形モードのプリンター単位を設定します。



● *n*<sub>1</sub>、*n*<sub>2</sub>、*n*<sub>3</sub>でプリンター単位を設定します。

n1, n2, n3	プリンター単位
1,160,0	1/160インチ
1,200,0	1/200インチ
1,240,0	1/240インチ
1,400,0	1/400インチ
1,600,0	1/600インチ
1,1200,0	1/1200インチ
1,720,0	1/720インチ
1,100,0	1/100mm

- プリンター単位の初期設定は1/240インチです。初期化動作(電源ON、操作パネルのリセット操作、リセットコマン ド他)およびイニシャライズ(IN)制御コードにより1/240インチに初期化されます。
- プリンター単位設定により初期化が実行されます。
- 上記以外の組み合わせは無効です。
- パラメーターを省略することはできません。省略した場合、コマンドは無効となります。

SU

# 塗りつぶしに関する設定

## グレーレベルパターンの設定

フィル描画(FL, EL)や閉領域塗りつぶし描画(PI)で使用する塗りつぶしパターンを明度で設定します。

## 形式 $SG(n_1), n_2$ ;

● *n*<sub>1</sub>, *n*<sub>2</sub>は明度を示します。

パラメータ	用途	明度
<i>n</i> ,	面分描画で使用	0~100
n <sub>2</sub>	線分描画で使用	0~100

- *n*,, *n*,の設定範囲は0(黒ベタ)から100(白)までです。(初期値は0です)
- n, n, とも省略すると本コマンド以前の内容が保存されます。
- 本コマンドでの設定は

@ 初期化動作(電源ON、リセット動作など)
 A イニシャライズコマンド(IN)実行
 B 初期化を伴うコマンド(RC、SU、DF)の実行
 C 塗りつぶしパターン選択(PP)の実行
 まで有効です。

- 塗りつぶしパターン選択コマンド(PP)が実行された場合、そのコマンドで指定されたパターンが選択されます。
- 線パターンとして黒ベタ以外を設定した場合、一般に線描画で閉領域が構成できないため閉領域塗りつぶし(PI)の使 用は避けること。
- グレーの実現レベルはプリンター機種ならびに解像度に依存します。
- スクリーン角度は45°です。
- パラメーターを省略したとき、いずれか一方でもパラメーターを設定範囲外に指定した時は本コマンドは無効です。
- パラメーター値とパターンの関係は以下のとおりです。パターン番号は小数点第1位を四捨五入した値です。

パターン番号 = パラメーター × 63/100

(例) パラメーターで70を指定するとき
 70×63/100 = 44.1
 選択されるパターンはパターン番号44となります。



SGは形式、パラメーターの指定範囲ともに従来と同じですが、本プリンターでは64諧調で表現しています。これにより従 来よりも細かな明度表現が可能となります。

**記述例** 面分描画での明度を50、線分描画での明度を0(黒)に設定するとき

LPRINT CHR\$(&h53);CHR\$(&h47);"50,0;"; または LPRINT "SG 50,0;";

## 楕円弧描画

### 楕円弧の描画

矩形領域に内接する楕円弧を描画します。

## $\mathcal{H}$ $\exists$ $A \lor rx, ry, xs, ys, xe, ye, \rho_r;$

#### パラメータ

- ① rx ...... x半径
- ② ry ..... y半径
- ③ xs..... 点1のx座標(絶対座標)
- ④ ys..... 点1のy座標(絶対座標)
- ⑤ *xe* ...... 点2のx座標(絶対座標)
- ⑥ ye ...... 点2のy座標(絶対座標)
- ⑦ *p*<sub>1</sub>...... 描画方向(省略可)
- 現在のペン位置を中心とする半径rx、ryの楕円と、中心と点1(xs、ys)を結ぶ直線との交点を開始点とし、中心と点 2(xe、ye)を結ぶ直線との交点を終了点とする楕円弧を描画方向に従い描画します。
- *p*<sub>1</sub>=0の時、反時計回り
   *p*<sub>1</sub>=1の時、時計回り
- 省略時は反時計回りになります。
   p,に0、1以外の値が指定された時、コマンドは無効になります。
- 求めた開始点と終了点が同じ場合、楕円を描画する。
- 求めた開始点あるいは終了点が中心点と同じ場合、楕円弧を描画しません。
- 点1、点2の座標(プリンター座標系)が-32768~32767の範囲内にないとき、コマンドは無効になります。
- 半径がマイナスの時、あるいは32767-(解像度)より大きいとき、コマンドは無効になります。
- 線幅/2>半径の場合は、線幅/2=半径になるように線幅を丸めます。



記述例

現在のペン位置を中心とする半径rx、ryの楕円に対して、中心と点1を結ぶ直線との交点を開始点とし、中心と点2を結ぶ直線との交点を終了点とする惰円弧を描画するとき

LPRINT CHR\$(&h41); CHR\$(&h56); rx, ry, xs, ys, xe, ye, p1; "; または

LPRINT "AV rx, ry, xs, ys, xe, ye, p1; ";"

AV

## 弓形描画

### 弓形の描画

矩形領域に内接する惰円弧を基に弓形を描画する。

## 形式 C V rx, ry, xs, ys, xe, ye, p1, p2;

#### パラメータ

- ① rx ...... x半径
- ② ry ..... y半径
- ③ xs..... 点1のx座標(絶対座標)
- ④ ys..... 点1のy座標(絶対座標)
- 5 xe ...... 点2のx座標(絶対座標)
- ⑥ ye ...... 点2のy座標(絶対座標)
- ⑦ *p*<sub>1</sub>...... 描画モード
- ⑧ p<sub>2</sub>...... 描画方向(省略可)
- 現在のペン位置を中心とする半径rx、ryの楕円と、中心と点1(xs、ys)を結ぶ直線との交点を開始点とし、中心と点 2(xe、ye)を結ぶ直線との交点を終了点とする楕円弧を基に弓形を描画します。
- *p₁*=0の時、輪郭のみ(線種パターンに従って描画する。)
  - *p₁*=1の時、塗りつぶしのみ
  - *p*<sub>1</sub>=2の時、輪郭十塗りつぶし
  - $p_i$ に0、1、2以外の値が指定されたとき、コマンドは無効になります。
- *p*<sub>2</sub>=0の時、反時計回り。
   *p*<sub>2</sub>=1の時、時計回り。
   省略時は反時計回りになります。
   *p*<sub>2</sub>に0、1以外の値が指定された時、コマンドは無効になります。
- 求めた開始点と終了点が同じ場合、楕円を描画します。
- 求めた開始点あるいは終了点が矩形領域の中心と同じ場合、弓形を描画しません。
- 点1、点2の座標(プリンター座標系)が-32768~32767の範囲内にないとき、コマンドは無効になります。
- 半径がマイナスの時、あるいは32767-(解像度)より大きいとき、コマンドは無効になります。
- 線幅/2>半径の場合は、線幅/2=半径になるように線幅を丸めます。



#### 記述例

現在のペン位置を中心とする半径rx、ryの楕円に対して、中心と点1を結ぶ直線との交点を開始点とし、中心と点 2を結ぶ直線との交点を終了点とする弓形を描画するとき

LPRINT CHR\$(&h43); CHR\$(&h56); " rx, ry, xs, ys, xe, ye, p1, p2; ";

または

LPRINT "CV rx, ry, xs, ys, xe, ye, p1, p2; "; "



## 扇形描画

### 扇形の描画

矩形領域に内接する惰円弧を基に扇形を描画する。

## 形式 F V rx, ry, xs, ys, xe, ye, p1, p2;

#### パラメータ

- ① rx ...... x半径
- ② ry ..... y半径
- ③ xs..... 点1のx座標(絶対座標)
- ④ ys..... 点1のy座標(絶対座標)
- ⑥ ye ...... 点2のy座標(絶対座標)
- ⑦ *p*,..... 描画モード
- ⑧ p<sub>2</sub>...... 描画方向(省略可)
- 現在のペン位置を中心とする半径rx、ryの楕円と、中心と点1(*xs、ys*)を結ぶ直線との交点を開始点とし、中心と点 2(*xe、ye*)を結ぶ直線との交点を終了点とする楕円弧を基に扇形を描画します。
- *p*₁=0の時、輪郭のみ(線種パターンに従って描画します。)
  - *p₁*=1の時、塗りつぶしのみ
  - *p₁*=2の時、輪郭十塗りつぶし
  - $p_i$ に0、1、2以外の値が指定されたとき、コマンドは無効になります。
- *p<sub>2</sub>*=0の時、反時計回り。
   *p<sub>2</sub>*=1の時、時計回り。
   省略時は反時計回りになります。
   *p<sub>2</sub>*に0、1以外の値が指定された時、コマンドは無効になります。
- 求めた開始点と終了点が同じ場合、楕円を描画します。
- 求めた開始点あるいは終了点が矩形領域の中心と同じ場合、扇形を描画しません。
- 点1、点2の座標(プリンター座標系)が-32768~32767の範囲内にないとき、コマンドは無効になります。
- 半径がマイナスの時、あるいは32767-(解像度)より大きいとき、コマンドは無効になります。
- 線幅/2>半径の場合は、線幅/2=半径になるように線幅を丸めます。



#### 記述例

現在のペン位置を中心とする半径rx、ryの楕円に対して、中心と点1を結ぶ直線との交点を開始点とし、中心と点 2を結ぶ直線との交点を終了点とする扇形を描画するとき

LPRINT CHR\$(&h46); CHR\$(&h56); " rx, ry, xs, ys, xe, ye, p1, p2; "; または LPRINT "FV rx, ry, xs, ys, xe, ye, p1, p2; "; " FV
### 角丸矩形描画

#### 角丸矩形の描画

指定された2点を基に角丸矩形を描画する。



#### パラメータ

- ① x ...... 矩形の対角のx座標(絶対座標)
- ② y ...... 矩形の対角のy座標(絶対座標)

- ⑤ *p*,..... 描画モード
- ▶ 現在のペン位置からx、yで示される矩形の角に半径rx、ryの1/4楕円を描画します。
- p,=0の時、輪郭のみ(線種パターンに従って描画します。) *p*,=1の時、塗りつぶしのみ p,=2の時、輪郭十塗りつぶし  $p_1$ に0、1、2以外の値が指定されたとき、コマンドは無効になります。
- | x-x0 | > 2 × *r*xかつ | y-y0 | > 2 × *ry*のとき角丸めを行い、それ以外は角丸めを行いません。
- x、y半径が32767 解像度を超える場合は、32767 解像度に丸める。
- 対角点の座標(プリンター座標系)が-32768~32767の範囲内にないとき、コマンドは無効になります。
- 線幅/2>半径の場合は、線幅/2=半径になるように線幅を丸めます。



#### 現在のペン位置から x、yで示される矩形に半径 rx、ryの角丸矩形を描画するとき

LPRINT CHR\$(&h52); CHR\$(&h42); " x, y, rx, ry, p1; "; または LPRINT "RB x, y, rx, ry, p1; ";

RB

(空白ページ)

# 技術情報

## 使用できるコンピューターとプリンターケーブル

次ページの表をご覧になり、使用するコンピューターが、Color MultiWriter 9200Cを正常に動作できる機種かどうかを確認してください。また、Color MultiWriter 9200Cにはプリンターケーブルが添付されていないため、別途お買い求めになる必要があります。ご使用のコンピューターに合ったプリンターケーブルは、次ページの表で確認してください。

	コンピューター	プリンターケーブル
PC98-NXシリーズ (DOS/V対応機)	PC98-NXシリーズ	PC-PRCA-01 PC-CA205 <sup>*2</sup> PR-CA-U02 <sup>*3</sup>
	IBM、富士通、東芝、Compaq、DELL、その他各社	PC-PRCA-01
PC-9800シリーズ デスクトップタイプ ミニタワータイプ	98MATEシリーズ (除くAp・As・Ae・Af) 98MATEサーバシリーズ 98FELLOWシリーズ (除くBA・BX) 98MULTiシリーズ (除くCe) 98MULTi CanBeシリーズ VALUE STARシリーズ CEREB 98FINE PC-H98シリーズ <sup>*5</sup>	PC-CA202 <sup>*4</sup> PC-CA204 <sup>*2</sup>
	PC-98XA·XL·XL·RL <sup>*5</sup>	PC-PR801-21 (パソコン本体に標準添付)
	上記以外の14ピンパラレルインターフェースを持つデスクトップタイプ	PC-CA203*2
98サーバシリーズ	SV-H98シリーズ <sup>*5</sup> SV-98シリーズ	PC-CA202 <sup>*4</sup> PC-CA204 <sup>*2</sup>
98NOTEシリーズ	Lavieシリーズ Aileシリーズ 98NOTE Light PC-9821Nf・Np・Nx・Nd・Nm・Ne3・Ne2・Nd2 PC-9801NL/A・NS/A	PC-CA202 <sup>*4</sup> PC-CA204 <sup>*2</sup>
	上記以外の20ピンパラレルインターフェースを持つ98NOTEシリーズ	PC-9801N-19
PC-9800シリーズ ラップトップタイプ	PC-9821Ts	PC-CA202 <sup>*4</sup> PC-CA204 <sup>*2</sup>
プリンタ増設インタフ	ェースボード(PC-9801-94)	PC-CA202 <sup>*4</sup> PC-CA204 <sup>*2</sup>

\*1 他社のケーブルをお使いになる場合、運用した結果の影響については責任を負いかねます。

\*2 PC-CA203、PC-CA204、PC-CA205のケーブルの長さは4.0m。

\*3 USBプリンタケーブルに関する情報については情報サービス窓口より提供していますので、ご利用ください(ユーザーズマニュアル参照)。

\*4 ケーブルの長さは1.5m。

\*5 ハイレゾリューションモードでは、プリンタステータスウィンドウ機能、音声メッセージ機能は利用不可。



● 一部のコンピューターによっては、CPUの性能によりPrintAgentの動作が不安定または動作しないものが あります。

- PrintAgentは、プリンタステータスウィンドウの表示に加えて、音声でメッセージを通知させることもで きます。この機能を利用できるのは、PCM録音・再生など「サウンド機能」を持ったコンピューターです。 お手持ちのコンピューターが音声メッセージ機能を使用できるかどうかは、コンピューターに添付のマ ニュアルをご覧ください。
- パソコン本体とプリンターとの接続は、当社指定のケーブルをご使用ください。指定以外のケーブルを使用したり、市販のプリンターバッファー、プリンター切り替え器、プリンター共有器などを使用すると、 プリンターの機能の一部、または全部が正常に動作しない場合があります。

## 印刷範囲

### 定形用紙

以下に示す印刷範囲は、理論印刷範囲を表しています。実際の印刷範囲と使用環境、プリンター設定により多少異なる場 合があります。

● ポートレート



● ランドスケープ



#### 標準印刷範囲

以下の印刷範囲は標準、NPDLコマンドでの印刷範囲です。Windowsドライバーからの印刷を行う場合は、Windowsドラ イバーの印刷範囲に従い、余白5mmで印刷を行います。

#### • ポートレート

データ	田紙	A (用紙長)	B (上余白)	C (下余白)	Y (印刷)	, 範囲)	D (用紙幅)	E (左余白)	F (右余白)	(	X 印刷範囲)	
	11 1100	mm	mm	mm	ドット* <sup>1</sup>	行* <sup>2</sup>	mm	mm	mm	ドット*1	文字 <sup>*3</sup>	文字*4
特A3 <sup>*5</sup>	A3ノビ	453	5.00	5.00 <sup>*5</sup>	4224	105	328	5.00 <sup>*5</sup>	5.00	3024	126	84
	A3	420	5.00	6.06	3864	96	297	5.00	4.98	2712	113	75
A3	B4	364	17.28	5.94	3864	96	257	10.12	7.70	2712	113	75
	A4	297	19.39	4.98	3864	96	210	14.77	3.88	2712	113	75
	A3	420	10.29	6.17	3336	83	297	13.47	7.73	2280	95	63
	B4	364	5.00	5.94	3336	83	257	8.00	7.70	2280	95	63
B4	A4(2/3)	297	30.82	30.80	3336	83	210	26.84	22.30	2280	95	63
	A4(4/5)	297	9.55	4.98	3336	83	210	10.75	6.21	2280	95	63
	B5	257	10.50	11.12	3336	83	182	12.66	8.48	2280	95	63
	A3	420	5.00	13.15	2712	67	297	7.12	12.49	1872	78	52
	A3(80)	420	5.00	13.15	2712	67	297	7.12	5.40	1920	78	53
	B4	364	5.00	14.51	2712	67	257	8.11	11.09	1872	78	52
A 4	B4(80)	364	5.00	14.51	2712	67	257	8.11	5.05	1920	78	53
A4	A4	297	5.00	4.98	2712	67	210	8.00	3.88	1872	78	52
	A4(80)	297	5.00	4.98	2712	67	210	3.40	3.40	1920	78	53
	B5	257	8.60	9.22	2712	67	182	10.54	6.36	1872	78	52
	B5(80)	257	8.60	9.22	2712	67	182	8.85	3.82	1920	78	53
A4×2	A4	297	21.93	4.98	3828	-	210	14.77	3.88	2712	-	-
A4/2	A4(80)	297	21.93	4.98	3828	-	210	14.77	3.88	2712	-	-
	B4	364	11.35	7.63	2328	58	257	13.29	5.37	1608	67	44
B5	A4	297	9.23	6.14	2328	58	210	10.12	5.36	1608	67	44
	B5	257	5.00	5.62	2328	58	182	8.00	3.82	1608	67	44
B5×2	B5	257	19.39	5.62	3288	-	182	13.93	3.82	2328	-	-
A5	A5	210	5.00	4.34	1896	47	148	8.00	4.11	1284	53	35
作曲	B4	364	35.90	51.66	3264	81	257	25.78	7.70	2640	110	73
收示	A4	297	30.82	35.88	3264	81	210	19.85	3.88	2640	110	73
ハガキ	ハガキ	148	5.00	3.30	1320	33	100	8.00	5.64	816	34	22
レター	レター	279.4	5.00	5.00	2544	63	215.9	8.00	4.80	1920	80	53
往復 ハガキ	往復 ハガキ	200	5.00	5.00	1303	32	148	5.00	5.00	1796	74	49
封筒	封筒	235	5.00	5.00	2126	53	105	5.00	5.00	898	37	24
リーガル <sup>*5</sup>	リーガル	355.6	5.00	5.00 <sup>*5</sup>	3264	99	215.9	500 <sup>*5</sup>	500	1944	83	55
レジャー*5	レジャー	431.8	5.00	5.00*5	3984	99	279.4	5.00*5	5.00	2544	106	70

\*1 解像度2400piの場合。
 \*2 改行ピッチが6LPIの場合。
 \*3 文字ピッチが10CPIの場合(7.2ポイントのフォント使用時)。
 \*4 10.8ポイントのフォント使用時。
 \*5 特A3、リーガル、レジャーはNPDLのサイズ指定コマンドでは指定できません。特A3、リーガル、レジャーをホッパー、またはトレーにセットし、メニューモードによる用紙サイズ指定を有効にした状態で印刷した場合の印刷範囲を参考値として記載しています。

#### ランドスケープ

データ	田紙	A (用紙長)	B (上余白)	C (下余白)	Y (印刷筆	范囲)	D (用紙幅)	E (左余白)	F (右余白)	(	X (印刷範囲)	
		mm	mm	mm	ドット*1	行 <sup>*2</sup>	mm	mm	mm	ドット*1	文字 <sup>*3</sup>	文字*4
特A3 <sup>*5</sup>	A3ノビ	328	5.00	5.00	3024	75	453	5.00	5.00	4224	176	117
	A3	297	4.98	5.00	2712	67	420	5.00	6.06	3864	161	107
A3	B4	257	9.82	8.00	2712	67	364	9.66	13.56	3864	161	107
	A4	210	10.65	8.00	2712	67	297	19.39	4.98	3864	161	107
	A3	297	16.20	5.00	2280	57	420	10.29	14.84	3264	136	90
	B4	257	7.70	8.00	2280	57	364	5.00	13.56	3264	136	90
B4	A4(2/3)	210	26.74	22.39	2280	57	297	30.82	35.88	3264	136	90
	A4(4/5)	210	8.75	8.21	2280	57	297	9.55	11.01	3264	136	90
	B5	182	8.48	12.66	2280	57	257	13.04	13.66	3264	136	90
	A3	297	12.49	7.12	1872	46	420	5.00	13.15	2712	113	75
	A3(80)	297	12.49	7.12	1872	46	420	5.00	13.15	2712	113	75
	B4	257	7.91	11.28	1872	46	364	5.00	14.51	2712	113	75
	B4(80)	257	7.91	11.28	1872	46	364	5.00	14.51	2712	113	75
A4	A4	210	3.88	8.00	1872	46	297	5.00	4.98	2712	113	75
	A4(80)	210	3.88	8.00	1872	46	297	5.00	4.98	2712	113	75
	B5	182	6.36	10.54	1872	46	257	8.60	9.22	2712	113	75
	B5(80)	182	6.36	10.54	1872	46	257	8.60	9.22	2712	113	75
	A4	210	10.65	8.00	2712	-	297	18.55	8.37	3828	-	-
A4 \ 2	A4(80)	210	10.65	8.00	2712	-	297	15.16	4.98	3924	-	-
	B4	257	10.66	8.00	1608	40	364	11.35	7.63	2328	97	64
B5	A4	210	7.48	8.00	1608	40	297	9.23	6.14	2328	97	64
	B5	182	3.82	8.00	1608	40	257	5.00	5.62	2328	97	64
B5×2	B5	182	9.75	8.00	2328	-	257	12.20	12.82	3288	-	-
A5	A5	148	4.11	8.00	1284	32	210	5.00	4.34	1896	79	52
作曲	B4	257	25.48	8.00	2640	66	364	35.90	51.66	3264	136	90
恢示	A4	210	15.73	8.00	2640	66	297	30.82	35.88	3264	136	90
ハガキ	ハガキ	100	5.64	8.00	816	20	148	5.00	5.84	1296	54	36
レター	レター	215.9	4.80	8.00	1920	48	279.4	5.00	5.76	2544	106	70
往復 ハガキ	往復 ハガキ	148	5.00	5.00	1796	21	200	5.00	5.00	1303	54	36
封筒	封筒	105	5.00	5.00	898	22	235	5.00	5.00	2126	88	59
リーガル*5	リーガル	215.9	5.00	5.00	1944	48	355.6	5.00	5.00	3264	136	90
レジャー*5	レジャー	279.4	5.00	5.00	2544	63	431.8	5.00	5.00	3984	166	110

\*1 解像度が240dpiの場合。 \*2 改行ピッチが6LPIの場合。 \*3 文字ピッチが10CPIの場合(7.2ポイントのフォント使用時)。 \*4 10.8ポイントのフォント使用時。 \*5 特A3、リーガル、レジャーの用紙をホッパー、またはトレーにセットした状態で用紙サイズを指定しないで印刷した場合の印刷範囲を参考値と して記載しています。

#### PC-PTOS環境(Ver.1.0以上)

Windowsドライバーから印刷する場合は、Windowsドライバーの印刷範囲に従い、余白5mmで印刷を行います。

#### • ポートレート

データ	田紙	A (用紙長)	B (上余白)	C (下余白)	Y (印刷筆	範囲)	D (用紙幅)	E (左余白)	F (右余白)		X 印刷範囲)	
	7131744	mm	mm	mm	ドット*1	行 <sup>*2</sup>	mm	mm	mm	ドット*1	文字*3	文字*4
特A3 <sup>*5</sup>	A3ノビ	453	5.0	5.0	4224	105	328	5.0	50	3024	126	84
	A3	420	5.00	6.06	3864	96	297	5.00	4.98	2712	113	75
A3	B4	364	15.58	7.63	3864	96	257	10.12	7.70	2712	113	75
	A4	297	16.01	8.37	3864	96	210	14.77	3.88	2712	113	75
	A3	420	10.29	8.07	3320	83	297	13.47	7.73	2280	95	63
	B4	364	5.00	7.63	3320	83	257	8.00	7.70	2280	95	63
B4	A4(2/3)	297	30.82	31.86	3320	83	210	26.84	22.30	2280	95	63
	A4(4/5)	297	7.54	8.37	3320	83	210	10.75	6.21	2280	95	63
	B5	257	10.50	12.18	3320	83	182	12.66	8.48	2280	95	63
	A3	420	5.00	17.91	2680	67	297	5.00	14.61	1872	78	52
	A3(80)	420	5.00	13.15	2712	67	297	5.00	7.52	1920	80	53
	B4	364	8.60	15.04	2680	67	257	10.54	8.65	1872	78	52
	B4(80)	364	5.00	14.51	2712	67	257	8.00	5.16	1920	80	53
A4	A4	297	5.00	8.37	2680	67	210	8.00	3.88	1872	78	52
	A4(80)	297	5.00	4.98	2712	67	210	3.40	3.40	1920	80	53
	B5	257	8.60	11.97	2680	67	182	10.54	6.36	1872	78	52
	B5(80)	257	8.60	9.22	2712	67	182	8.85	3.82	1920	80	53
A4×2	A4	297	21.93	9.43	3764	-	210	16.47	3.88	2688	-	-
A4/\2	A4(80)	297	21.93	9.43	3764	-	210	16.47	3.88	2688	-	-
	B4	364	11.35	8.90	2320	58	257	13.29	5.37	1608	67	44
B5	A4	297	9.23	7.10	2320	58	210	10.12	5.36	1608	67	44
	B5	257	5.00	6.47	2320	58	182	8.00	3.82	1608	67	44
B5×2	B5	257	19.39	6.68	3272	-	182	13.93	3.82	2328	-	-
A5	A5	210	5.00	4.34	1896	47	148	8.00	4.11	1284	53	35
能亜	B4	364	35.90	51.66	3264	81	257	25.78	7.70	2640	110	73
收示	A4	297	30.82	35.88	3264	81	210	19.85	3.88	2640	110	73
ハガキ	ハガキ	148	5.00	3.30	1320	33	100	8.00	3.10	840	35	23
レター	レター	279.4	5.00	5.76	2544	63	215.9	8.00	4.80	1920	80	53
往復 ハガキ	往復 ハガキ	200	5.00	5.00	1303	32	148	5.00	5.00	1796	74	49
封筒	封筒	235	5.00	5.00	2126	53	105	5.00	5.00	898	37	24
リーガル*5	リーガル	355.6	5.0	5.0*5	3264	81	215.9	5.0 <sup>*5</sup>	5.0	1944	83	55
レジャー*5	レジャー	431.8	5.0	5.0 <sup>*5</sup>	3984	99	279.4	5.0 <sup>*5</sup>	5.0	2544	106	70

\*1 解像度240dpiの場合。
 \*2 改行ピッチが6LPIの場合。
 \*3 文字ピッチが10CPIの場合(7.2ボイントのフォント使用時)。
 \*4 10.8ポイントのフォント使用時。
 \*5 特A3、リーガル、レジャーの用紙をホッパー、またはトレーにセットした状態で用紙サイズを指定しないで印刷した場合の印刷範囲を参考値として記載しています。

#### ランドスケープ

データ	田紙	A (用紙長)	B (上余白)	C (下余白)	Y (印刷筆	<b>范囲</b> )	D (用紙幅)	D E F (用紙幅) (左余白) (右余白) (印刷		X 印刷範囲)	X ]刷範囲)	
	713 1/144	mm	mm	mm	ドット*1	行 <sup>*2</sup>	mm	mm	mm	ドット*1	文字*3	文字*4
特A3*5	A3ノビ	328	5.00	5.00	3024	75	453	5.00	5.00	4224	176	117
	A3	297	4.98	5.00	2712	67	420	5.00	6.06	3864	161	107
A3	B4	257	9.82	8.00	2712	67	364	9.66	13.56	3864	161	107
	A4	210	7.27	11.39	2712	67	297	16.85	7.52	3864	161	107
	A3	297	16.20	5.00	2280	57	420	10.29	6.17	3336	139	92
	B4	257	7.70	8.00	2280	57	364	5.00	5.94	3336	139	92
B4	A4(2/3)	210	26.74	22.39	2280	57	297	30.82	30.80	3336	139	92
	A4(4/5)	210	5.57	11.39	2280	57	297	7.01	7.52	3336	139	92
	B5	182	8.48	12.66	2280	57	257	13.04	8.58	3336	139	92
	A3	297	14.61	9.76	1840	46	420	5.00	16.64	2688	112	74
	A3(80)	297	14.61	9.76	1840	46	420	5.00	16.64	2688	112	74
	B4	257	5.37	17.95	1840	46	364	5.00	17.58	2688	112	74
A4	B4(80)	257	5.37	17.95	1840	46	364	5.00	17.58	2688	112	74
A4	A4	210	3.88	11.39	1840	46	297	5.00	7.52	2688	112	74
	A4(80)	210	3.88	11.39	1840	46	297	5.00	7.52	2688	112	74
	B5	182	6.36	13.29	1840	46	257	8.60	11.34	2688	112	74
	B5(80)	182	6.36	13.29	1840	46	257	8.60	11.34	2688	112	74
A4×2	A4	210	9.49	11.39	2680	-	297	18.55	8.37	3828	-	-
A4/2	A4(80)	210	7.27	11.39	2712	-	297	12.62	7.52	3924	-	-
	B4	257	10.66	9.27	1600	40	364	11.35	7.63	2328	97	64
B5	A4	210	7.48	8.95	1600	40	297	9.23	6.14	2328	97	64
	B5	182	3.82	8.85	1600	40	257	5.00	5.62	2328	97	64
B5×2	B5	182	9.43	8.85	2320	-	257	12.20	12.82	3288	-	-
A5	A5	148	4.11	8.00	1284	32	210	5.00	4.34	1896	79	52
梔亜	B4	257	25.48	8.00	2640	66	364	35.90	45.63	3336	139	92
收示	A4	210	12.35	11.39	2640	66	297	30.82	30.80	3336	139	92
ハガキ	ハガキ	100	5.64	5.46	840	21	148	5.00	3.30	1320	55	36
レター	レター	215.9	4.80	8.00	1920	48	279.4	5.00	5.76	2544	106	70
往復 ハガキ	往復 ハガキ	148	5.00	5.00	1796	21	200	5.00	5.00	1303	54	36
封筒	封筒	105	5.00	5.00	898	22	235	5.00	5.00	2126	88	59
リーガル*5	リーガル	215.9	5.00	5.00	1944	48	355.6	5.00	5.00	3264	136	90
レジャー*5	レジャー	279.4	5.00	5.00	2544	63	431.8	5.00	5.00	3984	166	110

\*1 解像度が240dpiの場合。 \*2 改行ピッチが6LPIの場合。 \*3 文字ピッチが10CPIの場合(7.2ポイントのフォント使用時)。 \*4 10.8ポイントのフォント使用時。 \*5 特A3、リーガル、レジャーの用紙をホッパー、またはトレーにセットした状態で用紙サイズを指定しないで印刷した場合の印刷範囲を参考値と して記載しています。

#### 補足説明

- 余白量(印刷不可領域)は、使用する用紙の寸法差、プリンター個々の用紙走行の精度などの条件により前後す る場合があります。
- 印刷範囲(印刷可能ドット数)は、すべて240dpiで規定されています。各解像度での印刷可能ドット数は 400dpi: 240dpiのドット数を5/3倍にした値 600dpi: 240dpiのドット数を5/2倍にした値 になります。
- 行桁モードでは、1行目の位置は240dpi相当で印刷範囲の上から40ドット目(約4.2mm)となります。したがって、40ドットより小さい文字を印刷した場合、上端の余白は上記値よりも大きくなります。
  - ◇ 1行目の第一印刷位置に文字を印刷したときは、全点 アドレス印刷モードで座標値として(0,39) (240dpi) を指定したのと同じ位置に印刷されます。
  - ◇ 文字が小さい場合などでは見かけ上の余白が大きく なります。
- 行桁モードでは、ページの下端付近での改行の結果、次の印刷位置が上記印刷範囲をはみ出してしまう場合には改ページされます。このため改行ピッチの設定によっては印刷範囲下端付近には印刷できない場合があり、その場合の下端余白は上記値よりも大きくなります。
  - ◇ 最終行が下にはみ出してしまうので、実際には改ページ後に印刷されます。その結果、※の部分には印刷できなくなるので見かけ上の余白が大きくなります。
- 印刷可能桁数、行数は、上記印刷範囲のドット 数を文字ピッチあるいは行ピッチで割ることに よって算出したものです。
   計算に用いる値は右のとおりです。



		種別	ドット数
		パイカ	24 ドット
文字数	1バイト系	エリート	20 ドット
		コンデンス	14ドット
	2バイト系	7ポイント(1/10インチ)	24 ドット
		10.5ポイント(3/20インチ)	36ドット
		12ポイント(1/6インチ)	40ドット
行数	6LPI(1/61	40ドット	
	8LPI(1/81	30 ドット	

- ◇ 値はすべて240dpiでのドット数です。文字数、行数とも、計算はすべて240dpiで行います。
- ◇ 2バイト系文字については、カッコ内に示した文字ピッチを使用している場合のドット数を示しています。 文字ピッチを変えることにより、印刷可能桁数も変わります。
- ◇ 1バイト系、2バイト系文字とも、文字間にスペースを挿入することが可能ですが、この場合も印刷可能桁数は減少します。
- 添付プリンタードライバーを使用した場合、プリンタードライバーの機能により余白量をすべて約5mmにでき ます。

#### 印刷保証領域

A3以下の用紙の場合



#### 特A3用紙の場合



チェック

### 定形外用紙

定形外用紙とは、本プリンターでサポートしている定形用紙(特A3、A3、A4、A5、B4、B5、レジャー、リーガル、レ ター、はがき、往復はがき、封筒)以外の大きさの用紙のことです。Color MultiWriter 9200Cは添付のプリンタードライ バーが使用するWindows専用言語では、90mm×139.7mm~328mm×453.0mmまでの用紙に対応しています。この場合 の印刷範囲と印刷位置は、使用する用紙の大きさ、プリンター設定に応じてアプリケーションから正しく制御する必要が あります。ただし、NPDLコマンドで対応している定形外用紙は、はがき(100mm×148mm)~A3(297mm×420mm)ま でです。

#### 定形外用紙をセットするときの注意

アプリケーションソフトウエアで任意の用紙サイズを指定できても定形外用紙への印刷が行えないことがあり ます。

また、対応可能な用紙の厚み(坪量)は、定型紙に比べて扱える範囲が狭くなる場合があります。定形外用紙を 使用する場合は、事前に十分な試し印刷をして印刷動作を確認することを強くお勧めいたします。

- 形状が長方形以外の不規則な形状の用紙、裁断角度が直角でない用紙は使用しないでください。
- 紙質、繊維目方向、プレ印刷、ホールパンチ、ミシン目等により正常に印刷されない場合があります。
- 種類、繊維目方向によっては印刷後大きくカールするものがあります。
- スタックが完全にされない場合があります。この場合はその都度用紙を取り除いてください。
- NPDLモードでご使用の場合には、メニューモードの「<u>用紙メニュー」</u>で「トレー定形外用紙」を「ON」にする 必要があります。

#### プリンターの設定について

定形外用紙に印刷する場合、トレーを使用してください。プリンターは定形用紙を想定し、印刷位置、印刷範囲の制御を 行います。操作パネルの[トレー]スイッチによって印刷させる定形外用紙の用紙サイズに近似した用紙サイズを設定する 必要があります。



印刷範囲が定型外用紙内に収まっていない設定のまま印刷を行うと装置内を汚すなど、思わぬ障害の原因とな る場合があります。印刷前に十分確認してください。



定形外用紙はホッパーからは給紙できません。

#### 余白について

印刷結果が実際に使用する用紙をはみ出すことのないように注意してください。はみ出した印刷を続けると、思わぬトラブルの原因となります。

また、印刷品質を保つため、実際に使用する用紙に対して上下左右とも5mm以上の余白ができるように、印刷位置と印 刷範囲を設定してください。

A3サイズ以上の用紙を使用する場合には、印刷範囲は、上下左右とも5mm以上の余白、または印刷範囲が297mm× 431.8mmのどちらか小さい方になります。ご使用の用紙に合わせて印刷範囲を設定してください。

#### 印刷位置について

次に様々なケースでの印刷位置、印刷範囲の考え方を説明します。これらの説明は、主にNPDLの行桁モードによる制御 を前提にしていますが、それ以外の方法でも同様の考え方による制御を行ってください。

● ポートレートの桁方向(プリンターに設定した用紙サイズの方が大きいとき)

例えば、プリンターの設定をA4にしているときに、幅が 150mmの用紙に印刷する場合、プリンターはA4の用紙に 対して正しく印刷されるように、印刷位置や範囲を制御し ます。その結果、左右の端の部分の印刷が用紙からはみ出 してしまいます。

このような場合には、各行の先頭に適当な量のスペースを 取ることにより、用紙上の正しい位置に印刷するようにし てください。

必要なスペース量は次のように算出してください。

必要なスペース=  $\frac{A-B}{2}$ 

A: プリンターに設定されている用紙の幅 B: 実際に使用する用紙の幅



● ポートレートの桁方向(実際に使用する用紙サイズの方が大きいとき)

例えば、プリンターの設定をA4にしているときに幅が 300mmの用紙に印刷する場合、プリンターはA4の用紙に 対して正しく印刷されるように印刷位置や範囲を制御しま す。その結果、用紙の左右には印刷できない部分が発生し ます。

このような使用方法には問題はありません。ただし、用紙の左右の部分にも印刷したい場合には、プリンターに設定する用紙サイズをB4など、さらに大きいものに変更してください。



● ポートレートの行方向(プリンターに設定した用紙サイズの方が大きいとき)

例えば、プリンターの設定をA4にしているときに長さが 250mmの用紙に印刷する場合、プリンターはA4の用紙の 長さを超えるような改行命令については自動的に改ページ をしますが、使用する用紙が短いために下端付近のデータ は用紙をはみ出してしまいます。

このような場合には、1ページ当たりに印刷可能な行数を 制限し、はみ出すことのないようにしてください。



● ポートレートの行方向(実際に使用する用紙サイズの方が大きいとき)

例えば、プリンターの設定をA4にしているときに、 長さが400mmの用紙に印刷する場合、プリンターは A4の用紙を超えるようなデータは印刷しません。そ の結果、用紙の下端には印刷できない部分が発生し ます。

このような使用方法には問題はありません。ただ し、用紙の下端部分にも印刷したい場合は、プリン ターに設定する用紙サイズをB4など、もっと大きい ものに変更してください。



● ランドスケープの桁方向(プリンターに設定した用紙サイズの方が大きいとき)

例えば、プリンターの設定をA4にしているときに、長さ が250mmの用紙に印刷する場合、プリンターはA4の用紙 に対して正しく印刷されるように、印刷位置や範囲を制御 します。その結果、左端(行の先頭)の部分の印刷が用紙か らはみ出してしまいます。

この場合には、各行の先頭に適当な量のスペースをとるこ とにより、用紙上の正しい位置に印刷するようにしてくだ さい。 必要なスペース量は次のように算出してください。

必要なスペース=A-B A:プリンターに設定されている用紙の幅 B:実際に使用する用紙の幅



● ランドスケープの桁方向(実際に使用する用紙サイズの方が大きいとき)

例えば、プリンターの設定をA4にしているときに、長 さが400mmの用紙に印刷する場合、プリンターはA4の 用紙に対して正しく印刷されるように、印刷位置や範囲 を制御します。その結果、用紙の左端には印刷できない 部分が発生します。

このような使用方法には問題はありません。ただし、用 紙の左端の部分にも印刷したい場合は、プリンターに設 定する用紙サイズをB4など、もっと大きいものに変更 してください。



● ランドスケープの行方向(プリンターに設定した用紙サイズの方が大きいとき)

例えば、プリンターの設定をA4にしているときに、幅が 150mmの用紙に印刷する場合、プリンターはA4の用紙に 対して正しく印刷されるように、印刷位置や範囲を制御し ます。その結果、ページの上下の部分の印刷が用紙からは み出してしまいます。

この場合には各ページの先頭に適当な量の余白(改行)をとることにより、用紙上の正しい位置に印刷するようにしてください。

必要な余白の量は次のように算出してください。

必要なスペース=  $\frac{C-D}{2}$ 

C: プリンターに設定されている用紙の幅 D: 実際に使用する用紙の幅

また、1ページ当たりに印刷可能な行数を制限し、はみ出 すことのないようにしてください。



ランドスケープの行方向(実際に使用する用紙サイズの方が大きいとき)

例えば、プリンターの設定をA4にしているときに、幅が 300mmの用紙に印刷する場合、プリンターはA4の用紙に 対して正しく印刷されるように、印刷位置や範囲を制御し ます。その結果、用紙の上下には印刷できない部分が発生 します。

このような使用方法には問題はありません。ただし、用紙 上下の部分にも印刷したい場合には、プリンターに設定す る用紙サイズをB4など、もっと大きいものに変更してく ださい。





80桁モードについて

本プリンターの印刷可能桁数は78桁(A4用紙、パイカモード時)です。したがって、80桁のシリアルプリンター でバッファーフル印刷を利用して改行を行うソフトウエアを本プリンターで使用した場合、印刷位置が異なる ことになります。

このため、本プリンターではバッファーフルまでの印刷桁数を印刷範囲に広げることで、80桁にすることができます(A4ポートレートの場合のみ可能です)。設定は「A4ポートレートケタスウ」メニューで行います。

## **NPDLの初期状態**

次の条件で、プリンターの内部状態は初期状態になります。それぞれの条件下における初期状態については、次の表をご 覧ください。

- 電源をONにしたとき
- 操作パネル上でリセットを実行したとき
  - → 未印刷データをすべて消します。
- ソフトウエアリセット(ESC c1)を実行したとき
  - → 印刷フォーマット、ホッパー指定は初期状態になりません。未印刷データは印刷されます。
- INPUT·PRIME 信号を受信したとき
  - → VFU印刷フォーマット、ホッパ指定、およびセレクト/ディセレクトは初期状態になりません。未印刷デー タは印刷されます。
- パラメーターリセット(ESC c8)を実行したとき
  - → VFU、印刷フォーマット、ホッパ指定、セレクト/ディセレクト、動作モード、網かけ登録、1バイト文字 登録などの登録内容は初期状態になりません。未印刷データは印刷されます。

	中型作能		イニシャ	ライズ(初期化)の種類	Į			
	內部仏態	電源ON	操作パネルリセット	ESC c1	INPUT • PRIME	ESC c8		
現在位	置			第1行第1桁				
レフト	マージン幅		メニュー誘	設定に従う(工場設定000	)			
ライト	マージン幅	A3:113 A4:078(80桁モード時 080) A5:053 B4:095 B5:067 レター:080 はがき:034						
水平タ	ブセット			クリア				
	FF長	A3: 96行 A4: 67行 B4: 83行 B5: 58行	A5:47行 レター:63行 はがき:33	行	変化せず			
	ボトム領域		なし		変化せ	ず		
VFU	VTセット(CH2)	A3:第7、13、19、25 91行目 A4:第7、13、19、25 A5:第7、13、19、25 B4:第7、13、19、25 B5:第7、13、19、25 D5:第7、13、19、25 はがき:第7、13、19、 はがき:第7、13、19、	、31、37、43、49、55、6 、31、37、43、49、55、6 、31、37、43行目 、31、37、43、49、55、6 、31、37、43、49、55行 31、37、43、49、55行 25、31、37、43、49、5 25、31行目	変化せず				
	VTセット(CH3~CH6)		クリア		変化せ	ず		
改行方								
改行幅	改行幅 1/6インチ							
セレク	ト/ディセレクト状態		セレクト状態	変化せ	Ť			
受信バ	ッファ	5	リア	クリアせず				
ページ	バッファ	5	リア	クリアせず				
未印刷·	データ	—	クリア		印刷実行			
動作モ	-		メニュー設定に従う(エミュレーション/ページプリンタ)					
印刷方:	ŧ.			パイカモード				
コード	表のシフト状態		カタカナ	-状態(8ビットコード)				
1バイト	文字フォント		メニュー設定に従う(標	準/イタリック/クーリ	エ/ゴシック)			
漢字書	本		メニュー設定に	送う(内蔵明朝/内蔵ゴ	シック)			
漢字	文字サイズ			10.5ポイント				
	文字幅			3/20インチ				
半鱼	縦書き			解除				
	組文字			解除				
スクリ	プト文字			解除				
倍率指:	定			縦横とも解除				
修飾印)	利			解除				

内部壮能			イニシャライ	ズ(初期化)の種類	 領				
内部征	大悲	電源ON	操作パネルリセット	ESC c1	INPUT · PRIME	ESC c8			
	指定			解除	•				
アンダーライン	線種		実終	泉、一重線					
	線幅		2	2ドット					
457	指定			解除					
利用力・17	登録	クリア(未登録状態) クリアせず							
白黒反転									
固定ドットスペース			左右。	とも0ドット					
縦方向文字位置オフ	セット	0ドット							
	パターン		ROI	Mパターン					
1バイト文字登録	登録			クリアせず					
2バイト文字登録		クリア (未容録状能)							
ドット切り替え			メニュー設定に従う(ネ1	/ <u></u> (ティブモード/コ	ピーモード)	,			
印刷方向			トレート		変化せず				
印刷フォーマット 線小モード			解除						
		1 ±kr							
コピー枚数			1枚		ホルルギ				
应博华会举位	採TFバイル		1/0	10 < \ . <del>.</del>	変化です				
<u> </u>			()	(2401 > 7)					
加固座係	18		(Χ, Υ	) = (0, 0)					
全点アトレス印刷モ				<b>解</b> 际		6 11 11 IN			
フォーム	登録			クリアせす					
	参照		解除			変化せず			
図形印刷モード				解除					
グラフ描画モード				描画モード					
プリンター単位	1		1/2	240インチ					
	線種	実線							
	線幅	1ドット幅							
	線長	P,P2の対角線距離の4%							
線分	線端タイプ	断ち切り型							
	接続タイプ	マイタ接続							
	選択パターン	黒べた							
	登録パターン	クリア ク							
<u>.</u>	座標		(X, Y	(0, 0) = (0, 0)					
	上下位置		ア	ップ状態					
塗り潰しモード	-			解除					
	選択パターン		パタ	パーン番号1					
塗り潰し 	登録パターン		クリア(未登録料	犬態)		クリアせず			
フケーリング	P1		(X, Y	) = (0, 0)					
ポイント	P2		各用紙サイズ、印刷フ	ォーマットでの最大	大印刷位置				
スケーリング				解除					
ウィンドウ領域									
座標系反転									
应標系回転									
注惊水回私 ————————————————————————————————————									
「「「「「「「」」」」				479A					
ハス 博栄 セート				<b></b>					
ハステータ		J –	- 設定に従っ						
ホッパー指定		~-ユ (ホッパー1/ホ	ッパー2/ホッパー3)		変化せず				
ホッパー/トレー給	紙	ホッパー給紙 変化せず		変化せず					
セントロ切り替え		準備(	前後Ready)	以前の状態を継続					
両面印刷		メニュー設定に従	(片面印刷/両面印刷)		変化せず				

## インターフェース

### インターフェース信号の機能

ピン番号	信号名	略称	信号の方向	機能
1	データストローブ	D <u>ATA</u> • STB	PR←PC	DATA 1~8を読み込むための同期信号 である。定常状態はHIGHであり、HIGH からLOWになったときBUSYがHIGHに なり、次にLOWからHIGHになるまでに DATA 1~8を読み込む。パルス幅は最小 1 µsとする。
2 3 4 5 6 7 8 9	データ1 アータ23 デーータタ3 デーータタ5 デデデデデデ データ8	DATA 1 DATA 2 DATA 3 DATA 4 DATA 5 DATA 6 DATA 7 DATA 8	PR←PC	各信号は、データの1ビット目から8ビット目の情報を受信する入力信号で ある。 論理1はHIGHである。DATA <u>1が最下位桁</u> (LSB)、DATA 8が最上位桁 (MSB)である。上図に示すDATA・STBの前後1μsの範囲でDATA 1~8 は確定していること。
10	アクノリッジ	ACK	PR→PC	受信したデータをプリンター内へ取り込み完了したことを示す信号 で、DATA・STB受信に対する応答である。ただし、電源ON時、インプッ トプライム処理終了時、および操作パネルによるリセットの処理終了時に は無条件に一度出力する。定常状態はHIGHであり、約1 µ sLOWとなるパ ルスを出力する。
11	ビジィ	BUSY	PR→PC	プリンターがデータ受信不可能(BUSY中)状態であることを知らせる信 号である。LOWの場合、データ入力が可能である。次の条件を満たすも のが1つでもあればHIGHになる。それ以外ではLOWである。 ● <u>SELEC</u> T信号がLOWのとき。 ● <u>FAULT</u> 信号がLOWのとき。 ● INPUT・PRIME信号がLOWになったときから所定時間経過したのち HIGHとなり、内部初期化処理が終了するまでの間。 ● データを受信してから、プリンター内へ取り込み完了するまでの間。 ● データを受信してから、ブリンター内へ取り込み完了するまでの間。 [補足] 本プリンターは印刷処理用の1ページ分バッファーのほかに、受信用のバ ッファーを持ち、データを受信するとまず受信バッファに書き込まれる。 このため、データの処理が完了しないうちに次のデータを受信することが でき、プリンターの動作状態とBUSY信号の状態は同期しない。また、受 信用バッファーが満杯になったときはBUSY信号の状態は同期しない。また、受
12	ペーパエンド	PE	PR→PC	用紙がなくなったときHIGHになる。 ● 設定されたサイズの用紙がホッパーに存在せず、縮小もできない場合 ● データが存在して用紙がない場合
13	セレクト	SELECT	PR→PC	プリンターがセレクト中(HIGH)かディセレクト中(LOW)かを示す。 セレクト中はデータの受信が可能である。 [セレクトになる条件] ● 電源ONしたとき ● ディセレクト状態で印刷可スイッチが押されたとき。 ● メモリースイッチ1-5がOFFで、ディセレクト状態でDC1コードを受 信したとき。 [ディセレクトになる条件] ● セレクト状態で印刷可スイッチが押されたとき。 ● メモリースイッチ1-5がOFFで、DC3コードを受信したとき。 ● FAULT=0のとき。
14~15		_	—	将来の拡張用
16	<u>ンクナルクランド</u>	SG		信号用クランド
1/	ノレームクラント	FG		フレームソフマト プリンターの雷源がONになっていることを売す。 堤作パネルのリャット
18	デバイスコネクト	DCN	PR→PC	スイッチでリセットを実行した場合、最小で1.5秒間OFFとなる。
19~30	GND			│ 〔11日 「「「「「」」」)」(「「」」)) 「この信号がLOWになるとプリンターは初期状態になる。パルス幅は15 // c
31	インプットプライム	I <u>NPUT</u> PRIME	PR←PC	以上必要。SELECT信号がHIGH、LOWどちらであってもINPUT・PRIME は有効。INPUT・PRIMEによる初期状態は電源ON時とほぼ同じ状態とな る。
32	フォルト	FAULT	PR→PC	次のいずれかの条件が発生したときLOWになる。(本信号をLOWにする ときは、必ずBUSYを先または同時にHIGHにすること) ● SELECT=0のとき。 ● ブリンターがエラーのとき。
33	シグナルグランド	SG		信号用グランド
34~36	—	—		将来の拡張用

● 電源ON時



● データ受信時



● INPUT·PRIME受信時



● DC1、DC3によるセレクト、ディセレクトの切り替え



- ◇ DC1、DC3の処理は受信バッファから読み出 された後に実行される。
- ◇ DC3処理後はBUSY、ディセレクトのため、 実際には通常の送信方法ではDC1はプリン ターに対して送信できない。

● 操作パネルによるセレクト、ディセレクトの切り替え



- (A) セレクト状態で[印刷可]スイッチを押すと、ただちにディセレクト状態になる。
- (B) ディセレクト状態で[印刷可]スイッチを押す と、セレクト状態になる。

● [ストップ]スイッチによる一時停止



- (A) セレクト状態で[印刷可]スイッチを押すと、ただちにディセレクト状態になる。
- (B) ディセレクト状態で[印刷可]スイッチを押す と、セレクト状態になる。

● 用紙なし発生時



- (A) 印刷データ受信後、用紙なしを検出すると、ただちににディセレクト状態になる。
- (B) 用紙をセットする。
- (C) 用紙をセットすることによりセレクト状態と なり、前の続きの処理を再開する。

● 紙づまり発生時



- (A) 用紙ジャム発生状態
- (B) 用紙を取り除く。用紙が取り除かれるまで状態は続く。
- (C) [印刷可]スイッチを押すことにより印刷を再 開する。

コネクターピン配置



各ピンの信号については<u>「インターフェース信号の</u> 機能」をご覧ください。

16ピン、19~30ピン、33ピンのピンの端子はプリ ンター内部で相互に接続されています。

#### 電気的特性

#### 入力回路



#### 出力回路





### 内蔵文字の種類

表中の「○」と「×」は、各書体においてその文字の種類が内蔵されているか(○)内蔵されていないか(×)を示します。

#### 1バイト系文字

文字の種類	標準/クーリエ/ゴシック/イタリック				
英数字・記号 96種 (スペース、0を含む)	0				
カタカナ・記号 63種	0				
ひらがな 55種	0				
CGグラフィック 56種	0				
各国文字 15種	0				

### 2バイト系文字

JIS X6226-1978準拠(JIS X0208-1983, JIS-X0208-1990への切り替え可能)

文字の種類	明朝体 アウトライン	ゴシック体 アウトライン
記号 96種 (スペースを含む)	0	0
英数字 62種	0	0
ひらがな 83種	0	0
カタカナ 86種	0	0
ギリシャ文字 48種	0	0
ロシア文字 66種	0	0
半角文字 212種 (スペースを含む)	0	0
JIS第一水準漢字 2965種	0	0
JIS第二水準漢字 3384種	0	0

### 文字間隔

文字種	文字サイズ	文字間隔(インチ)		
	パイカ	1/10		
1バイト玄立字	エリート	1/12		
1771下示义于	コンデンス	約1/17		
	プロポーショナル	約1/27~1/10		
	7ポイント <sup>*1</sup>	1/10		
2バイト系文字	10.5ポイント <sup>*2</sup>	約1/6.66		
	12ポイント	1/6		

\*1 正確には7.2ポイントです。

\*<sup>2</sup> 正確には10.8ポイントです。

### 文字構成

### 1バイト系文字

		文字種		ドット構成 (ボディフェース) <縦 X横>(ドット)	文字寸法 (ボディフェース) <縦 X 横>(mm)				
		++ *6	パイカ	56  imes 40	文字寸法 (ボディフェース) <縦×横> (mm) $3.39 \times 2.54$ $2.82 \times 2.12$ $1.98 \times 1.48$ $3.39 \times B^*$ $3.39 \times 2.54$ $2.82 \times 2.12$ $1.98 \times 1.48$ $3.39 \times 2.54$ $1.98 \times 1.48$ $3.39 \times 2.54$ $1.69 \times 2.54$ $1.69 \times 2.54$ $1.69 \times B^*$ $1.69 \times 2.54$ $1.69 \times 2.54$ $1.69 \times 1.48$ $1.69 \times 2.54$ $1.69 \times 1.48$ $1.69 \times 1.48$				
		央 <u></u>	エリート	45 ×34	文字寸法 (ボディフェース) <縦×横> (mm) 3.39×2.54 2.82×2.12 1.98×1.48 3.39×8* 3.39×2.54 2.82×2.12 1.98×1.48 3.39×2.54 1.69×2.54 1.69×2.54 1.69×8* 1.69×8* 1.69×2.54 1.41×2.12 0.99×1.48 1.69×1.48				
		カタカナ ひらがな	コンデンス	32 × 24	1.98 ×1.48				
	<b>插</b> 淮	0 9 // 6	プロポーショナル	54 $\times$ A*	3.39 ×B*				
			パイカ	54 ×40	3.39 ×2.54				
			エリート	45 ×34	2.82 × 2.12				
			コンデンス	32 ×24	1.98 × 1.48				
コバイト玄立字			プロポーショナル	54 ×40	3.39 ×2.54				
		**	パイカ	27 ×40	$\begin{array}{c} 3.39 \times B^{*} \\ \hline 3.39 \times 2.54 \\ \hline 2.82 \times 2.12 \\ \hline 1.98 \times 1.48 \\ \hline 3.39 \times 2.54 \\ \hline 1.69 \times 2.54 \\ \hline 1.41 \times 2.12 \\ \hline 0.99 \times 1.48 \\ \hline 1.69 \times B^{*} \\ \hline 1.69 \times 2.54 \\ \hline 1.41 \times 2.12 \\ \hline 1.41 $				
		央 <u></u>	エリート	23 ×34	(ボディフェース) く縦×横> (mm) 3.39×2.54 2.82×2.12 1.98×1.48 3.39×8* 3.39×2.54 2.82×2.12 1.98×1.48 3.39×2.54 1.69×2.54 1.69×2.54 1.69×8* 1.69×8* 1.69×2.54 1.41×2.12 0.99×1.48 1.69×2.54 1.69×2.54				
		カタカナ ひらがな	コンデンス	16 ×24	0.99 ×1.48				
	フクリプト		プロポーショナル	27 × A*	1.69 ×B*				
			パイカ	27 ×40	1.69 ×2.54				
		00/1=7 /	エリート	23 × 34	又学讨法 (ボディフェース)         (ボディフェース)         (ボディアェース)         2.82 × 2.12         1.98 × 1.48         3.39 × B*         3.39 × 2.54         2.82 × 2.12         1.98 × 1.48         3.39 × 2.54         2.82 × 2.12         1.98 × 1.48         3.39 × 2.54         1.69 × 2.54         1.69 × 2.54         1.69 × 2.54         1.69 × 2.54         1.41 × 2.12         0.99 × 1.48         1.69 × 2.54         1.41 × 2.12         0.99 × 1.48         1.69 × 2.54				
			コンデンス	16 ×24	0.99 ×1.48				
			プロポーショナル	27 ×40	1.69 × 2.54				

\* プロポーショナルの横のサイズは文字ごとに異なります。
 A:15~37ドット(400dpi)、23~55ドット(600dpi)
 B:0.95~2.33mm

### 2バイト系文字、グラフィック

د	文字種		ドット構成 (ボディフェース) <縦 ×横>(ドット)	文字寸法 (ボディフェース) <縦 X 横>(mm)
	フポイント	全角	40  imes 40	2.54 ×2.54
	75421	半角	$40 \times 20$	2.54 × 1.27
   2バイト系文字	105ポイント	全角	60 × 60	3.81 ×3.81
	10.554 24	半角	60 × 30	3.81 × 1.91
	10#4.54	全角	67 × 67	4.23 × 4.23
	12/11/21	半角	67 × 34	4.23 × 2.12
ドット列印刷	40ドット		67 × n	4.23 × m

# テスト印刷のプリント結果

次にテスト印刷とステータス印刷のプリント結果例を示します。プリント結果はA4サイズの用紙に印刷したものを33%に縮小しました。

#### 連続印刷

連続印刷(テスト印刷)では、1バイト系標準、イタリック、クーリエ、ゴシックの4フォントと、各フォントのパイカ文 字、エリート文字、コンデンス文字、プロポーショナル文字、2バイト系明朝体の7ポイントの第一水準漢字のすべて、ア ウトラインフォントの第二水準漢字の一部分と2バイト系明朝体の10.5ポイントの第一水準漢字のすべて、アウトライン フォントの第二水準漢字の一部分を順次印刷します。

= -11/(4 + K + 1) + 11/(4 + K + 1) + 1/(4 + K + 1)) + 1/(4 + K + 1) + 1/(4 + K + 1)) + 1/	「**#\$K4*() ++, /0123458789;;(+>?#A8CDEFGHIJKLINNOPQRSTUV#XYZ [¥]*_'abodefghijkl RROPQTSTUVXYZ() コウスだくジナデアナイスネ/IC214724724年1337346027* ニード ヘー・・、「」、・フィ・サイトスを#*33>~7/51だれやク コウスだくジナデアナイスネ/IC21474724724年1337346027* ニード ヘー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	←1バイト系	標準	パイカ文字
<ul> <li> <ul> <li></li></ul></li></ul>	(1)       (1) <td< td=""><td>←1バイト系</td><td>標準</td><td>エリート文字</td></td<>	←1バイト系	標準	エリート文字
111111111111111111111111111111111111		←1バイト系	標準	コンデンス文字
1 = 1 = 1 → 1 → 0.023657997.0 (************************************	THESE (0+-, /0123466788;/0786860EF0H1.KLNNOPQRSTUVEXYZ (1)'_ bbdefahijklanopqratuvexyz(1)     These (0) and (0)	←1バイト系	標準	プロポーショナル文字
1 <sup>-11</sup>	/*#\$%&`()++,/0123456780::<>>?#ABCDEFGHIJKLMNDPORSTUVWXYZ (#)^abcdefghijkt mnoperstuuxyz()) 7052299577575782/h27X472X4F1239140079*===================================	←1バイト系	イタリック	パイカ文字
1 (************************************	1*####*10++/0123456788:::<>>70.860085001/JKLMNOP0055109WXYZ (¥J`-'ubc64rght);kimmongarstuumsyst 1/*	←1バイト系	イタリック	エリート文字
<pre></pre>		←1バイト系	イタリック	コンデンス文字
1 *##\$6*(0 *+, -, /0123456789;; (>)?#ABCDEFGHIJJLIMOPQRSTUVWXYZ [¥], `, `abcdefghijilimopgrstuvwxyz [1], `	P555&()++,-/0123456759;(->)74ABC/DEFGHLJKLWAOPQRSTUVWXYZ (¥) <sup>-</sup> , abcde/shijkinnopqrstuvwxyz()           プレンジンシーン           プレンジンシーン           ブレンジンシーン           ブ	←1バイト系	イタリック	プロポーショナル文字
1****** (******************************	*#\$\$\$`() **, - /0123456789::<<>784BCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ [¥)*_'abcdefghijkl mopgratuvwxyz()' 702202997977523Abc7N4524 *1309/Abc7)*=## 【 *********************************	←1バイト系	クーリエ	パイカ文字
1 <sup>-101-10+-</sup>	"*4444**0*+,/0123456788:;<>>>DBABCOEFGHIJKLMNOPQRSTUVWKYZ (¥)*,*bodefabijklmnoperstuvwkyz (     ")*********************************	←1バイト系	クーリエ	エリート文字
		←1バイト系	クーリエ	コンデンス文字

「W#&&Y0++/0123455789;<>>?#ABCDEFGHIJXLMNOPQRSTUVWXYZ(V)1、'abcdefghijklmnopqtstuvwxyz() 	, AN 2 1 T	<b>A</b> 11-7	プロギーシー キャネウ
ZGAAE 1230/JAUGO <sup>7,1</sup> = I=I=I             Zeta VIA400/X/R#R8999               Zeta VIA400, <sup>1</sup> = I=I=I             Zeta VIA400/X/R#R899999999999999999999999999999999999	►1/11 F#	9-91	ノロホーショナル义子
1*#\$%&'()#+,/0123456789:;(->?@A8CDEFGH JKLMNOPQRSTUVWXYZ (¥)*_'abcdefgh jkl mnopqrstuvwxyz()) コラスだり957975234/02/AF2345747 コラスだり957975234/02/AF23457472335777534 *23~&02/AF274724747247472474724747247472474747474	←1バイト系	ゴシック	パイカ文字
2.0         2.0 <td>←1バイト系</td> <td>ゴシック</td> <td>エリート文字</td>	←1バイト系	ゴシック	エリート文字
	←1バイト系	ゴシック	コンデンス文字
("#\$%\$(Vie/0)2545678::<>?\$^8A50DEFGHIJKLWN0PORSTUVWXY2 (¥)"_"abdefahijkianoperstuvwsy2()     ()	←1バイト系	ゴシック	プロポーショナル文字
- 2.3-AU32A #F0722LFEEXESTC8C6AM000-48FEEXEST23VEEXEA	←2バイト系	明朝体アウトラ	インフォント第一水準漢字のすべて(7ポイント)

A DE SE
$ \left( -2 \times 1 + 2 \times 1 +$
ペース・スペース・スペーン・レーン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Comparing (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
はば近びびふぶぶへべはぼぼまみむからゃや。ゆっよらりられろっわ込みを っ ウニュスオカボキッククゲンゴサザジジスズゼジゾタダチチッツジデド べてホポポマミムメモャヤュニョラリルトレコウオエタングリッ OIPシエT Φ.X VO の おりつ 地方してしるいで、 本日の「したと、 地方した」 の たりしてした。 本日の「したと、 本日の「した 」」 本日の「した 」」 本日のの「した 」」 本日のの「した 」」 本日の「ー、 本
ペイポポポマミムスモッヤニュニョラリルルじのフウエンジッパン Ch FB ΣTT でX Y で
ឌ 響 響 響 響 響 響 響 響 第 
築產業調査業誌級表现交益聚化與總位實 報門國業會業並創業最初的業務整整 機密放正非農業論美術的社會業工程應給任之權加超低值在下位的行動性生的可意能 更有常常業現業項目還的建設建作業新社業業務計畫。在設計量的社会業務 其現基於考试業務集工程可靠的透過使需要批准總購解合素所加速業超近經過來 現意於考试業務集工程可靠的透過使需要批准總購解合素所加速業超近經過來 環境黨務的任何的主要的基本的主要的主要。在以及改合了完設方式設定文 環境黨務的主要的主要的主要。在以及改合了完設方式設定文 還許能超續需素的学家其供優好思想比如當那影响最快發展社态就能及關係上跌構 鑑訂新作業的目的方式委装者或意思。其前非常是對我很存低相同完善主型更新好經要 服合物轉指顯現未某種發展就實業前非常是對我很存低相同完善主型更新好經要 服合物轉指顯現未某種發展就實業前非常是對我很存低相同完善主型更新好經要 服合物轉指顯現未某種發展就實產期的常是對我很存低相同完善主型更新好經要 服合物轉指顯現素種發展的工業就可能是一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個
等应得業業或標準沒這個實效機能交互動及考測實驗關合金期回導單的使溫裕 買這些外常或標準就可造方面透過常量等加減機能力。 機能高別場合結抗活得得素操有且無叶花標地就完成量業業就能以有效。 有效的一個。 「」」」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「
築總原制給告訴活得常基礎目標中还得種物的完備審論體的容定要均可定能作 價值換取代非值效率以不同應用增生起來的常常發出合計業在服業資產黨間間間隔續 会在急等審核主要當該有意味的。在認識的主意,我的主要認識的主意。 会在急等都会需要这者希急度即就是成功非常是機能反式使新子希託還和起意。 還許把留論意識有常有的主要認識這些人们在必要認言是是不找的主要認 還許不能解意的計論所依認某種的意思。在一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個 關合物學習慣解是某些論集就是一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個 關合物學習慣解是某些論集就是一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個 國合物學習慣解是是某些意思。其他是一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個 更是等打量關係關係的正能的意思。可是是新了一個一個一個一個一個一個一個一個 正在中以已會找到的目標與認識的是一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個 更是等其工程與那個正式的完成。但是一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個 更是等其工程與那個正式的一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個 一個一個一個一個一個一個一個
全位高等基本商業技术委員想們認識問期某機構要接口代展示系統是規定員起的 奠定高等基本商業的基礎。 進計部設備當為中学家供決備研究構成的工作的構成生活。 進工研修業型的一個方式的全球合計。 都定可將生產的一個方式的全球合計。 那或古會範疇的工能或就是有許希望這些之分給力以同它的改進百量範 那或古會範疇的工能或就是就可能和「此外」。 是整件訂畫個機能能過一就做成就是做了其他的工作。 是整件訂畫個機能能通常就是就是就可能都一個一個一個一個一個一個一個一個一個 工作中以工作的工作的一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個 是整件訂畫個機能能式的能力。 工作中以工作化物质的工作的工作。 是整合式的自己的發展的思想通識的工作。 是要的工作的發展的思想通識的是包括一個一個一個一個一個一個一個
遊开部嚴總黨為予享成快優祝能共減協原範疇機械強強法态就按教養在主要 處耳軒將處約一時所於板琴總高度完計將補還立金換正成且匈奴有效或在認範 服合物機能能用先來總導與數式廣測部常品并設備正有用以改造主型或的任意重 期登計證實有緊痛完選總素戰會還能常定代決震大於自該力作使健態素券前這躍至 夏繁計證實與解驗輸元原則式改善或形式做有支援其故言證與不會占可的說證正回或戶成 互加作只容皆依許問結構單認認識實驗這是解之他之從依錄作尤公功効為取一向问题就用 物容量酶能又利的容器略關單減適應點包括有以為正述均不同時觀點非是用編譯 物容量酶能又利的容器略關單減適應點包括有以為正述均不同時觀點非是用編譯
풿眉奇地響作無限是來集級裏酸的其處。如何非當力使很存取用見產主量型更加產業更 用意計會實質或原定正確結構要實態的情况大會之体。此一戶价值優惠者的國際 互應受許直體操與總驗元原動的這個意力也就有了的人物。 互信中气;省後時間皆機與基準加減量關之權文化發展作力力均均可一向回戰机局 投充見思見於在使用工作法需導「但是依賴和主說與解查」的正式的主要的一個一個戰和 得會受動酶便不可能要做指導致過一個思想的一個一個的問題非是現裡在 得意受動酶使不同意實施得取過過一個思想的一個一個一個問題的是現裡在
基準軟計量編集機構整構工作機会又認識者交換機能容易換了自己中間的認識上層違序或 互合作任告省機構整計量的性態構築語言理構成的艺術的大學的人類的人類一個一個情報所 控攻吊見支討教使標訂正統洽講,即呈硬模種訂基放機構并含体熱量軟化量的發展用機構 增達金種種類和國際指導型。使用電子的一個一個一個一個一個一個一個一個一個
定众习达支的优优%从以均值操持"半量使操鞭私裁员解析专有基础管制规定行商源具解 持續豪轟範克別台国数酷論思颖就做服息信件的以如今因中整婚性影響是很翻選 指導金萬倫海區正是物質者交给支援總合於公司自由國家的書作書書書的主任。」
昇來上出近回面已來現臺雲子亭之才來私做決火半年官方實加米魚戰時間比打形 明帶學業業績從赴范設圖閉察逐爆難扎殺爆維 申解別顧啟III所三會金山修准散後爆 創了由總回一台納洛子還占而上中地支充的修理 Shi Az C 预知台 名加泰特的东因出
(1)人前回二月前後支」が10回の品は支払利止を目気に入り新加る示気素気が出し気向 持時次流沿師職所最示而1百倍務労政式識略当軸欠等とに執失帳室差层違決失算支 約者職主義等無指令人只約何務務党議去認認者1百/平年失為珍珠新細胞素に需要。
秋終聯習吳弗 <b>黃來轉奮或綱週谷餅集隨</b> 什住充十從戎案計該歡維重銃叔與俗說夜館 趨殆洋準罰盾純巡邊御順処刃所矛臂清庶緒署書署指進則效女序後原動除屬僅應匠
厰彰溗抮祒讆謱昦畐眧瞐炂棛鄉樕沼祮渉譝鐃魜煕屔渻衜磯祥豽蕇旲黊鞀仱蕌两歽 孞澃冗剰絾場孃櫠箈悑獶栠扙揥枤疉穬篜譧釄錑曞詯簛烒樐獑쮘鱜躈尦敟僋鵨厛杘
申修真神泰帥臣志新親診身辛溢針震人仁刀塵壬尋兼尺賢訴迅陣顧笥戰須酢図歸還 麵崇黃數和趨羅與杉相音頗金將澄揚寸世癱畝是漆詞勢姓征性成政整星時棲病正清
税戰隻席情戚尽音折石積藉續脅責赤約鑽碩切掘被展折戲切節說雪絶舌輕和先于占 旋穿術線職衆限舛船萬些踐跌還遷錢統閃鮮前普漸然全得總譜難增證組捐曾曾是狙
叢倉 楔社 类與宋曆 [[1 惣想 按滑 挿 逶嶂 半 蕈 单槍 槽 清燥 中 峻 相 窓 糟 能線 窓 单 走 葬 査 褒 則即 息 捉 実 砌 足 速 俗 属 就 族 校 卒 袖 其 指 存 孫 尊 損 村 强 他 多 太 认 記 唾 狙 妥 怖 打 化 乾 楕
舳鱁茖袋貸遈逿際淭鰅代台大節躍題 <b>虜</b> 徳摝卓啄宅扥疧抦訳穲琢葒繜曯諾枽県蛸只 単嘆坦柦鍒且퇯祯蒎炭蛵靖籠皖耽胆螀퓵籖団壇弾魳暖櫃段男該值如地地所習過商
着中仲宙忠插昼柱注虫衷註肘續駐樽翻猪荸薯幹丁洗潤喋麵帖极庁甲禐形微懲挑蠣 岛勢掺直朕沈珍貨鎮陳津壅推槌這錢補通單燈擴催油漬柘辻嘉錢鍔樁潰玶壺孋ం爪
弟傍抵抵畏様訂碇紋程續截訂證證還即離訂遵泥擠攜數滴的笛適論禍哲微樂觸透鉄 電兎吐堵塗紅屠徒斗杜護登克賭淦都藏低礪努度士奴怒倒党冬凍刀廚塔贈索宕島嶋
蒆笿笟戁貁虰黃蕌濝詂齹豆鰫逺透鑁陶頙驣飅爋勴呁雴褾僿撞줴瞚戜朙輰畄鎆蚸祹 煏鬳苫瘚氜衚暆伅悙敎杶膎遞頛沯嘦兾夵郱仱乍弤撨譢躩挌鷋橀劅騗畷洀齝軚縏汝
妊忍認滞疆称寧葱猫熱年念抢然燃粘乃區之经養頃歲納師脳聽處現蛋已把滑闌把波 肺暈配倍培維畅採煤須買売賠賠這難秤矧萩伯刻博拍柏泊白箔粕柏薄迫導谟爆轉奏
発體變代罰抜筏腿鳩漸填給作作判半反販訊搬班板氾汎版犯班幹繁較覆版範采如頒 批按變比認彼皮碑秘線穩肥被詐費避非飛穩簸備尼做批毘范用美鼻移神医正能診膝
怸懘飌票表評約喇插病秒音编新器蛀歸品彬就託瘢貨資與敏质不付埠夫姆當當布府 阳梅鄉武魯甸無部封楓奧著露伏副復幅跟謳腹複覆渦弗払沸仏物館分吻噴墳債扮焚
廞閅臸釆冝踋壁蟳璾別譥嬳箆偪筿片籯鍢辺返灜僾勉婏扲斔棎餙鋪閬斒歩畄袖輔聦 峯崱痖萢捧敌方朋法彵烹隐糠胞芳萌蓬蜂忀訪豊邦鋒餡風鶥乏亡傍卻坊妨帽忘忙房
菐卜墨璞补牧胜穩釦′物没所場絕疾本翻凡盆澤饝竃麻理成昧枚每理損籌牍忙틞至躑 朱永燼已賓岬密蜜湊寶稔派妙耗民厭務夢無牟矛霧鷸构腐與冥名命明照途館鸡姓牝
托蒙隆木鬆目本勿餅尤戻與貫間悶紋門鬼也治夜途耶野弥矢厄役約橐訳薩靖柳藪鐳 有袖透蒲磐啟由站裕誘遊邑蜀雄鏡夕予奈与饕輿預備幼妖客廣揚捂瓣蛋楊錄洋洛烙
谷豆薏泛涎螺裸米來銷當洛絡絡低乱卵嵐補當藍薏莉丈腹李梨理境的黃裡里難陸 国應流賣,所做肉皮絮料采涼乳廢際硬種良涼還是做简力錄倫里林淋燒淋腸輪降歸
自課客業展開商建列劣烈發展完課題練辦運進線白魯檜炉路路露分裏臨弄朗接 委和話歪斯脇恐枠驚互亘朝於實废檢湾鏡腕
式马丕个丱、丼ノ乂乖乘亂!豫事舒弍于亞亟一方京落亶从 🗾 🛶 つバイト 🕰

## ステータス印刷

ステータス印刷では、オプションの接続やメモリースイッチの状態など、本プリンターの状態が印刷されます。オプショ ンを接続した後の確認にご使用ください。次に工場設定時のステータス印刷の結果例を示します。

Ve	rsion	
л Ц	222 $1000000 00000000000000000000000000000$	
オプ: 無	ション し	
給紙 ホ ト	<b>毒成</b> ッパ1:A4 (A3、A4、B4、B5、レター、リーガル、レジャー) レー :A4 (特A3、A3、A4、A5、B4、B5、レター、はがき、リーガル、 レジャー、封筒、往復はがき)	
動作 <sup>、</sup> サン 後 ネ	<b>モード</b> ポート言語:NPDL NMPS-C 部インタフェース:NPDL ットワークインタフェース:NPDL	
メモ メ・	リ モリ容量 : 6 4 MB	
メモ	リスイッチ設定	78
M M M	SW       1:00000000       MSW       2:00000000       MSW       3:00000000       MSW       4:000000         SW       5:00000000       MSW       6:00000000       MSW       7:00000000       MSW       8:000000         SW       9:00000000       MSW       10:0000000       MSW       7:00000000       MSW       8:000000	0000
1バイ St <i>It</i> Co Gc	ト系内蔵フォント andard :PICA ELITE CONDENSE PROPORTIONAL alic :PICA ELITE CONDENSE PROPORTIONAL urier :PICA ELITE CONDENSE PROPORONAL thic :PICA ELITE CONDENSE PROPORONAL	
2バ	イト系内蔵フォント	
1 0 2	31 NMI3_CF FontAvenue明朝体-L 51 NGO5_CF FontAvenueゴシック体-M	

## コンフィグレーションページ

「テストメニュー」の「ネットワーク1ジッコウ」を選択すると、以下のような内蔵NICのコンフィグレーションページを印刷します。

NEC Network Interface Configurat	ion Pa	age
≺Network Information≻		
F/W Version ID Number Printer Name MAC Address H/W Description 10Base/100Base Half/Full Duplex Printing Log		01.01 00017.0005250921 NFE-29004D NFE-29004D 00:00:00:00:00:00 NEC NetworkPrinter7000C0 "Auto (10Base)" "Auto (Half Duplex)" "Off"
<self-diagnosis></self-diagnosis>		
Link Test Network Status	:	" ОК " " ОК "
<tcp ip=""></tcp>		
IP Address Subnet Mask Gateway Address Auto IP Address Max. Number of Session Session Timeout [sec] Keep Alive FTP Timeout [min] DHCP e-Mail Service Current Active Session		000.000.000.000 255.255.255.0 000.000.000.000 "Off" 64 120 "On" 10 "Off" "Off" 0

# 文字コード表

本プリンターは、NPDLコマンドを利用することにより、1バイト系コードと2バイト系コードを使用することができます。

1バイト系コードは、メモリースイッチ1-1~1-3を切り替えることによりアメリカ、イギリス、ドイツ、スウェーデン、 日本の各国特殊文字が入ったコードにすることができます。工場設定は「日本」になっています。

2バイト系コードは、半角文字、JIS第一水準の漢字や記号など、およびJIS第二水準の漢字を印刷するときに使用できま す。半角文字とは全角(普通の漢字)の半分の横幅の文字で、英字、数字、記号、カナなどがあります。ただし、Windows ドライバーから印刷する場合は、Windows上のTrue Type Fontを利用して印刷されます。

### 1バイト系コード表

#### カタカナモード

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Α	в	С	D	Е	F	
00										нт	LF	νт	FF	CR			
10										EM		ESC	FS	GS	RS	US	〉注15
20	SP	!	"	注1	注2	%	&	,	(	)	*	+	,	-		/	
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?	注 17
40	注3	Α	B	C	D	Ε	F	G	H	Ι	J	K	L	М	Ν	0	
50	Р	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Ζ	注4	注5	注6	注7	-	
60	注8	а	b	c	d	е	f	g	h	i	j	k	1	m	n	0	
70	р	q	r	s	t	u	v	w	x	у	z	注9	注10	注11	注12		
80	_	-		-					1	I						+	→ 注1) → 注1)
90	Т	т	Н	F	-	-	Ι	1	г	г	L	L	r	2	Ľ	)	>注13
A0		0	Г	Г	、	•	ヲ	7	1	<b>ウ</b>	I	*	+	L	н	y	
B0	-	7	1	ゥ	I	才	<b>b</b>	+	ク	ケ	Ξ	サ	シ	ス	セ	ソ	计 1 4
C0	9	チ	ッ	テ	1	+	Ξ	<b>x</b>	ネ	1	ハ	Ł	7	1	朩	マ	/± 14
D0	111	4	X	Ŧ	7	I	Е	ラ	IJ	N	V		ヮ	ン	"	0	
E0	=	ŧ	+	Ħ					٠	۷	٠			0	/	$\mathbf{X}$	2240
F0	X	円	年	月	Β	時	分	秒									} >± 13

#### ひらがなモード

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	в	С	D	Е	F					
00										нт	LF	٧т	FF	CR			1	2	÷ 15	)	١
10										EM		ESC	FS	GS	RS	US	ſ	1.	± 15		
20	SP	!	"	注1	注2	%	&	,	(	)	*	+	,	-		/					
30	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?	}	2	主 17		
40	注3	A	В	C	D	Ε	F	G	H	Ι	J	K	L	M	N	0					
50	Р	Q	R	S	Т	U	V	W	X	Y	Z	注4	注5	注6	注7	1					
60	注8	a	b	с	d	е	f	g	h	i	j	k	1	m	n	0					
70	р	q	r	s	t	u	v	w	x	У	z	注9	注10	注11	注12						1
80		-	-	-					1	1						+	1	3	÷ 10		> ± 10
90	Т	Ŧ	Н	F	-	-	Ι	Ι	г	г	L	Г	r	2	Ľ	1	ſ	1.	± 13		
A0		•	Г	L	、	•	を	あ	W	う	t	ぉ	Þ	¢	Ł	J					
B0	1	あ	h.	う	Ż	お	か	き	<	け	Ŀ	さ	i	す	せ	Ł		3	± 1∕I		
C0	た	5	2	7	٤	な	に	80	ね	Ø	は	U	ふ	1	U	ян		1.	T 14		
D0	ờ	む	ø	ŧ	4	¢	よ	5	Ŋ	る	n	3	ħ	h	"	٥					
E0	=	ŧ	+	=			٦		٠	۷	٠	٠		0	/				÷ 10		
F0	X	円	年	月	B	時	分	秒									ſ	ì.	± 13		/

注1~12 各国特殊文字が入ります(メモリースイッチ1-1~1-3で切り替えます。)

注13 8、9、E、F行はCGグラフィックを表します。

注14 A~D行はひらがなモード(ESC &で指定)の場合はひらがな文字、カタカナモード(ESC \$で指定)の場合はカタカナ文字になります。

注15 0、1行は制御コードです。

注16 0、1行の空欄は無視されます。2~F行の空欄はスペース(SP)として処理されます。

注17 3行、0列の「0」の印刷字体はメモリースイッチ2-1により変更できます。

#### 国別相違点

注		Ν	lo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	ı –	-	ド	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
Θ			本	#	\$	@	Γ	¥	]	^	`	{	1	}	~
ア	X	IJ	カ	#	\$	@	Ε	1	]	^	`	{	1	}	~
イ	Ŧ	IJ	ス	£	\$	@	[	Λ.	]	^	•	{	1	}	~
ド		ſ	ッ	#	\$	§	Ä	Ö	Ü	^	`	ä	ö	ü	ß
スワ	דל	-5	デン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü

### 2バイト系コード表

#### 半角文字

- コードは16進で表現されます。例えば、"J"のコードは0040+A=004Aとなります。
- 0020は漢字文字幅の半分のスペース(SP)です。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	А	В	С	D	Е	F
0020		!	"	#	\$	%	&	,	(	)	*	+	,			/
0030	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
0040	0	A	В	С	D	Е	F	G	H	Ι	J	K	L	M	N	0
0050	Р	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
0060	ì	a	b	С	d	е	f	g	h	i	j	k	1	m	n	0
0070	р	q	r	S	t	u	v	W	x	у	Z	{		}	-	
0080		0	Γ	]	`	•	を	あ	w	う	え	お	P	ゆ	ł	2
0090	-	あ	Ю	う	Ż	お	か	き	<	け	Č	z	l	す	t	7
00A0		0	Γ	Ţ		•	7	7	1	ウ	I	オ	Þ	l	Э	y
00B0	-	7	1	ウ	I	才	ከ	Ŧ	ク	ケ	J	H	Ŷ	ス	t	ソ
00C0	9	F	ツ	テ	1	t	11	X	ネ	)	λ	Ł	7	٨	ホ	7
00D0	3	4	X	£	7	l	E	ラ	IJ	N	V	Π	7	У	*	0
00E0	た	5	2	7	2	ţ	ĸ	ø	ħ	Ø	U	Ũ	s	٨	E	\$
00F0	д	む	Ø	ŧ	P	ø	ያ	5	9	3	ħ	3	b	Ь	*	۰

#### 全角文字

全角漢字のコード表は、CD-ROMのMANUALディレクトリにある「KANJI.TXT」ファイルをWindowsに添付のメモ帳などで開いてプリンターに印刷してください。(一般のアプリケーションを使用される場合には、フォントをプリンターフォントである「明朝」または「ゴシック」にして印刷してください。)

本プリンターでは、制御コードによってコード表をJIS 1978年版/JIS 1983年版およびJIS 1990年版の切り替えることもできま すが、Windows環境から印刷するとWindowsの設定に従います。ただし、デザイン処理などの都合により、Windows上の字形と一 部字形の異なる文字があります。

- コードは16進で表現されます。例えば、"亜"のコードは3020十1=3021となります。
- 2121は漢字文字幅のスペース(SP)です。

# ディスプレイ表示一覧

ディスプレイ表示の一覧を以下の表に示します。

ディスプレイ表示一覧(1/3)

	表示の種類	表示	表示の意味
		ホッパ XXX XXX	ホッパー給紙を選択しています。
		トレー XXX XXX	トレー給紙を選択しています。
	給紙方法に関   する表示	ホッパ1 XXX XXX	上から1段目のホッパーからの給紙を選択しています。*
		ホッパ2 XXX XXX	上から2段目のホッパーからの給紙を選択しています。*
		ホッパ3 XXX XXX	上から3段目のホッパーからの給紙を選択しています。*
		XXX トクA3 XXX	A3ノビサイズの用紙を選択しています(トレー、または特A3ホッパー使用時)。
		XXX A3 XXX	A3サイズの用紙を選択しています。
		XXX B4 XXX	B4サイズの用紙を選択しています。
		XXX A4 XXX	A4サイズの用紙を選択しています。
		XXX B5 XXX	B5サイズの用紙を選択しています。
	田紙サイブに	XXX A5 XXX	A5サイズの用紙を選択しています(トレー使用時)。
	関する表示	XXX LT XXX	レターサイズの用紙を選択しています。
		XXX リーガル XXX	リーガルサイズの用紙を選択しています。
		XXX レジャー XXX	レジャーサイズの用紙を選択しています。
		XXX ハガキ XXX	はがきサイズの用紙を選択しています(トレー使用時)。
		XXX ハガキX2 XXX	往復はがきサイズの用紙を選択しています(トレー使用時)。
		XXX フウトウ XXX	封筒サイズの用紙を選択しています(トレー使用時)。
		XXX テイケイガイ XXX	定形外用紙を選択しています(トレー使用時)。
通 常		XXX A4→A3 XXX	A4サイズのデータをA3サイズの用紙に印刷する拡大モードを選択しています。
表 示		XXX B4→A3 XXX	B4サイズのデータをA3サイズの用紙に印刷する拡大モードを選択しています。
		XXX A3→B4 XXX	A3サイズのデータをB4サイズの用紙に印刷する縮小モードを選択しています。
		XXX LP→B4 XXX	帳票サイズのデータをB4サイズの用紙に印刷する縮小モードを選択しています。
		XXX A4→B4 XXX	A4サイズのデータをB4サイズの用紙に印刷する拡大モードを選択しています。
		XXX B5→B4 XXX	B5サイズのデータをB4サイズの用紙に印刷する拡大モードを選択しています。
	縮小/拡大モ ードに関する	XXX A3→A4 XXX	A3サイズのデータをA4サイズの用紙に印刷する縮小モードを選択しています。
	表示	XXX B4→A4 XXX	B4サイズのデータをA4サイズの用紙に印刷する縮小モードを選択しています。
		XXX LP→A4 XXX	帳票サイズのデータをA4サイズの用紙に印刷する縮小モードを選択しています。
		XXX A4 $\times$ 2 XXX	A4サイズ2ページ分のデータをA4サイズの用紙に印刷する縮小モードを選択 しています。
		XXX B4→B5 XXX	B4サイズのデータをB5サイズの用紙に印刷する縮小モードを選択しています。
		XXX A4→B5 XXX	A4サイズのデータをB5サイズの用紙に印刷する縮小モードを選択しています。
		XXX B5×2 XXX	B5サイズ2ページ分のデータをB5サイズの用紙に印刷する縮小モードを選択 しています。
		XXX B5→A4 XXX	B5サイズのデータをA4サイズの用紙に印刷する拡大モードを選択しています。

\* オプションの増設ホッパーを取り付けている場合のみ表示されます。

:	表示の種類	表示	表示の意味		
ーー・		XXX XXX ポート	印刷方向にポートレートを選択しています。		
	する表示	XXX XXX ランド	印刷方向にランドスケープを選択しています。		
通堂		フッウシ XXX XXX	普通紙を選択しています。		
	田紙の種類に	サイセイシ XXX XXX	再生紙を選択しています。		
		アツガミ XXX XXX	厚紙を選択しています(トレー使用時)。		
		アツガミウラ XXX XXX	厚紙(裏)を選択しています(トレー使用時)。		
表		ハガキ XXX XXX	はがきを選択しています(トレー使用時)。		
亦	関する表示	ハガキウラ XXX XXX	はがき(裏)を選択しています(トレー使用時)。		
		ラベル XXX XXX	ラベルを選択しています(トレー使用時)。		
		OHP XXX XXX	OHPシートを選択しています(トレー使用時)。		
		フウトウ XXX XXX	封筒を選択しています(トレー使用時)。		
		コートシ XXX XXX	コート紙を選択しています(トレー使用時)。		
		コピー XX マイ	コピー枚数がXX枚に設定されています。コピー枚数はメニューモー ドで最大20枚まで設定できます。この表示は、コピー枚数をメニュ ーモードで2枚以上に設定したときに、給紙方法・用紙サイズ・印刷 方向(例: "ホッパA4ポート")の表示と交互に表示されます。コ ピー枚数が1枚(オリジナルのみ)の場合には表示されません。		
		イニシャライズチュウ	電源投入時のイニシャライズを実行中です。		
		ウォームアップ チュウデス	ウォームアップ中です。		
		ジュシンチュウ	データを受信中です。		
	<u> </u>	セツデン1 チュウ	プリンターは節電モード1に入っています。		
ステ	ータス表示	セツデン2 チュウ	プリンターは節電モード2に入っています。		
		ショリチュウ	データ処理を実行中です。データ処理が終了し、排出可能となるまで 表示されます。		
		インサツチュウ	印刷中です。用紙が排出されるまで表示されます。		
		テストインサツチュウ	テスト印刷を実行中です。		
		データガノコッテイマス	未印刷データがプリンター内に残っています。		
		16シンダンプチュウ	16進ダンプ印刷を実行中です。		
		リセットジッコウ	リセットを実行します。		
		ホッパ XXX ホキュウ	用紙がなくなりました。または印刷フォーマットで指定されたサイズ の用紙がありません。増設ホッパーを取り付けている場合には、「ホ ッパX」のXの箇所に選択しているホッパー番号が表示されます。		
		トレー XX セット	コンピューターから印刷データを受信しましたが、トレーに用紙がセ ットされていないので印刷できません。表示されているサイズの用紙 をトレーにセットしてください。		
	72 カバーオープン XX		カバーが開いています。ディスプレイ下段に開いているカバー名が表示されます。		
		73 ショウモウヒンミソウチャク XXX	消耗品が装着されていません。ディスプレイ下段に装着されていない 消耗品名が表示されます。		
アラーム表示		74 カミヅマリ XXX	紙づまりが発生しています。ディスプレイ下段には紙づまりが発生し ている箇所が表示されます。		
		75 ヨウシサイズエラー XX	指定されているサイズと異なる用紙がセットされています。XXの箇 所にエラーが発生しているホッパー、またはトレーが表示されます。		
		76 ショウモウヒンカクニン XXX	消耗品の残量があとわずかです。ディスプレイ下段に残量の少ない消 耗品名が表示されます。		
		77 テイキコウカン XXX	定期保守(定着ユニットなどの交換)の必要な時期です。ディスプ   イ下段に対象の部品名が表示されます。 		
		79 キュウシイジョウ XXX ハ ツカエマセン	給紙機構部に異常が発生しました。		
		82 メモリオーバー メモリヲゾウセツシテクダサイ	データを印刷するためのメモリーが不足しています。		
		83 インサツカ メモリヲゾウセツシテクダサイ	プリンターのメモリーオーバーのため解像度を落として印刷しようと しましたがそれでもメモリーが不足したため印刷できませんでした。		
		84 フォーム オーバーXXX	フォーム登録に必要なメモリーが不足しています。		

ディスプレイ表示一覧(2/3)

表示の種類	表示	表示の意味
	85 ショウモウヒンジュミョウ XXX	消耗品の交換時期です。ディスプレイ下段に該当の消耗品名が表示されます。
	87 ドラムカートリッジ エラー コウカンシテクダサイ	ドラムカートリッジが異常です。
アラーム表示	88 OHPセットエラー タダシクセットシテクダサイ	OHPシートが正しくセットされていない、または使用できないOHPシ ートがセットされています。
	51 コール 51	オプションの両面印刷ユニットの接続不良です。
	01 コール 01 ~61 コール 61 この他の表示	障害が発生しています。
メニュー表示	メニュー表示は、メニューモードを ズマニュアルをご覧ください。	を使用しているときに表示されます。メニュー表示についてはユ ーザー

ディスプレイ表示一覧(3/3)

## 索引

### 記号

136桁モード	27, 36
16進ダンプ印刷	21
1バイト系コード表	210
1バイト系ゼロ	26
1バイト文字サイズ	148
1バイト文字縦横サイズ	149
201PLエミュレーション	33
2バイト系ゼロ	26
2バイト文字サイズ	148
2バイト文字縦横サイズ	149
7ビット	34
80桁モード	195
8ビット	34

### Α

A4ポートレート印刷桁数	34
A4ポートレート桁数	27
ACK	198
ANK	26
ANK文字	26

#### В

		~~	~~	100
BUSY	••••••	38,	39,	198

С

0	
CR	33
CR機能	33

#### D

-		
DC1	33,	200
DC3	. 33,	200

Ε

ESC a	33
ESC b	33
ESC/Pエミュレーションサポートコマンド	145

### F

FF	33,	36
FS f	34,	38

l

ICM	, 99
INPUT · PRIME	199
IPアドレス	28

#### L

I ANアダプター	28	135
LAN初期化宝行	20,	28
LAN設売メニュー		20
		<u>20</u>
		33

#### Ν

NEC e-mailメンテナンス	136
NECプリントサーバ 136,	140
NPDL	196
NPDL設定メニュー	27

### 0

OCR-Bフォント	$\vdash$		162
0011-02321		••••••	102

#### Ρ

PrintAgent	105
~システム起動	106
~システムメニュー	106
ソフトウエアの起動	106
~の終了	109
~のバージョン情報	109
~のプロパティ 109,	131
PrintAgent リプリント2	111
PSW	126
~のプロパティ	130
PSW表示	135

### S

SET 21, 3	37, <sup>-</sup>	101
Sharp Edge Technology		21
sRGB	87,	99

### **U** US ...... 33

$\mathcal{M}$	
V	
VT	33
V I	00

#### W

Windows 2000	
色の管理シート	62
印刷設定 6	64
共有シート 6	61
詳細設定シート 6	62
セキュリティシート 6	62
全般シート 6	61
プリンタの構成シート 6	63
プリンタの状態シート	70
プリンタのプロパティダイアログボックス (	61
ポートシート	61
メインシート	64
用紙シート 6	67
Windows 98/95	
色の管理シート	50
共有シート	50
詳細シート	49
全般シート	49
プリンタの構成シート	56
メインシート	50
用紙シート	53
Windows NT 4.0	
共有シート	77
スケジュールシート	76
セキュリティシート	77
全般シート 7	76
ドキュメントプロパティ	79
プリンタの構成シート	77
プリンタの状態シート 8	85
プリンタのプロパティ	76
ポートシート	76
メインシート	79
用紙シート 8	82

### ア

明るさ	 92

#### **イ** 色の管理シート

Windows 2000	62
Windows 98/95	50
印刷位置	193
印刷詳細	116
印刷指令	33
印刷設定ダイアログボックス	57
印刷設定メニュー	21
印刷中止	116
印刷中ドキュメント	116
印刷ドキュメント	138

2	1	6
_		-

印刷の中止	116
印刷の手順	42
印刷をする	42
通常使うプリンタとして設定する	43
印刷範囲	185
PC-PTOS環境	188
定形外用紙	192
定形用紙	185
標準	186
印刷品質 52,66	, 81
印刷部数 53, 67	, 82
印刷方向 53, 67, 82,	158
印刷保証領域	191
印刷モード	90
印刷レイアウト 54,68	, 83
印字位置設定メニュー	23
インターフェース	198
インターフェース信号	198

#### ウ

ウォーターマーク 56, 70,	85
ウォームアップ	121
運用メニュー	26

### Т

エミュレーション	27
エミュレーションモード	33

#### オ

オプション 101, 1	14
音声メッセージ1	119
オンラインマニュアル	7
印刷	11
サムネール	8
しおり	7
注釈	10
リンク	9

#### カ

外字パターン	151
回線速度	132
解像度	89
各国文字セット	27
拡大	158
カスタマーバーコード	163
仮想印刷範囲	27
カタカナモード	210
各国文字	33
カラー印刷の基礎知識	86
カラー印刷の調整	86
------------	-----
カラー印刷の基礎知識	86
カラー調整	91
カラー調整	91
ICM	99
sRGB	99
オプション	101
写真画像自動補正	98
ドライバ補正	91
ハーフトーン指定	100
カラーバランス	95
漢字	26
漢字コード表切り替え	172
漢字文字幅	147

### +

### ク

国別	27
グラフィックモード	34
クリップ	25
グレー再現性	98
グレースケールの網点	33
グレーレベルパターン	177
黒トナー節約	21

### Э

工場出荷時の設定	31
光沢設定	22
ゴシック	26
コネクターピン配置	201
コピー枚数	21
コピーモード	34
コントラスト	93
コンピューター	183
コンフィグレーションページ 21,	209

### サ

再印刷ボタン	 108

123
94
28
21

### シ

システムメニュー	130
自動縮小	38
自動排紙	26
自動復帰改行	33
写真画像自動補正	98
従量課金回線	132
縮小	158
縮小印字	157
縮小率	34
出力回路	202
詳細シート	
Windows 98/95	49
詳細設定シート	
Windows 2000	62
状態ボタン	109
初期化	36
初期化オール実行	28
初期化実行	28
初期状態	196
初期設定 24	, 29
ジョブ結合	112

### ス

数字ゼロの字体 26,	33
スケジュールシート	
Windows NT 4.0	76
ステータス印刷 21, 2	208
ステータス情報エリア 115, 125, 1	28
ステータスバー 115, 1	19
スプール先 1	34
スプールドキュメント 1	11
スプールドキュメントシート 1	12
スプールファイル 1	17
スプールフォルダー	34

### セ

セキュリティシート	
Windows 2000	62
Windows NT 4.0	77
設定ボタン	109
節電	, 37
全角文字	211
セントロ設定メニュー	28
セントロニクスインターフェース	198

### 全般シート

Windows 2000	61
Windows 98/95	49
Windows NT 4.0	76

### ソ

送信中ドキュメント	116
増設ホッパーの種類	37
双方向サポート 61	, 76
双方向通信	118

### タ

•	
タイムチャート	199
楕円	173
楕円弧	173

### チ

中央合わせ		27,	35
丁合印刷	54,	68,	83

### ッ

ツールバー	115,	119,	137
ツールバー設定ボタン			109
通信速度			132
通信モード			28
通知形式		118,	119
常にステータスを取得			120
常に手前		109,	120

### テ

データストローブ信号	37
データラッチタイミング	37
定形外用紙	
プリンターの設定	192
ディスプレイパネル	113
ディスプレイ表示	212
テキストモード	142
テスト印刷 21,	205
テストメニュー	21
電気的特性	202
電源制御	139

### ト

同期コード	37	, 40
ドキュメント情報	119,	127
ドキュメント情報エリア		115

~	4	~
ッ	1	R
-		~

ドキュメントの制御	116
ドキュメントプロパティダイアログボックス	71
綴じ代	24
トナー残量インジケーター	115
ドライバ補正	91
明るさ	92
カラーバランス	95
グレー再現性	98
コントラスト	93
彩度	94
トレー定形外用紙	22
トレー用紙種別	22

## ナ

\_

内蔵文字2	03
-------	----

#### 

### ネ

ネイティブモード	34
ネットワーク1印刷	21
ネットワーク2印刷	21

### ハ

バーコード印刷	153
バージョン情報 114,	140
ハーフトーン指定	100
排紙方法 53, 67	', 82
排紙方法設定	22
白紙出力	36
パスワード	140
バルーンメッセージ	115
半角文字	211

### Ł

ドジー		38
C/		00
ビジュアル情報	119,	127
ビジュアル情報エリア		115
左端合わせ	27	, 35
微調整		27
描画コード		173
標準フォント		26
ひらがなモード		210

### フ

フォーム登録	156
フォントメニュー	26
ブザー	36
プリセットメニュー 51, 64, 79,	102
プリンターケーブル	183
プリンター単位指定	176
プリンタードライバー	41
プリンターの構成情報	118
プリンター覧	106
プリンタ管理ユーティリティ 106,	136
プリンタステータスウィンドウ 106, 115, 126,	137
プリンタの構成シート	
Windows 2000	63
Windows 98/95	56
Windows NT 4.0	77
プリンタの状態シート	
Windows 2000	70
Windows NT 4.0	85
プリンタのプロパティダイアログボックス 57,	71
プリントサーバー	131
プロパティダイアログボックス	45
Windows 2000	57
Windows 98/95	45
Windows NT 4.0	71

### ~

ページプリンター			33
ヘルプ	114,	124,	140

### ホ

ポートシート	
Windows 2000	61
Windows NT 4.0	76
ポートレート	185
保守情報	140
ボタン形式 109,	110
ボタンの並べ方 109,	110
ホッパー	37
ホッパ初期設定	22
ホッパ用紙種別	22

5	
<b>、</b> 明朝	. 26
1	
>	
メール通知	140

メインシート	-
--------	---

Windows 2000	64
Windows 98/95	50
Windows NT 4.0	79
$x \equiv 1 - \dots 21,$	138
メニュー&ツールバー 115,	116
メニューツリー	14
メニューモード	13
メモリーオーバー	37
メモリースイッチ	33
メモリースイッチメニュー	31
面制御コード	156

T	
モ	
文字間隔	203
文字コード表	210
文字構成	204
文字サイズ	147
文字セット	26
文字セット制御コード	162
文字の種類	203
文字幅	150
文字明度	147

### Ξ

用紙位置
用紙位置微調整方向 3
用紙サイズ 53, 67, 8
用紙シート
Windows 2000 6
Windows 98/95 53
Windows NT 4.0 82
用紙種別 51, 65, 8
用紙なし
用紙メニュー
余白 24, 193
呼び出し実行26

### ラ

•	
ランドスケープ	185
ランドスケープ方向	36

### IJ

リプリント	1	17,	133
リモート電源ONボタン			121
リモート電源制御			122
リモート電源制御ボタン			115
領域指定イメージ			160
両面印刷 55,	69,	84,	159

両面印刷メニュー	24
両面インジケーター	115
リレー給紙設定	22

### レ

レフトマージン量		34
連続印刷	21,	205

### NEC Color MultiWriter 9200C オンラインマニュアル

2000年 7月 初版

日本電気株式会社 東京都港区芝五丁目7番1号 TEL (03)3454-1111(代表)

# **Color MultiWriter**